平成27年3月1日発行　文部科学省認可通信教育補助教材

平成27年度

スクーリングの手引（4月～7月）

東京スクーリング

5月期　第1期	4月30日(木) ～5月　2日(土)	通信教育部1号館ほか
5月期　第2期	5月　3日(日) ～5月　5日(火)	
5月期　第3期	5月23日(土)・24日(日), 5月30日(土), 31日(日)	
7月期	7月　4日(土)・　5日(日), 7月11日(土)・12日(日)	

地方スクーリング

6月期	6月20日(土) ～6月22日(月)	札幌・大阪・福岡
7月期	7月18日(土) ～7月20日(月)	仙台・名古屋

夜間スクーリング

春期	5月18日(月) ～7月10日(金)	通信教育部1号館ほか

スクーリング受講手続日程

	東京スクーリング		夜間(春期)	東京スクーリング	地方スクーリング	
	5月期第1・2期	5月期第3期		7月期	6月期	7月期
① **履修登録締切日**	3月4日(水)	4月14日(火)		6月3日(水)	5月13日(水)	6月17日(水)
リポート提出締切日	3月18日(水)					
受講申込締切日	受講届:消印有効 リポート:必着	受講届:消印有効 リポート:必着		受講届:消印有効 リポート:必着	受講届:消印有効 リポート:必着	受講届:消印有効 リポート:必着
	在学生専用サポート(Web報)　24:00まで					
受講許可通知書発送予定日	4月13日(月)	5月1日(金)	4月27日(月)	6月17日(水)	6月1日(月)	6月29日(月)
	※発送予定日から5日経過しても通知が届かない場合は会計課に連絡してください。					
② **受講辞退手続締切日**	4月20日(月)	5月13日(水)	5月7日(木)	6月24日(水)	6月8日(月)	7月6日(月)
	窓口提出の場合(事務取扱時間内厳守)　・　郵送の場合(締切日必着)					
③ **受講料納入期限**	4月27日(月)	5月20日(水)	5月14日(木)	7月1日(水)	6月15日(月)	7月13日(月)
	銀行窓口にて(厳守)					
結果通知発送予定	6月上旬	7月中旬	8月下旬	8月下旬	8月上旬	8月下旬
	在学生専用サポート(Web報)にも掲載します。					

日本大学通信教育部

は じ め に

面接授業（スクーリング）とは，教員による直接の講義・演習・実技を受講することをいいます。その目的は，教材による在宅学習では十分に学習効果を上げることが困難な科目の一面を補い，教育効果を高めることにあります。このような主旨・目的から，スクーリングは卒業のための必修となっています。

本学の通信教育部では，学生に多くの受講機会が得られるよう，多種多様なスクーリングを開講しています。この『手引』は，４月～７月に実施される東京，地方及び夜間スクーリングの実施要領などをとりまとめて掲載しています。

スクーリングの受講を希望する場合には，手続きの前にこの『手引』をよく読み，その指示に従って受講してください。

【所定単位とスクーリングについてお知らせ】

所定単位とは，その科目を修得するために必要な単位数のことです。

スクーリングでは，開講単位数を１単位又は２単位で開講しています。そのため，多くの講座は，所定単位の半分の開講単位数になります。したがって，**スクーリングのみを受講する場合は**，スクーリングで１回受講・合格しても１科目分の修得単位としては認められないため，所定単位を充足したことにはならず，**成績証明書，教員免許状申請用学力に関する証明書等に記載されません。**

大部分の科目において『学修要覧』にある科目の所定単位とスクーリングでの開講単位は異なります。所定単位と各スクーリングでの開講単位を十分確認してください。

【受講の調整について】

スクーリングには，十分な教育効果を得るための適正な受講者数の基準が設定されています。受講申込者数が，適正受講者数でない場合，大学側で受講の調整を行うことがあります。

調整にあたっては,「受講機会の均等」の観点から, 各申込者の受講調整履歴, スクーリング受講状況, 単位修得状況，在学年数等を総合的に判断し，対象者を確定しますので，あらかじめご了承ください。

なお，講座の適正人数は，おおよそ下表の人数を目安としますが，講座の特性，スクーリングの形態，スクーリング会場の試験時定員数，パソコン台数及び受講学生の履修要件等により，下表によらない場合もあります。

講　　座	受講者数の上限	受講者数の下限
外国語科目講座	65 名	５名
演　習　講　座	30 名	５名
上記以外の講座	100 名	10 名

〔調整方法等〕

❶ 希望した講座が受講者数の上限を超えた場合，同時期に開講されている同じ科目の講座に振り分けることがあります。

❷ 超過人数の状況により新たに講座を増設し，受講者を分割して開講する場合があります。

❸ 上記❶・❷の方法で対応できない場合，調整対象者は当該講座の受講ができません。

❹ 受講申込者数が下限に満たない場合，開講を取りやめることがあります。

❺ 「受講許可講座」及び「講師」の決定は，受講許可通知書にて通知します。したがって，受講許可講座以外の講座を受講することは，認められません。また，一度決定した受講許可講座の追加・変更はできません。

目　次

Ⅰ 講座の選定
1 受講講座の選定……………………………… 2
2 「教職に関する科目」における新・旧科目について……………………………………… 3
3 「開講講座表」の見方 …………………… 4

Ⅱ 東京スクーリング
1 開講日程…………………………………… 6
2 実施会場…………………………………… 6
3 「体育実技」について …………………… 6
◆開講講座表及び講座内容（シラバス）
・5月期第1期……………………………… 8
・5月期第2期……………………………… 20
・5月期第3期……………………………… 36
・7月期……………………………………… 47

Ⅲ 地方スクーリング
1 開催地及び開講日程……………………… 58
2 実施会場…………………………………… 58
◆開講講座表，会場及び講座内容（シラバス）
・6月期　札　幌…………………………… 59
・6月期　大　阪…………………………… 62
・6月期　福　岡…………………………… 65
・7月期　仙　台…………………………… 69
・7月期　名古屋…………………………… 72

Ⅳ 夜間スクーリング
1 開講日程…………………………………… 76
2 実施会場…………………………………… 76
3 開講講座…………………………………… 77
◆開講講座表及び講座内容（シラバス）
・月曜日…………………………………… 78
・火曜日…………………………………… 83
・水曜日…………………………………… 91
・木曜日…………………………………… 96
・金曜日……………………………………103

Ⅴ 講座の申込方法
1 受講手続の流れ……………………………110
2 講座を申し込む……………………………111
3 受講講座の変更・追加……………………116

Ⅵ 申込講座の許可と不許可
1 受講許可通知書を確認する………………118
2 講座振り分け及び受講不許可について…119
3 許可講座を辞退する………………………119

Ⅶ 受講料の納入
1 受講料………………………………………122
2 納入期限……………………………………122
3 納入方法……………………………………122

Ⅷ 受講準備
1 使用教材の入手……………………………124
2 「休暇依頼状（勧奨状）」と「出席証明書」の発行…………………………………………126
3 通学定期券の購入…………………………126
4 「学割証」の発行 …………………………127
（長距離区間乗車時の学生割引制度）

Ⅸ 受講及び試験
1 講座の受講…………………………………130
2 試験の受験…………………………………130
3 スクーリング結果の確認…………………131

Ⅹ 受講期間中の学生生活
1 受講にあたっての諸注意…………………132
2 スクーリング期間中の滞在先届…………133
3 「千代田区生活環境条例」について ……133
4 緊急時の避難行動の指針について………133

Ⅺ 各種用紙
「為替」送付時の注意事項 …………………136
教材購入用紙（丸沼書店用）…………………137
教材購入願（通信教育教材購入用）…………139
通学定期乗車券発行控…………………………141
学割証交付願……………………………………143
滞在先届…………………………………………145
休暇依頼状（勧奨状）申込書…………………147
＜受講申込辞退願＞
東京スクーリング（5月期）第1・2期
受講申込辞退願…………………………………149
東京スクーリング（5月期）第3期
受講申込辞退願…………………………………151
東京スクーリング（7月期）
受講申込辞退願…………………………………153
地方スクーリング（6月期）
受講申込辞退願…………………………………155
地方スクーリング（7月期）
受講申込辞退願…………………………………157
夜間スクーリング（春期）
受講申込辞退願…………………………………159

■ 付録
1 交通案内・校舎案内………………………161

＜受講届＞東京スクーリング（5月期）第1・2期
＜受講届＞東京スクーリング（5月期）第3期
＜受講届＞東京スクーリング（7月期）
＜受講届＞地方スクーリング（6月期）
＜受講届＞地方スクーリング（7月期）
＜受講届＞夜間スクーリング（春期）

Ⅰ　講座の選定

1　受講講座の選定

①　受講講座を選ぶ

東京・地方スクーリングともに各期から１講座，夜間スクーリングでは，月曜日から金曜日までの各曜日から１講座（最多５講座）を申込みできます。各自，入学時に配布された『学修要覧』やコース履修者は『コース履修の手引』を参照し，自分が履修しなければならない科目を把握し，学修計画を立てた上で受講申込をしてください。

②　受講制限について

すべての方がすべての講座を申し込めるのではありません。自分の学年・学科（専攻），カリキュラム及びその他の理由により申し込むことができない講座があります。以下，それぞれの受講制限を掲載しますので，必ず確認の上，申込みしてください。

（1）　配当学年による受講制限

ア　１学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「１年」と記載されている講座のみ受講可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお，講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので，各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

イ　２学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「１年」又は「２年」と記載されている講座の受講が可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお，講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので，各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

ウ　３・４学年生

配当学年による受講の制限はありませんが，講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので，各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

（2）　科目履修生の受講制限

入学時の「履修申請書」で履修登録した科目に該当する講座のみ受講できます。

なお，科目履修生は「スクーリング併用試験方式」での申込み・受講はできないので注意してください。

（3）　その他の理由による受講制限

以下のいずれかに該当する場合，その講座は受講できません。

ア　既に所定単位を修得している科目及び単位修得方式が確定している科目を充当科目とする講座の受講

イ　過去に受講し，合格した科目（充当科目）と同一担当講師の科目（充当科目）で授業内容も同一である講座の受講

次のａ～ｃのすべてに該当する講座は申込みできません。

ａ　科目名（充当科目名）が同じである（「講座名」ではなく，「科目名（充当科目名）」です）。

ｂ　担当講師が同一である。

ｃ　講義内容が全く同一である。

※　講義内容を参照し，授業のねらい等が全く同一の場合は申込みできません。

ウ　受講の調整による受講制限

一部の講座については，申込希望者が講座の適正人員を超える場合があり，この場合，大学側で受講の調整を行います。

調整により，受講申込講座と異なる講座での受講を許可する場合や，受講不許可となる場合があります。

そのため，**必ず「受講許可通知書」にて，講座名・担当講師を確認し，許可された講座を受講してください**（受講許可講座と異なる講座の受講は，認められません）。

２　「教職に関する科目」における新・旧科目について

平成 23 年度に下表の「教職に関する科目」４科目については，科目名称が変更となり，平成２３年度１学年入学者から学年進行により順次，新科目名での履修となります。

スクーリングの開講にあたっては，同一講座で新・旧両方の科目を充当科目として開講しますので，下表により適用となる充当科目を確認の上，受講申込みをしてください。

<table>
<tr><th colspan="2">旧科目名</th><th colspan="2">新科目名</th></tr>
<tr><td>0904</td><td>教育の思想</td><td>0901</td><td>教育原論</td></tr>
<tr><td>0941</td><td>道徳教育の研究</td><td>0940</td><td>道徳教育の理論と方法</td></tr>
<tr><td>0942</td><td>特別活動の研究</td><td>0943</td><td>特別活動論</td></tr>
<tr><td>0947</td><td>教育カウンセリング論</td><td>0937</td><td>教育相談</td></tr>
<tr><th colspan="2">旧科目名での履修対象者</th><th colspan="2">新科目名での履修対象者</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="6">右記以外の学生</td><th>入学年度</th><th>入学形態</th></tr>
<tr><td>平成 23 年度</td><td>１学年入学生</td></tr>
<tr><td>平成 24 年度</td><td>１学年入学生
２学年編入・再入学生
科目履修生</td></tr>
<tr><td>平成 25 年度</td><td>１学年入学生
２学年編入・再入学生
３学年編入・再入学生
科目履修生</td></tr>
<tr><td>平成 26 年度以降</td><td>全入学生</td></tr>
</table>

３　「開講講座表」の見方

「開講講座表」の見方

<table>
<tr><td>1</td><td>講座コード</td><td colspan="2">スクーリング開講講座を識別するために講座ごとに付された固有のコード番号です。
「受講届」の「講座コード」欄（２桁）には，この講座コードを記入してください。
※東京５月期第３期から「講座コード」が４桁に変更となりますので，注意してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>開講講座名</td><td colspan="2">講座の名称です。原則，科目名と同一ですが，「英語」等のように複数開講される講座については，講座名の後ろにアルファベット等の記号を付して各講座を識別します。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>担当講師名</td><td colspan="2">当該講座を担当する教員の氏名です。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>充当科目（科目コード，科目名）</td><td colspan="2">受講講座の合格により成績評価の対象となる科目コードと科目名です。
スクーリングの開講単位は「講座」であり，その「講座」に対してどの「科目（科目コード)」で受講するか（充当させるのか）を申告します。
多くの講座の充当科目は限定的ですが，「英語」や「演習科目」のように受講者の単位修得状況により充当科目の選択が必要な講座もあるので，充当科目の選定は慎重に行ってください。
「受講届」の「充当科目コード」欄には，この科目コードを記入してください。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>受講方式</td><td colspan="2">「スクーリング併用試験方式」による受講の対象講座か否を記載しています。「スクーリング併用試験方式」による受講ができない講座には，「×印」が記載されています。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">制限・注意</td><td>配当学年</td><td>ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。
学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は，「受講条件」欄に記載されています。</td></tr>
<tr><td>受講条件</td><td>その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。</td></tr>
</table>

MEMO

Ⅱ　東京スクーリング

1　開講日程

開講期		日程		授業時間
5月期	第１期	4月	30日（木）	9：30～18：30
		5月	1日（金）	9：00～18：30
			2日（土）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞
	第２期	5月	3日（日）	9：30～18：30
			4日（月）	9：00～18：30
			5日（火）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞
	第３期	5月	23日（土）	13：00～18：30
			24日（日）	9：00～16：30
			30日（土）	13：00～18：30
			31日（日）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞
7月期		7月	4日（土）	13：00～18：30
			5日（日）	9：00～16：30
			11日（土）	13：00～18：30
			12日（日）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞

※　各期ごとに全日程の出席が必要です。
※　授業時間内に休憩時間を設けます。
※　各期から１講座のみ申込みできます。
※　５月第３期「体育実技」は授業時間及び実施会場が異なるため，注意してください。

2　実施会場

授業は主として通信教育部校舎及びその周辺の本学校舎で行います。ただし，「体育実技」は文理学部校舎で行います。

名　　称	日本大学通信教育部１号館及び本学校舎周辺
所 在 地	通信教育部　東京都千代田区九段南４－８－28
交通案内	市ヶ谷駅から徒歩３分

※　授業講堂は，本学通信教育部ホームページの新着情報にて事前にお知らせするとともに，授業開始初日に通信教育部１号館１階掲示板に掲示します。

3「体育実技」について

「体育実技」は，他の講座と異なり文理学部総合体育館及び百周年記念館で受講します。以下の事項をよく確認してください。

a　開講日程【雨天決行】

日程	授業時間
5月23日（土）	18：00～21：30
5月24日（日）	9：00～17：00
5月30日（土）	18：00～21：30
5月31日（日）	9：00～17：00

※　東京５月第３期の他講座と授業時間及び会場が異なります。

b　実施会場

日本大学文理学部総合体育館及び百周年記念館（後掲「文理学部案内図」参照）

c　持参物

・運動のできる服装（トレーニングウェア等）
・室内用運動靴
・健康保険証
・筆記用具
・スクーリングの手引
・スクーリング受講許可通知書兼領収書

d　「体育実技」の集合場所・集合時間

日本大学文理学部総合体育館入口

※授業開始の 15 分前から受付を開始します。

※遅くとも授業開始の 5 分前には受付を済ませた後，運動のできる服装に着替え，時間厳守で受講会場に集合してください。

※更衣室の使用はできますが，ロッカーの使用及び更衣室に荷物を置いておくことはできませんので，荷物を持って会場に集合してください。

e　受講について

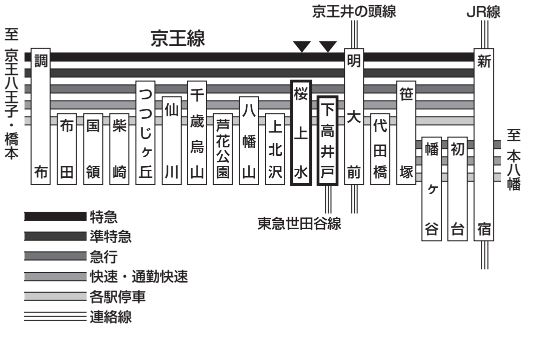
体育実技は卒業必修科目となっていますが，疾病その他身体障害の理由で実技自体の参加が困難であると思われる方は，**受講申込前（「受講届」提出前）**に教務課に連絡してください（TEL 03-5275-8911）。

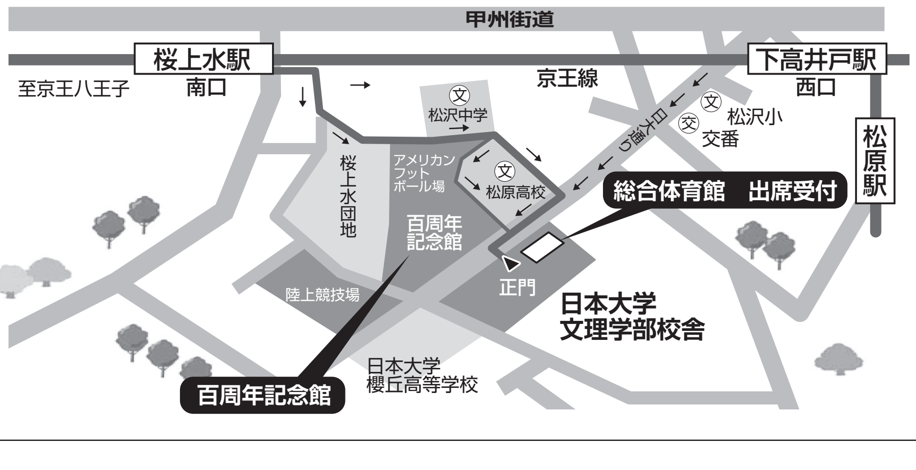
f　注意事項

・ジーンズや普段着での受講はできません。
・更衣室は，文理学部総合体育館にあります。
・貴重品は，各自で管理してください。
・24 日及び 31 日の昼食は，周辺に飲食店が少ないため各自が持参することを強く勧めます。

〈文理学部案内図〉

（住　　所）
東京都世田谷区桜上水３-25-40
（交通案内）
京王線下高井戸駅又は，桜上水駅下車
徒歩約 10 分





◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

東　京
5月期
第1期

日	程	授業時間	備考
4月30日	木	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
5月　1日	金	9：00～18：30	
5月　2日	土	9：00～16：00 <試験も含む>	

※以下の第１期開講の講座から１講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	配当学年	受講条件
A1	総合科目	根岸　良征	0001	総合科目Ⅰ	×	1年	・Ⅰ～Ⅵのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
			0002	総合科目Ⅱ			
			0003	総合科目Ⅲ			
			0004	総合科目Ⅳ			
			0005	総合科目Ⅴ			
			0006	総合科目Ⅵ			
A2	英語A	長島　万里世	0041	英語Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0042	英語Ⅱ			
			0043	英語Ⅲ		2年	
			0044	英語Ⅳ			
A3	日本史入門	中村　順昭	0095	日本史入門		条件参照	・史学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
A4	民法Ⅱ	山川　一陽	0132	民法Ⅱ		2年	
A5	民事訴訟法	小田　司	0160	民事訴訟法		2年	
A6	国語学講義	加藤　陽子	0314	国語学講義		2年	
A7	アメリカ文学史	北原　安治	0414	アメリカ文学史		2年	
A8	英作文ⅠA	ダレル　ハーディ	0447	英作文Ⅰ	×	2年	・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
A9	英米事情Ⅰ	茂木　健幸	0476	英米事情Ⅰ	×	2年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
AA	英語学演習A	佐藤　健児	0481	英語学演習Ⅰ	×	3年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0482	英語学演習Ⅱ			
			0483	英語学演習Ⅲ			

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
AB	哲学概論A	齋藤　隆	0531	哲学概論		２年	
AC	経済政策総論	周藤　利一	0730	経済政策総論		２年	・文理・経済・商学部のみ申込可。
			0731	経済政策			・法学部のみ申込可。
AD	貨幣経済論	続橋　孝行	0747	貨幣経済論		２年	
AE	商品学	鄭　舜玉	0821	商品学		２年	
AF	経営学	金崎　賢希	0841	経営学		条件参照	・商学部のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
AG	漢字書法	鈴木　晴彦	0980	漢字書法	×	２年	・国文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
AH	法学通論	遠藤　清臣	0983	法学通論		２年	・哲学専攻・史学専攻のみ申込可。
			0984	法律学概論（国際法を含む）			・経済・商学部のみ申込可。
AJ	教育相談／教育カウンセリング論	植松　紀子	0937	教育相談	×	２年	・本誌４ページを参照。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
			0947	教育カウンセリング論	×	２年	・本誌４ページを参照。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
AK	博物館教育論	岡部　幹彦	2015	博物館教育論	×	２年	・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘初歩から始めるパソコン～メディア授業を受けるために～　〔総合科目〕

開講単位：2 単位　担当者：根岸　良征

◆**学修到達目標**　情報技術や情報セキュリティについて基礎的な知識を習得し，パソコンを有意義に利用できるようになることを目標とする。講義を受講後，メディア授業を受講するためにはどのような機器を用意すれば良いのかを自分自身で判断したり，パソコンで安全に情報を扱えるようになってほしい。

◆**授業方法**　授業は講義中心に行いますが，適宜パソコンを操作してケーススタディをします。また，毎回授業中に課題を出題します。教科書は講義で利用しますので必ず持参してください。※授業は Windows8，Office2013 の環境で実施します。

◆**準備学修**　日本語入力，マウス操作といった基本的なパソコン操作はできることを前提に講義を進めますから，不安な学生は事前に練習をしてから受講してください。また，最近発生したコンピュータセキュリティ関連の事件（個人情報の流出など）を２～３調べておいてください。新聞などを注意して見ているとよいでしょう。

◆**授業計画**〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	· コンピュータの進化～最初のコンピュータから現代のパソコンまで～ · パソコンで扱うデータの種類，情報技術について～情報の表現とデータ形式～ · コンピュータハードウェアの種類と役割 · 基本ソフトウェアと応用ソフトウェアの種類と役割～ Windows が必要な理由～ · パソコン基本操作～ファイル管理とバックアップの必要性～
2 日目	· コンピュータネットワークとインターネットのしくみ～インターネットを利用した情報検索～ · インターネットのサービス～メディア授業～，メディア授業の受講方法 · 情報セキュリティ基礎知識①　「様々な脅威」～マルウェア，不正アクセス～ · 情報セキュリティ基礎知識②　「セキュリティ対策」～ファイアウォール，暗号と認証～
3 日目	· 情報セキュリティ基礎知識③　「IoT（Internet of Things）時代のセキュリティ」～スマホ～ · スクーリング最終課題演習

◆**教科書**　丸沼『情報セキュリティ読本「IT 時代の危機管理入門」』四訂版　実教出版　情報処理推進機構（IPA）著（ISBN978-4-407-33076-2）　540 円（税込）（送料 215 円）

◆**参考書**　特になし。

◆**成績評価基準**　授業への参加度（毎回の課題の評価，出席状況）による評価が 50%，最終課題の内容による評価が 50%。なお，最終課題を提出しないと評価をつけません。

◆**授業相談（連絡先）**：

◘ Small Miracles を読む 3　〔英語　A〕

開講単位：1 単位　担当者：長島　万里世

◆**学修到達目標**　この授業では，*Small Miracles* の中から英語学習用に編集された教科書を扱います。実際の体験に基づいて書かれた作品を皆さんと味わいながら，文法，読解等の英語力向上を図ります。前回と同じ教科書を用いますが，扱う章は異なります。

◆**授業方法**　学生には輪読形式でテキストの音読と日本語訳をしていただきます。また時間があれば，教科書の内容に沿った作文や映像資料を取り入れます。なお，下記の授業計画はあくまで予定であり，受講者のレベルやクラスの人数により授業内容を変更する場合があります。

◆**準備学修**　詳しい注が付いていますので，それを参考に辞書を使ってテキストをよく読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	ガイダンス 基礎的な文法の復習 2. Another Good Samaritan 5. Just a Simple Good Word
2 日目	前回からのつづき 13. A Fortunate Error 18. Don’t Miss the Chance!
3 日目	前回からのつづき 17. Two Mysterious Coincidences 試験

◆**教科書**　丸沼『Small Miracles―心ひかれる不思議な話―』Yitta Halberstam ／ Judith Leventhal 編著　金星堂　1,782 円（税込）（送料 215 円）

◆**参考書**　英和辞書を必ず毎回持参してください。

◆**成績評価基準**　授業への取り組み（発表等）· テストにより総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆日本史の研究方法を学ぶ　〔日本史入門〕

開講単位：2単位　担当者：中村　順昭

◆学修到達目標　日本史を研究するための基礎知識を習得し，さまざまな研究方法を学ぶ。日本史研究の現状と課題を学び，自分の力で課題を見いだし，研究文献を読む力を養うことをめざす。

◆授業方法　講義形式。これまでの日本史研究の成果を，論争点などを中心に振り返り，また研究の基礎となる史料について紹介しながら，研究の現状と到達点や課題を考える。

◆準備学修　さまざまな出版社から出されている『日本の歴史』シリーズから，自分の関心のある時代のものを少なくとも1冊は呼んでおくこと。そして，日本史に関して疑問に思うことを持って授業に参加すること。授業の最初に疑問点をあげてもらい，それに配慮して授業を進める予定である。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	日本史と世界史。日本の範囲と北海道・沖縄。日本史の時代区分。政治史と社会経済史・文化史。日本史における都市と農村。 ＊日本史の全般にわたる諸問題を取り上げて，日本史を学ぶさまざまな視角を学ぶ。
2日目	古代・中世・近世・近現代の研究上の争点。 ＊各時代の研究上の論争を紹介し，それらの諸説がどのような史料や事実に基づいて論じられているのかを考え，研究の方法を学ぶ。
3日目	日本史研究の史料（典籍・文書・記録）・文化財とその伝来。 ＊日本史研究のためのさまざまな史料について紹介し，その伝来なども含めて，史料のあり方から各時代の特色を考える。

◆教科書　使用しない。

◆参考書　丸沼『20世紀日本の歴史学』永原慶二著　吉川弘文館　3,456円（税込）（送料350円）
その他，授業中に紹介する。

◆成績評価基準　試験（100%）

◆授業相談（連絡先）：

◆資本主義社会の枠組みとなる財産帰属制度　〔民法Ⅱ〕

開講単位：2単位　担当者：山川　一陽

◆学修到達目標　民法Ⅱの対象は通常物権法と担保物権法とであるが，今回は通常物権法を学ぶ。いわゆる資本主義社会の枠組みとしての財産帰属法である。不動産取引に関する基本的な知識や動産取引における取引保護の諸問題などについて論じると同時に民法が認める各種の物権制度について概観する。理解しやすいような講義を心がけ，スクーリングの効果を上げたいと考えている。

◆授業方法　いわゆる物権変動論を中心として講義を行う。基本的には講義形式で授業を進めることとしたい。授業計画に従って進行するので授業前には教科書を読んでおくことが要求される。**※過去に山川の民法Ⅱ（通常物権法）を修得した学生は内容が重複するため受講できない。スクーリング単位の積み重ね方式希望の場合は平成25年度東京（秋期）に行われる民法Ⅱ（担保物権法）を受講すること。**

◆準備学修　1回でもいいですから，教科書について一通り目を通しておいて下さい。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	1　物権法の特色 3　物権的請求権 5　4の問題に関する諸外国の制度とわが国の制度について	2　物権制度をめぐる諸原則 4　物権変動を目的とした行為がされた場合に物権変動はいつ生じるのか
2日目	1　不動産物権変動はいつ生じるのか 3　不動産物権変動と登記をめぐる諸問題 5　登記請求権	2　不動産物権変動と登記 4　登記の有効・無効
3日目	1　動産取引における信頼と取引保護 3　各種物権としての占有権 5　各種物権としての所有権	2　いわゆる即時取得をめぐる諸問題 4　占有権の機能など

◆教科書　丸沼『物権法講義　第2版』　山川一陽　日本評論社　3,045円（税込）（送料390円）

◆参考書　特になし。

◆成績評価基準　試験と平常点による。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘民事裁判はどのように行われるか　〔民事訴訟法〕

開講単位：２単位　　担当者：小田　司

◆**学修到達目標**　民事訴訟の基礎を学ぶための講義です。まず，民事訴訟の全体像について把握した上で，民事訴訟の基本構造と基本理論について理解し，訴えの提起から口頭弁論を経て終局判決に至るまでの過程，勝訴した際の権利実現の方法（強制執行）などについて，基礎的知識を習得することを目標とします。

◆**授業方法**　講義形式で行います。講義においては，民事訴訟について具体的なイメージが描けるよう，貸金返還請求訴訟，売買代金返還請求訴訟，交通事故による損害賠償請求訴訟，土地・建物明渡請求訴訟など，日常生活と深く関係する紛争事例を用いて進めることにします。

◆**準備学修**　講義の最後に次回に取り上げる内容を予告しますので，教科書の該当箇所を事前に読み，各自予習して講義に出席してください。また，次回の講義は前回までの内容が理解できていることを前提としますので，講義で取り上げた事項については，学習内容を振り返り，各自で内容について整理しておかなければなりません。

◆**授業計画〔１日目：480 分，２日目：510 分，３日目：360 分〕**

１日目	１日目は，民事紛争の解決方法，民事訴訟の流れと基本構造（貸金返還請求訴訟，交通事故による損害賠償請求訴訟などを例に），裁判所（裁判所の構成，裁判管轄），当事者（当事者能力，訴訟能力，当事者適格），訴訟の開始（訴え，訴え提起の効果，訴えの適法性，訴えの利益など）について学びます。
２日目	２日目は，訴訟の審理（審理の進行，裁判資料の収集，口頭弁論，当事者の訴訟行為，当事者の欠席，証拠調べと事実認定），当事者の行為による訴訟終了（訴えの取下げ，訴訟上の和解，請求の放棄･認諾），終局判決による訴訟終了（裁判と判決の種類，判決の成立と確定），確定判決の効力（既判力の時的限界，既判力の客観的範囲・主観的範囲など）について学びます。
３日目	３日目は，多数当事者訴訟（共同訴訟，訴訟参加，訴訟承継など），不服申立手続（控訴，上告，抗告，再審），略式訴訟手続（少額訴訟手続，督促手続）権利実現の方法（金銭執行，非金銭執行）について学びます。

◆**教科書**　丸沼『民事訴訟法』小田司編　弘文堂　2,376 円（税込）（送料 300 円）
講義には，必ず六法（出版社は問いません）も持参してください。

◆**参考書**　特になし。

◆**成績評価基準**　筆記試験（80%），平常点（20%）。講義に毎回出席することを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：初回の授業時に，メール・アドレスを伝えます。

◘話し言葉を分析する　〔国語学講義〕

開講単位：２単位　　担当者：加藤　陽子

◆**学修到達目標**　日本語の話し言葉（会話，スピーチなどの一人語り）を対象にして，それを構成する要素，その構造，分析方法などを学びます。また，話し言葉のデータを実際に観察し，データの取り方や表記の方法などについて具体例を観察します。更に，日本語学習者による談話を観察し，日本語母語話者とのコミュニケーションの違いを考察したり，話す能力の評価について考えたりします。

◆**授業方法**　講義が中心となりますが，討論や小発表なども行い，双方向のやりとりを重視します（ただし，受講生の人数により，講義と，討論や発表などの演習的要素との割合を適宜変更します）。教師の発問に対し自発的に回答や発言をすることを求めます。また，受講者同士が自らの言語感覚・意識に基づいて意見を述べ，討論によりそれを一般化，深化していくことを希望します。

◆**準備学修**　下記の「参考書」欄に記載されている論文を入手し，一読しておくことをすすめます。また，読んで得た知識や気づきに基づき，自らのコミュニケーションを意識的に観察してみてください。

◆**授業計画〔１日目：480 分，２日目：510 分，３日目：360 分〕**

１日目	１．話し言葉と書き言葉の違い　２．話し言葉の種類　３．話し言葉と音声 ４．話し言葉に特有な要素とその研究（フィラー，あいづち，終助詞，無助詞，感動詞など。また，視線や身振りなどの非言語行動について）
２日目	１．話し言葉研究と関連分野（会話分析，談話分析，語用論など） ２．話し言葉データの作成（データの収集方法，表記方法など） ３．話し言葉データの使用（コーパスとその種類）
３日目	１．日本語学習者の話し言葉とコミュニケーション ２．話し言葉の評価（会話や発表の評価法，会話試験）　３．講義のまとめ　４．試験

◆**教科書**　指定しません。当日資料配布 授業用プリントを当日配付します。

◆**参考書**　「話し言葉の性質」『日本語学』vol.27 No.5（臨時増刊号）明治書院　伝康晴（2008）pp.34-43
「『雑音』の意義」『言語』vol.34 No.1 大修館書店　定延利之（2005）pp.30-37
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準**　発表等を含む授業への積極的参加（20%），授業最終日の試験（20%），スクーリング後提出のレポート（60%）
毎回出席すること，遅刻や早退をしないことを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは初回の授業時に伝えます。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆アメリカ文学の歴史と変遷を理解する　〔アメリカ文学史〕

開講単位：2単位　担当者：北原　安治

◆学修到達目標　アメリカの建国から20世紀までのアメリカ文学の流れを学び，各作家の特徴を理解できるようになる。

◆授業方法　テキストを最初から読んで行きます。文法構造を把握して，英文がしっかり読めることが前提となります。映像資料を活用などして米文学史の全体的な流れを把握します。多くの作家に触れたいのですが，重要とされる作家に時間を割く場合があるので，必ずしも予定どおりにはいかないこともあります。また英語教育や日本文学関係および文学が扱う生き方の指針になるような幅広い映像も見せる予定です。テキストにある各作家の作品からの引用をしっかり読める英語力をつけて欲しいです。気に入った作家がいたら事前に作品を読んでみるとか，DVDを借りて見てみるとかすればいいでしょう。村上春樹の新訳で話題のフィツジェラルドの『華麗なるギャツビー』のDVDなどおすすめです。

◆準備学修　テキストの英文を３～５行おきに手書きでノートに写す。手書きで無いときは不可とする。文法構造と和訳を付ける。ノート検査を最終の試験日にする。単語を調べて自分なりの訳をしておく。テキストの最後に参考文献があるので予習の参考にする。実力テストをやる場合があるので辞書必携。本番の試験は持ち込み無し。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	映像資料視聴。テキストはじめから一回10人ほどの作家の予定 。
2日目	映像資料視聴。一回10人ほどの作家の予定 。
3日目	映像資料視聴。一回6人ほどの作家の予定 。および試験（テキストの英文和訳が試験用紙表面，ひとりの作家についての日本語小論文を試験用紙裏面に書かせる。持ち込みは一切無し。試験時間は100分）とする。試験用紙裏面をすべて埋めるほど書いてもらいたい。英文和訳ができていない場合は英語の基礎の欠如と見なし，日本語小論文がいくら良くても不可とする。）

◆教科書　丸沼『An Outline of American Literature（アメリカ文学概観）』井上謙治編著　南雲堂　1,296円（税込）（送料215円）　＊『アメリカ文学史　0414』通信教育教材とは別の教科書ですので，ご注意ください。

◆参考書　テキスト47ページ参照。中型辞書を持ってくること。

◆成績評価基準　小テスト，試験などによる総合評価。皆出席が必要。試験用紙裏面の日本語小論文はエマーソン，ソロー，メルヴィル，ホーソーン，ポウ，フィツジェラルド，ヘミングウェイの七名の作家から一人のみを選び，作家と作品（邦訳名可）の特徴を書かせるので前もって図書館で各作家の参考文献を読んでまとめておくこと。試験のときに持ち込みは一切なし。

◆授業相談（連絡先）：

◆English Composition 1　〔英作文Ⅰ　A〕

開講単位：2単位　担当者：ダレル　ハーディ

◆学修到達目標　In this course we will emphasize academic writing skills and focus on how to write an “academic” paragraph. We will begin with practicing pre-writing activities to generate ideas for writing. Next, we will look at the components of a paragraph: topic sentence, supporting sentences, and concluding sentence in detail. Once we have covered the main components, we will study language factors which are important for paragraph coherence and cohesion. Finally, we will discuss what to look for when editing.

◆授業方法　The course objectives are as follows:
1. To define academic writing and become familiar with pre-writing activities.
2. To review and practice writing effective topic, supporting, and concluding sentences
3. To learn important language factors to make paragraphs more coherent and cohesive.
4. To practice and improve editing and revision skills.

◆準備学修　No preparation or prerequisites are required, however, students should have a good understanding of basic sentence structure.

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	Orientation; Introduction to academic writing; Part 1 Getting ready to write: what is a paragraph? The structure of a paragraph, generating ideas for writing - brainstorming, writing a topic sentence, choosing supporting points, and making an outline. Part 2 Writing a paragraph: Supporting ideas with details, organizing supporting sentences, writing a concluding sentence, and choosing a title.
2日目	Part 3 Writing a coherent paragraph: coherence, using conjunctions, using transitional expressions, avoiding run-on sentences and sentence fragments. Complete first draft of paragraph.
3日目	Part 4 Editing a paragraph: Academic writing style, editing a paragraph, and peer editing of paragraph. Submit final draft of paragraph and final examination.

◆教科書　No textbook is required. Students will be provided with handouts.

◆参考書　A dictionary may be useful but not necessary.

◆成績評価基準　Students are required to submit an “academic” paragraph and write a final exam. Class participation is also considered part of the grade.

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘アメリカ多文化主義を読む　〔英米事情Ⅰ〕

開講単位：2単位　担当者：茂木　健幸

◆**学修到達目標**　扱う教科書は，多様な人種的バックグラウンドを持った作家たちが自分自身について書いたエッセイから構成されています。様々な視点から描かれたアメリカ社会，そしてその変化を読むことを通じ，現代アメリカ社会さらにその多文化主義を理解することを目標としています。

◆**授業方法**　基本的には，授業では教科書の文章の読み，意味を確認，内容の説明をしていきます。また，それぞれのエッセイの内容や，複数のエッセイ間の共通点などについてのディスカッションも行う予定です。

◆**準備学修**　必ず授業計画にあるチャプターの本文を読んでくることが求められます。教科書は，小説家や詩人などが書いたエッセイですので，難しい表現などが出てくるかもしれませんが，文章には目を通しておいてください。

◆**授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕**

1日目	Chapter 1 "An American Milk Bottle" by Charles Johnson Chapter 2 "This Crutch that I Love" by Naomi Shihab Nye Chapter 3 "For Life's Sake" by Linda Hogan
2日目	Chapter 5 "I, Too, Sing America" by Julia Alvarez Chapter 6 "A Provincial Sense of Time" by Robert Pinsky Chapter 9 "How Does Being an American Inform What I Write?" by Richard Ford
3日目	Chapter 11 "On Being an American Historian" by David Herbert Donald Chapter 12 "On Being an American Writer" by Bharati Mukherjee

◆**教科書**　丸沼『読解総合：多民族のアメリカ』Multiethnicity In America　英宝社　2,052円（税込）（送料300円）

◆**参考書**　特になし。

◆**成績評価基準**　試験（70%）平常点（30%）

◆**授業相談（連絡先）**：

◘英語の進行形を洗う（2015）　〔英語学演習　A〕

開講単位：1単位　担当者：佐藤　健児

◆**学修到達目標**　中学校や高等学校では，英語の進行形は動作動詞とのみ共起し，「～ている」という意味を表すと教わります。しかし，The bus *is stopping*. は「バスが止まっている」という意味ではありませんし，Nancy *is being* kind for the moment. は適格となります。なぜでしょう？この授業では，G. N. Leechの*Meaning and the English Verb*の精読を通して，英語の進行形を学習します。専門的な英文を読みこなす力を養成するとともに，進行形の本質的意味を理解し，説明できるようになること，それを本演習の目標とします。**（※平成26年度秋期スクーリング（夜間）で「英語学演習D」を受講した学生は，同一の内容のため本講座を受講することはできません。）**

◆**授業方法**　輪読形式でテキストを読み進めます。指名された学生にはテキストの音読と和訳（説明）をしてもらい，その後，教員が内容の確認，解説をしていきます。必要に応じてほかの文献やプリントも参照します。

◆**準備学修**　第2章 Progressive Aspect（p.18）から読み進めていきます。予習をする際には，辞書や教科書の「研究課題」等を参照しながら，できるだけ丁寧に（文法や語彙の知識に基づいて）英文を「精読」するよう心がけてください。なお，受講者の様子を見ながら授業を進めていきますので，授業計画はあくまでも「参考」です。

◆**授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕**

1日目	アスペクト（プリント） 進行形概説（§27） 進行形に見られる3つの意味特性（§28）	継続性（§29） 限られた継続性（§30） 未完了性（§31）
2日目	時間枠の理論（§32（§32a,bは除く）） 時間枠の理論の例外（§33（§33aは除く））	アスペクト特性に基づく動詞句の分類（プリント） 有界・非有界性（§31a（§31bは除く））
3日目	動詞句の分類と進行形（§34） 瞬間動詞・移行的出来事動詞（§35）	活動動詞・過程動詞（§36） 総まとめと試験

◆**教科書**　丸沼『Meaning and the English Verb（Third Edition）』Geoffrey Leech著・澤田治美　注釈　ひつじ書房　2,592円（税込）（送料300円）

◆**参考書**　丸沼『英文法解説（改訂三版）』江川泰一郎著　金子書房　1,836円（税込）（送料350円）
丸沼『ことばの意味と使用』澤田治美・高見健一 編　鳳書房　1,944円（税込）（送料350円）

◆**成績評価基準**　全ての授業に出席することを前提とし，授業への取り組み（予習状況・発表等）・試験により総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘神中心から人間中心へ　〔哲学概論　A〕

開講単位：2 単位　担当者：齋藤　隆

◆学修到達目標　古代哲学・中世哲学の基本的理解に立脚し，中世から近世への移行，神中心から人間中心への変化の実相を多方面にわたって考察し，近世哲学の展開を理解する。

◆授業方法　テキスト及び配布プリントの内容を中心にし，講義形式で授業をすすめる。

◆準備学修　テキストの第一章「存在」と世界観の問題，の P.11 ～ 67 までを一通り読んでおく。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	「哲学」の語義とその多様な定義 ミュートスからロゴスへの移行（日本神話と神話の三機能体系） ソクラテス以前の哲学者たち，プラトンとアリストテレス（1）
2 日目	プラトンとアリストテレス（2） キリスト教概説 アウグスティヌスと教父哲学
3 日目	トマス・アクィナスとスコラ哲学 ルネッサンスと宗教改革 近世哲学の二大潮流

◆教科書　通材『哲学　0011』　通信教育教材（教材コード 000404）　3,250 円（送料込）
〈この教材は市販の「西洋思想の要諦周覧」嘉吉純夫・齋藤隆編著（北樹出版）と同一です〉

◆参考書　各自有している哲学・倫理学関係の書物。

◆成績評価基準　出席状況（授業に対する積極的参加態度を含む）と試験の成績。

◆授業相談（連絡先）：

◘日本経済の課題を理解する　〔経済政策総論／経済政策〕

開講単位：2 単位　担当者：周藤　利一

◆学修到達目標　経済政策の基礎理論と，現在の日本における公共経済政策の重要な課題に対して，どのような政策認識がなされ，政策の立案，形成，決定過程を経て，どのように実施され，その効果はどのようなものであったかを実証的に分析し，評価することにより，日本の経済政策の現状と課題，今後のあるべき方向を理解することを目標とします。

◆授業方法　講義形式で行います。経済政策の意義，経済体制の選択，経済の成長と安定，国際収支と対外関係等の基礎的理論を理解するとともに，金融政策，財政政策，租税政策，産業政策，貿易政策，企業政策，雇用・労働政策，社会保障政策等の主要な経済政策の内容を学びます。

◆準備学修　本講義は，初級～中級の理論レベルの内容を取り上げます。そのため，理論的知識に不安のある学生は，事前に，マクロ経済理論，ミクロ経済理論の入門レベルの書籍を読むことを推奨します。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	1　経済政策序論：経済政策の意義，財の性質，経済主体，資源の配分と所得の分配，価格機構など 2　国民経済論・経済成長論：国民経済の意義と原理，生産・支出・所得の計測方法など 3　国際収支と対外関係：国際収支の構造，資本流入と資本流出，外国為替市場と為替レートなど 4　金融政策論：管理通貨制度，金融システムの意義，マネーサプライ，自己資本比率規制など
2 日目	5　財政政策論：財政制度の意義，財政投融資，裁量的財政政策，財政赤字問題，財政再建など 6　租税政策論：租税の機能と効果，租税の基本原則，租税の分類，日本の税制の課題など 7　貿易政策論：比較生産費モデル，垂直分業と水平分業，雁行形態モデルと馬跳びモデル，経済開発の戦略と国際貿易，輸入代替戦略，WTO ルール，ドーハ・ラウンド，FTA，EPA，TPP 等の貿易自由化政策
3 日目	8　雇用政策論・労働政策論：労働力及び労働の需要と供給の構造，労働条件の改善，職業生活など 9　社会保障政策論：私的保障と公的保障，給付の方式，財源の調達，社会保険と公的扶助など 10　社会福祉政策論：社会福祉の客体，供給体制，政府の役割，経済政策と社会政策の関係など 11　資源・エネルギー政策論：世界のエネルギー事情，省エネ対策，福島原発事故以後のエネルギー政策

◆教科書　指定なし。当日資料配布　当日プリント配布

◆参考書　授業で紹介します。

◆成績評価基準　試験 70%，平常点 30%

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘異次元金融緩和政策の評価と問題点　〔貨幣経済論〕

開講単位：2単位　担当者：続橋　孝行

◆学修到達目標　学修の到達目標は2013年4月に黒田・日銀総裁が採用した大胆な金融量的緩和政策の評価と問題点について理解することにあります。この課題を取り組んでいくにはミクロ経済学とマクロ経済学の基礎知識が必要です。しかし，これらを十分に理解している学生は少ないので，まずミクロ経済学とマクロ経済学を平易に解説し，それから課題に取り組んでいきます。

◆授業方法　板書を中心とした授業ですが，教員が一方的の説明することは避けたいと思っております。ときおり，学生から質問を受けますし，逆に教員が学生に質問したりして，課題の理解を深めていきます。

◆準備学修　（1）新聞の経済・政治面を読んでおきましょう。（2）経済上の統計的数字を把握しておきましょう。（3）数学（中学・高等学校）を毛嫌いしないようにしましょう。（4）図やグラフに親しんでおきましょう。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	まず財・サービス市場を取り上げ，家計の需要曲線と生産者の供給曲線の交点で均衡価格と数量が決まり，生産者及び家計ともに満足するということを理解します。次に，労働市場，金融市場を議論します。
2日目	（1）GDP（国内総生産）とは何か（2）GDPの大きさはどのように決まるのか（3）GDPが低下する原因が何かについて考察します。キーワードは有効需要，不完全雇用均衡，デフレ・ギャップ
3日目	生産物市場と貨幣市場の相互関係を通じて非自発的失業を伴ったGDPの大きさが決まるというのを考察します。キーワードはIS・LMモデル，流動性トラップ，金融政策の有効性

◆教科書　通材『貨幣経済論　0747／R31900』　通信教育教材（教材コード000440）1,500円（送料込）

◆参考書　当日資料配布 必要に応じて資料（日本経済新聞の記事，日銀短期経済予測，内閣府のGDP速報値）を配布します。

◆成績評価基準　筆記試験，授業への取り組みで評価します。

◆授業相談（連絡先）：授業終了後に質問を受けます。

◘商品の基本概念を学ぶ　〔商品学〕

開講単位：2単位　担当者：鄭（チョン）　舜玉（スンオク）

◆学修到達目標　「商品の洪水」の現代において，我々は毎日数多くの商品を選択し使用している。今日の商品は従来のように物理的特性を提供するだけではなく，イメージや感動も提供するようになっている。本講義では，このように我々の生活に密着している商品について，基礎概念やその役割を学び生産，流通，消費の段階にわたる商品の意義を知ることができる。

◆授業方法　パワーポイントを用いた講義形式で，毎回スライド内容をプリントで配布する。プリントは重要箇所がブランクになっており，講義を聴きながら講義内容のメモとブランクを埋める形式をとる。授業開始時の復習・授業中の質疑への積極的な発言は成績として反映される。

◆準備学修　指定参考書を授業計画に沿って事前に読んでおくことと，学習した講義内容は配布されたプリントをベースに必ず復習しておく。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	ガイダンス，商品学の領域，商品学の誕生，商品の概念，製品・商品の違い，商品の適性，製品および商品の構成要素，製品および商品の分類，商品分類の必要性および基準。 ※商品学はどのようにして誕生したのか，製品と商品の違いは何かを確認し，商品の概念を明らかにすると共に，その構成要素および分類など商品の最も基礎的な知識を学ぶ。
2日目	商品の品質，商品の表示，商品の検査，商品の評価，商品の標準化，ネットワーク外部性，商品の安全性，トレーサビリティ，PL法。 ※商品を評価する際の品質や評価基準，また商品供給の効率化を実現した商品の標準化により商品の価値がどのように変化するのかを学ぶ。さらに商品の安全性についてその関連知識を学ぶ。
3日目	商品のパッケージ，消費者の権利・責任，クーリング・オフ，総括，筆記試験 ※商品パッケージの機能を確認した上で，授業全体の内容と結びつけながら我々消費者の権利および責任，クーリング・オフ制度について学ぶ。そして，講義全体の復習と補足説明を行う。

◆教科書　当日資料配布 当日プリント配布。

◆参考書　通材『商品学　0821/S30300』　通信教育教材（教材コード000401）　2,550円（送料込）（※予習時に使用）
丸沼『商品学と商品戦略』KGU叢書　石持悦史著　白桃書房　3,672円（税込）（送料350円）

◆成績評価基準　平常点（15%），発表（15%），筆記試験（70%）毎回出席することを前提として評価する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘サービス経営を学ぶ　〔経営学〕

開講単位：2単位　担当者：金崎　賢希

◆**学修到達目標**　今や，サービスは今や経済の大きな部分を占めています。しかし，未だに仕事としてのサービスの地位は低く，仕事の内容自体についても多くの問題と課題があります。本講義では，良いサービスとは何か，そしてその裏側にある仕組みの理解を目的とします。戦略，組織，マーケティングの基礎理論をベースにしながら（講義中にその都度解説します），いくつかのサービス産業を取り上げ，顧客を満足させ，利益を得る仕組みや手法を紹介します。サービス部門でキャリアを歩む人のために，より高いレベルのサービスが提供できるようスキルアップを目指します。製造業に携わる方にも役立つでしょう。

◆**授業方法**　講義中は，簡単なレジュメを配りますので，講義の内容や自分の疑問・意見などを書き込んでください。新聞雑誌記事，DVD なども使用して講義をします。また，学生の皆さんが集まる機会を利用して，いくつかのトピックについて，ケース・メソッド（実際の企業の事例を用いたディスカッション）を行いたいと思います。そして，それをもとに，レポート作成をしてください（時間の関係上，宿題となる場合もあります）。なお，事例として取り上げる産業企業を変更したり，トピックの順番が前後したりする場合もあります。

◆**準備学修**　メモ程度で構いませんので，自分が顧客として受けているサービス（お気に入り，または不満をもったサービス），また仕事として提供しているサービスについて，それぞれ A4 で 1 ページ程度にまとめておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1日目	第１講　お客さまは何を買っているのか？（花卉小売），第２講　サービス・コンセプトの策定（ホテル・旅館），第３講　体験としてのサービス（カフェ），第４講　ビジネス・モデルの探求（運輸）第５講　ケース・メソッド
2日目	第６講　サービス･プロセスの設計（外食），第７講　需給バランスの最適化（駐車場），第８講　サービス環境の設計（小売），第９講　サービス・スタッフのマネジメント（ホテル・旅館），第 10・11 講　ケース・メソッド
3日目	第 12 講　顧客ロイヤリティの確立（テーマパーク），第 13 講　サービス・リカバリーと顧客からのフィードバック（クリーニング），第 14 講　サービスの品質と生産性の改善（美容院），第 15 講　モノとサービス

◆**教科書**　特に指定しません。

◆**参考書**　[丸沼]『サービス・マーティング入門』R･P･フィスク他　法政大学出版局　2005 年
3,780 円（税込）（送料 350 円）

『ラブロック＆ウィルツのサービス・マーケティング』クリストファー・ラブロック他
ピアソン・エディケーション　2008 年
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準**　出席は評価対象としません。授業に対する貢献度（受講態度，質問，ディスカッション）やレポートなど均等に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**授業終了後に質問を受け付けます。

◘漢字の造形美と筆づかいを学ぶ　〔漢字書法〕

開講単位：2単位　担当者：鈴木　晴彦

◆**学修到達目標**　中国各時代における漢字の造形美（書体）に注目した上で，実技をとおして，その造形美（書体）を構築している法則から，筆遣い（筆法）を学び取ります。あわせてその造形美（書体）の変遷と，その歴史的な意義をも理解していきます。

◆**授業方法**　まず，漢字の造形美（書体）とその歴史的な背景について，下記の教科書や当日に配付するプリントなどをとおして，理解を深めます。その上で，著名な古典書跡を丹念に臨書し，実技の向上を目指します。

◆**準備学修**　**受講する際には，各自で「半紙」「中筆（４号筆程度）」「小筆」「墨（墨液で可）」「毛氈（書道用下敷）」「文鎮」などの書道用文房具を準備する必要があります。**また，反故となった半紙のために「古新聞」も持参するとよいでしょう。

◆**授業計画**〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1日目	●書道文房具の取り扱いとその知識 ●楷書の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…九成宮醴泉銘
2日目	●行書・草書の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…蘭亭叙・書譜など
3日目	●隷書・篆書・金文・甲骨文の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…曹全碑・石鼓文・金文・甲骨文字など

◆**教科書**　[通材]『漢字書法手本　0980/T22400』　通信教育教材（教材コード 000237）　700 円（送料込）
[通材]『漢字書法教本（学習指導書）　0980/T22400』　通信教育教材（教材コード 000238）
850 円（送料込）

◆**参考書**　[当日資料配布] 参考書の指定は，とくにありません。当日配布するプリントによって理解の補助をします。

◆**成績評価基準**　作品点（80%）と平常点（20%）によって評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**必要であれば，授業の開始及び終了時に適宜に応じます。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

🔲国際社会の中の日本国憲法　〔法学通論〕

開講単位：2単位　　担当者：遠藤　清臣

◆**学修到達目標**　法は，社会に生じる現象である。社会の価値観が異なれば法の内容も異なり，社会構造の変化に応じて法も変わっていく。激変する国際社会の情勢の中で，改めて日本の価値観を考え，日本国憲法を読み直すことで，法の考え方や解釈のやりかたを理解することが，本講座の目標である。

◆**授業方法**　科目の性質上，講師が一方的に講義する，いわゆる講義形式を採らざるを得ない。受講者の人数や講義の進捗状況をみながら，可能な限り受講者との意見交換や討論を行うつもりである。

◆**準備学修**　受講前の事前学習は特に必要ない。講義に集中し，その日のうちに復習して，講義の内容について理解し，自分なりの考え方を構築していくことが重要である。

◆**授業計画**〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	①法の本質と性質 ③日本の法の沿革（律令から明治期まで） ⑤社会の構造，意識の変化と法の変遷	②平均的平等と配分的平等（法の下の平等） ④日本国における近代憲法の成立
2日目	①成文の法と不文の法 ③国際法と国際私法 ⑤基本的人権の体系	②日本の成文法の種類と，不文法 ④権利の構造（権利の意義と権利の制約） ⑥日本国民の意義と外国人の人権
3日目	①社会権の意義（特に教育基本権） ③民主主義と日本国の立法制度 ⑤裁判制度	②法の解釈（法の理想と現実） ④二院制度と議院内閣制度の長所と短所 ⑥試験

◆**教科書**　当日資料配布　講義当日プリントを配布する。教科書は特に指定しない。

◆**参考書**　通材『法学　0021/B11500』　通信教育教材（教材コード000394）　1,700円（送料込）
丸沼『現代法学入門』　三浦隆，石川信編著　北樹出版　3,132円（税込）（送料350円）
丸沼『ポケット六法』　2,000円（税込）（送料350円）又は，その他の簡易な六法
（上記は，いずれも学習の過程で必要に応じて参照すればよく，事前に準備，持参する必要はない。）

◆**成績評価基準**　筆記試験の成績による。講義中の課題，応答内容を加えて総合的に評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

🔲カウンセリング・教育相談・学校教育相談　〔教育相談／教育カウンセリング論〕

開講単位：2単位　　担当者：植松　紀子

◆**学修到達目標**　カウンセリングの歴史，定義，理論を土台にして教育相談が作られ，その方法を学校教育相談として学校現場で使用されるようになった。いじめや不登校など不適応問題が生じている児童生徒への相談を行なっていくために必要な知識を獲得することが目的である。

◆**授業方法**　『教育相談／教育カウンセリング論』の教科書を中心に講義を行い学生への質問や心理テストも実施する。

◆**準備学修**　指定した『教育相談』の教科書を，事前に熟読しておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	ガイダンス 教科書の第1章：カウンセリングとは何か，第2章：カウンセリングの理論と方法，第3章：教育相談戸は何か，について学習する。
2日目	教科書の第4章：学校教育相談の本質，第5章：学校教育相談の理論と実際，第6章：学校教育相談の方法，第7章：進路相談の意義と方法など学校現場で行われる教育相談，すなわち学校教育相談について学習する。
3日目	教科書の第8章：不適応問題と学校教育相談，第9章：特別支援教育に関する理解と学校教育相談，第10章：心理アセスメントとは何かについて学習する。 試験実施

◆**教科書**　通材『教育相談　0937/T30600　教育カウンセリング論　0947／T30700』　通信教育教材（教材コード000498）　1,600円（送料込）

◆**参考書**　丸沼『改訂　生徒指導・教育相談・進路指導』仙﨑武，野々村新（他）編著　田研出版　2,592円（税込）（送料300円）
丸沼『学校カウンセリング入門』改訂版　友久久雄編著　ミネルヴァ書房　2,592円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準**　発表（20%）平常点（30%）試験（50%）毎回出席することを前提として評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘知のアーカイブズ─博物館における学び　〔博物館教育論〕

開講単位：2単位　担当者：岡部　幹彦

◆学修到達目標　博物館教育とは何か。教育と学びの意味を探り，博物館教育の社会的な意義を理解し，基礎となる理論や実践方法に関する知識を修得します。また，内外の優れた実践事例を通じて博物館ならではの学びとその成果の社会還元について学習し，博物館教育に関する基本的な能力を養います。

◆授業方法　毎回，資料プリントを配布し，スライドを用いて講義形式での進行を基本としますが，積極的な学習姿勢と理解を促すため，適宜テーマを設けて意見を求めます。また，実際に博物館で作成・活用されている教育・学習ツールなども用いて実践的に理解を深めます。

◆準備学修　身近な美術館と博物館を訪れ，施設，設備や展示の状況，来館者の様子などを観察するとともに，館案内リーフレット，事業案内等を入手し，少なくとも利用者として博物館（美術館を含む）を理解しておいてください。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	《博物館における学びとは》をテーマに以下の項目を学習します。 博物館の定義・機能と博物館教育，博物館教育の歴史，教育と学習，学習の動機，自由な学び，観察と鑑賞，資料情報，資料を学ぶ・資料から学ぶ，モノ・コトと社会
2日目	《博物館教育の実際》をテーマに以下の項目を学習します。 事例に学ぶ多様なプログラムとその手法，ワークショップの意味と手法，教育プログラム・ツールの開発と実践，教育プログラムの評価方法，博物館を学ぶプログラム，博物館リテラシー，学芸員のコミュニケーション力，博物館と学校教育，博学連携事業とは，博学連携事業の現状と課題
3日目	《地域社会と博物館教育》をテーマに以下の項目を学習します。 生涯学習と博物館，自由な学びの支援，市民の学習活動と博物館，ボランティアと学び，博物館教育の成果と地域社会，博物館人材育成 《まとめ》博物館教育の可能性と学芸員の果たすべき役割 《試験》

◆教科書　使用しない　[当日資料配布] 授業時に資料プリントを配布する。

◆参考書　[丸沼]『新時代の博物館学』　全国大学博物館学講座協議会西日本部会編　芙蓉書房出版　2,052円（税込）（送料350円）

◆成績評価基準　授業への取組と試験により総合的に評価する。

◆授業相談（連絡先）：E-mailアドレスを初回授業時に伝える。

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

東京 5月期 第2期

日程		授業時間	備考
5月　3日	日	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
5月　4日	月	9：00～18：30	
5月　5日	火	9：00～16：00 ＜試験も含む＞	

※以下の第２期開講の講座から１講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
B1	哲学	長谷川　武雄	0011	哲学		1年	
B2	英語B	上島　美佳	0041	英語Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0042	英語Ⅱ		1年	
			0043	英語Ⅲ		2年	
			0044	英語Ⅳ		2年	
B3	英語学概説A	秋葉　倫史	0085	英語学概説		2年	
B4	民法Ⅳ	伊藤　文夫	0135	民法Ⅳ		2年	
B5	税法	黒川　功	0173	税法		2年	
B6	外交史	佐渡友　哲	0222	外交史		2年	
B7	国文学概論	近藤　健史	0321	国文学概論		条件参照	・国文学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
B8	英米事情Ⅱ	小山　誠子	0477	英米事情Ⅱ	×	2年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
B9	英語学演習B	田中　竹史	0481	英語学演習Ⅰ	×	3年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0482	英語学演習Ⅱ			
			0483	英語学演習Ⅲ			
BA	英米文学演習C	山下　登子	0486	英米文学演習Ⅰ	×	3年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0487	英米文学演習Ⅱ			
			0488	英米文学演習Ⅲ			
BB	哲学演習	小山　英一	0581	哲学演習Ⅰ	×	3年	・哲学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ・Ⅱのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			0582	哲学演習Ⅱ			
BC	史学概論	楠家　重敏	0611	史学概論		2年	

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目		併用	制限・注意	
			科目コード	科目名		配当学年	受講条件
BD	考古学特講Ⅰ	野中　和夫	0651	考古学特講Ⅰ		2年	
BE	西洋経済史	上村　能弘	0724	西洋経済史		2年	
BF	国際金融論	谷川　孝美	0833	国際金融論		2年	
BG	観光事業論	服部　伊人	0897	観光事業論		2年	
BH	教育の歴史	宇内　一文	0905	教育の歴史	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
BJ	特別活動の研究／特別活動論	関川　悦雄	0942	特別活動の研究	×	2年	・本誌4ページを参照。 ・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
			0943	特別活動論			
BK	英語科教育法Ⅲ	岡田　善明	0961	英語科教育法Ⅲ	×	2年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
BL	生涯学習論	上原　義正	2001	生涯学習論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◘哲学をいかにして始めるか　〔哲学〕

開講単位：2 単位　担当者：長谷川　武雄

◆学修到達目標　「哲学」にどのように接することができるのか，その展開の一端を具体的に見る。そこで，一人の人間の哲学への関わり方を，動機だけではなく，具体的な勉強方法（これは学問全体にあてはまるとも言える），そこでの疑問，批判，思索，そして探求への努力等々を展開する中で，哲学（的なもの）への関わり方を理解してもらう。

◆授業方法　基本的に「講義」を中心とするが，「問う」という観点も加える。この点から講義の中では，様々な「問い・答え」の組合せ（いわゆる「対話」）方法を通して，「聞く」に加え「疑問（思い）」に対する「答え」を導き出す手順・流れを追いながら（どのように「考えるべきか」）進める。同時に受講者にはその流れを「記述（論述）」することにより，整理してもらう。

◆準備学修　教科書第 1 回～ 4 回は事前に読んでおくこと。授業内ではその多くの事実に関しては周知のこととして講義する。筆者の研究生活への回想であり，ある意味では，この講義の本質的部分を含むものでもある。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	1　これからの講義について全体的説明。2　この授業における論述文の書き方。3　『存在と時間』を読みたい一心で。4　ハイデガーに即して（ハイデガーの分かりにくさ）。
2 日目	5　哲学の根本問題<存在とはなにか>（『存在と時間』の構成／アリストテレスの存在概念／ニーチェから学んだもの／存在への問い）。
3 日目	6　人間の存在について（「現存在」という用語／環境内存在／超越的存在／世界内存在／存在企投）。

◆教科書　丸沼『わたしの哲学入門』木田元　講談社（講談社学術文庫 2232）　1,274 円（税込）（送料 215 円）

◆参考書　教科書本文中に示されているので，適宜参考にしてもらいたい。

◆成績評価基準　最終試験（60%），授業時課題（主に論述）（30%），授業時質疑応答・その他（10%）。最終的には，以上の全体を見わたし「総合的に評価」する。

◆授業相談（連絡先）：

◘ C.Dickens の A Christmas Carol を読む　〔英語　B〕

開講単位：1 単位　担当者：上島　美佳

◆学修到達目標　チャールズ・ディケンズの初期作品である『クリスマス・キャロル』を読みます。
　過去に何度も映画化されており，子ども向けのファンタジーとも捉えられる作品ですが，主人公スクルージの心理描写等，緻密な計算がなされた上で描かれた物語です。英文を正確に読むことにより，読解力の向上と作品の理解を深めることを目標とします。

◆授業方法
- 演習形式で行います。該当箇所を音読し，和訳してもらいます。必要事項は逐次説明を加えていきます。また DVD を鑑賞することによって，当時のイギリス社会及び文化を認識し，作品の理解を深めます。
- 受講者の様子を見ながら進行します。辞書は必ず持参してください。

◆準備学修
- 事前に郵送されたプリントについては，訳しておいてください。（1 日目に使用するので，持参してください。）
- 使用テキストは，当日配布します。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	・ガイダンス ・テキスト購読・発表 ・解説
2 日目	・テキスト購読・発表 ・解説 ・DVD 鑑賞
3 日目	・テキスト購読・発表 ・解説・まとめ ・試験

◆教科書　事前資料送付　当日資料配布　事前及び当日にプリントを配布いたします。

◆参考書　英和辞書（電子辞書可）を必ず持参してください。

◆成績評価基準　発表・試験により，総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆英語の世界をより深く知るために　〔英語学概説　A〕

開講単位：2 単位　担当者：秋葉　倫史

◆学修到達目標　英語を専攻する者にとって，英語を道具として使用するだけでなく，その言語がどのような仕組みを持っているのかを理解しておくことも重要です。本講座では，英語を研究する学問である英語学がどのような学問分野であるか，また言語を研究する上で必要なアプローチ方法はどのようなものがあるかといった入門的知識を導入することを目標とします。英語学のねらいとその学問の下位分類（音韻論，形態論，統語論，意味論，語用論など）を学習することによって，英語の言語としての特徴を確認できるようにします。

◆授業方法　基本的に配布プリントを基に講義形式で進めます。ただし，学習内容に沿った質疑応答や，プリントの例文について発表してもらうというような演習形式の要素も適宜加えていきます。なお，必要に応じて，内容・進度は調整することもあります。

◆準備学修　下記の授業計画のトピックに関して，指定された参考書やその他の英語学の入門的な教材を事前に読んでおくと内容がより理解しやすくなります。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1日目	1. ガイダンス 2. 英語音韻論入門―英語発音のメカニズム，音素・異音，音節，アクセント等について 3. 英語形態論入門―形態素，語形成の種類・制約・意味等について
2日目	1. 英語統語論入門―文の内部構造，機能等について 2. 英語意味論入門―同義性・多義性，意味変化，認知意味論等について
3日目	1. 英語語用論入門―直示，発話行為，会話の含意等について 2. 試験

◆教科書　事前資料送付　事前に授業プリントを配布します。

◆参考書　丸沼『英語学入門』　安藤貞雄・澤田治美 編　開拓社　2,592 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『日英対照による英語学概論』　西光義弘 編　くろしお出版　2,700 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『ファンダメンタル英語学　改訂版』中島平三 著　ひつじ書房　1,512 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　試験（60%），授業への取り組み（40%）を総合的に評価します。ただし，全出席を前提として評価します。

◆授業相談（連絡先）：

◆不法行為法　〔民法Ⅳ〕

開講単位：2 単位　担当者：伊藤　文夫

◆学修到達目標　債権各論は契約・事務管理・不当利得・不法行為の債権発生原因など日常生活に密着する領域を守備範囲とするものであるが，この講義では契約と異なり意思に基づかない法定債権の中の「不法行為法」すなわち，自動車事故・医療事故製造物事故・各種生活事故など，我々自身がいつ加害者・被害者になるかもしれない問題について法的検討を加え，不法行為法についての俯瞰図を得ることを目標とする。

◆授業方法　講義方式によるが，議論がかなり緻密かつ錯綜下展開を示すので，教科書ならびにレジュメ（事前配布予定）を読み込んでおくが不可欠である。

◆準備学修　上述のように，教科書，レジュメの予習は不可欠である。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1日目	民法典における債権各論の位置づけ。損害賠償請求権の発生原因としての不法行為。不法行為法の俯瞰図（成立要件・帰責類型・損害・賠償額の調整・免責事由・正当防衛等・名誉毀損・時効等）。一般不法行為（民 709）。一般不法行為の成立要件（故意・過失（過失概念の変遷），責任能力の位置づけ，違法性概念，権利・法益侵害類型・因果関係）。
2日目	他人の行為についての責任＝責任無能力者の監督義務者等（民 712 ～ 714），使用者責任（民 715），危険物の占有者などの責任（民 717・718），複数行為者の加害行為と不法行為責任（民 719），名誉・プライバシー侵害と不法行為（表現の自由・原状回復・差止請求）。
3日目	権利の消滅（権利存続期間と判例法理の展開，消滅時効・除斥期間）。現代的型不法行為としての自動車事故民事責任と補償システム（自動車損害賠償保障法の概要・自動車保険の概要・判例法理の展開と現状）。

◆教科書　丸沼『債権各論講義（改訂版）』山川一陽　立花書房　3,394 円（税込）（送料 350 円）

◆参考書　丸沼『不法行為法』窪田充見　有斐閣　3,672 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『民法判例百選⑪債権［第７版］』有斐閣　2,376 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準　筆記試験による。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘税法の基本原理 〔税法〕

開講単位：2単位　担当者：黒川　功

◆学修到達目標　具体的な税金問題を交えながら，税法学の基礎理論を体得します。税法は現代法の中心領域でその理解は今の時代を生き抜く上で不可欠です。短期日で各人が自力で租税問題を法的に理解・判断できるようになるための基本的な視覚を得ることが目標です。

◆授業方法　講義は税に関する情報の整理から始め，問題への理解の深度と確実性を高めることを優先します。最初に要点を板書し，できるだけ事例紹介を折り込みながら説明します。短時間ですが，見て，聞いて，整理したものをノートに書き写し，確認しながら理解するという密度の濃い頭の使い方をします。

◆準備学修　参考書に掲げてある北野弘久『納税者の権利』岩波新書に一度目を通しておくと，理解の下地を作る上で有益です。それ以外の自己流の予習は却って有害となる場合もあるので，特に必要としません。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	①　税法学の特質（1）～（3） ②　租税の法的概念 ③　税法の体系 ④　租税法律主義（1）
2日目	⑤　租税法律主義（2）・（3） ⑥　本来的租税条例主義 ⑦　実質課税の原則（1），（2） ⑧　応能負担原則
3日目	⑨　税法と信義則 ⑩　税務調査権の種類と法的限界 ⑪　租税逋脱犯の意義 ⑫　源泉徴収制度 ⑬　試験（授業の進捗状況によって若干の変動があります。）

◆教科書　通材『税法　0173/K31500』　通信教育教材（教材コード000410）
※平成27年度価格改定予定。価格は部報4月号でお知らせします。

◆参考書　丸沼『納税者の権利』北野弘久　岩波新書　864円（税込）（送料215円）

◆成績評価基準　最後に行う論述式の試験の評価を基本とし，これに平常点を若干加味します。

◆授業相談（連絡先）：

◘原典で読み解く20世紀の国際政治史 〔外交史〕

開講単位：2単位　担当者：佐渡友　哲

◆学修到達目標　①　歴史研究の方法と分析枠組みが理解できているか。
②　協定，条約，憲章，声明などの原典を読み取ることができるか。
③　歴史的出来事を現代の目で主体的に評価できるか。

◆授業方法　歴史研究は「暗記するもの」ではなく，「過去と現代の対話」（E.H. カー）の中から真実を見つけ出す作業である。したがって一方的な講義ではなく，あらかじめ資料を読み，事実を把握して討論する「能動的学習（Active Learning)」の授業方法をとる。また，時々映像により時代背景を理解し，Quiz（小テスト）に答えることになる。受講生は主体的に授業に参加することが要求される。

◆準備学修　受講生は，講義で取り上げられる内容について「資料プリント」，教科書，参考書をあらかじめ読んで，授業に備える必要がある。それらの内容については発言し，討論ができるようにしておくこと。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	（1）ガイダンス：歴史をどう学ぶのか （3）概説：20世紀における世界秩序の形成 （5）映像：「第二次世界大戦へ向かうヨーロッパ」	（2）国際秩序としての国際システム （4）映像：「ヒトラーとムッソリーニ」
2日目	（6）ヴェルサイユ・システムの崩壊過程 （8）原典：「ヤルタ協定」の分析 （10）討論：ヤルタ会談は「世界の分割」だったのか？	（7）映像：「第二次世界大戦の余波」 （9）ヤルタ会談での3首脳の思惑と国益
3日目	（11）原典：「ソ連の対日参戦に関する協定」「ポツダム宣言」 （13）冷戦時代の米ソ関係 （15）最終試験	（12）映像：「東西冷戦の始まり」 （14）まとめ：「冷戦の時代」とは何だったのか？

◆教科書　丸沼『外交史　0222』通信教育教材（教材コード000085）1,950円（送料込）
及び 当日資料配布「資料プリント」

◆参考書　講義の際に文献リストを配布する。

◆成績評価基準　レポート・小テスト・グループ討論・授業への取り組み［50%］，最終試験［50%］

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆古典文学を学ぶ人のために 〔国文学概論〕

開講単位：2 単位　　担当者：近藤　健史

◆学修到達目標　日本古典文学に関する基本的な知識から最新のテーマまでを学ぶことができる。また古典文学の魅力を感じ取り，文学とは何かというテーマについて考える手掛りとなる。

◆授業方法　最新のテキストを用いて古代から近世までを反転的授業形式で行なう。予習しておくことが重要。テキストを読み理解しておくこと。また疑問点を整理しておくこと。

◆準備学修　テキストを読んできて欲しい。独習や予習の手助けのための「理解を深めるための参考文献」や「関連作品の案内」を付してあるので，利用して学んでおくこと。

◆授業計画〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	古代と中古（前半）。「記紀」「風土記」「万葉集」を「読む」について予習してきた知識を応用して問題を解いたり，議論をする。
2 日目	中古（後半）と中世。「物語文学」「古今和歌集」「方丈記」を「読む」について予習してきた知識を応用して問題を解いたり，議論をする。
3 日目	近世と近代。「明治における古典文学のゆくえ」「谷崎潤一郎と古典文学」について，予習してきた知識を応用して，問題を解いたり，議論をする。

◆教科書　丸沼『NEXT 教科書シリーズ　日本古典文学』近藤健史編　弘文堂　3 月刊予定　2,376 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　古典文学辞典など利用して欲しい。

◆成績評価基準　問題解決（20%），議論参加（20%），最終リポート（60%）

◆授業相談（連絡先）： 授業終了時に行なう。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆「英国」「イギリス」について知ろう！　〔英米事情Ⅱ〕

開講単位：2 単位　担当者：小山　誠子

◆学修到達目標　英語／英文学を専攻する学生を対象に，研究の対象である「英国」「イギリス」の歴史／風土／文化／習慣の一般的事項を確認するとともに，受講者による「イギリス」への主体的な理解を深めます。

◆授業方法　下記授業計画及び準備学修に従い，1 日目は「イギリス」の国土 / 歴史（民族や宗教等）や社会システム（王室を中心とした階級）等全体的概要を講義中心に行います。2 日目以降は受講者による調査報告（準備学修参照）を中心に展開します。

◆準備学修
① 下記授業計画及びテキストにより 3 日間の流れを確認した後，前半の講義中心の範囲については目を通しておいてください。
② 中盤から後半の展開範囲（下記 Index 参照）からトピックを一つ選び，（1）テキスト要約の後（2）関連事項の調査報告をやってもらいます。（成績評価の一部）調査は責任の所在の明確な文献（Wikipedia を除く）複数にあたり，A4 サイズ 1 枚の発表メモ（初日授業開始時提出のこと。一人当たりの発表目安は 10-15 分程度）は①文献／書名②著者③出版情報（社名／年等）に加え，歴史／文化的背景の具体的調査記録（事実関係）及び全体の流れを明記し，最終的に「イギリス（人）の特徴」と結んだものを開講時に提出してください。※一人当たりの持ち時間が受講者数により変更が生じた場合は別途指示します。

◆授業計画〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	Identity / Institutions / Education：講義中心に展開します。 （※固有名詞等キーワードに注意を払い，説明･定義（テキスト展開範囲にて可）できるよう情報整理に努めてください。
2 日目	Every day（At home / In the family）/ Working Life（Finding a job / The economy） Food / The Arts（Film and theatre / Music / The classics）The Media（In the news / On TV and radio） ※　'Food''Music' は例年特に人気が集中するので調査報告を行う場合は広範または特色ある調査を求めます。）
3 日目	Leisure（At the shops/Sport）/ Getting Around / Regions ※どのトピックにおいても，歴史的変遷（具体的起源・発祥から現在に至るまで）を概観し，「イギリス（人）の特徴」への一定の客観的評価 / 共感を得られる発表となるよう努めてください。 全体のまとめ／試験

◆教科書　丸沼『*In Britain 21st Century Edition*』Macmillan Language House　2,376 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　※調査報告に使用した文献を持参する必要はありませんが，必要事項の記録に漏れがないよう留意してください。

◆成績評価基準　授業への主体的な取り組み（調査報告等）・試験により総合的に判断します。

◆授業相談（連絡先）： 初回授業にて指示します。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘ヒトのことばと言語獲得　〔英語学演習　B〕

開講単位：1単位　担当者：田中　竹史

◆学修到達目標　ヒトは誰でも母語を獲得することができますが，その獲得は特別な勉強をしなくても子供の頃にいつの間にか当たり前のようになされてしまいます。これは，たとえば計算の仕方や交通規則を身に付けるためには勉強しなければならないということとは対照的です。また，通常大人が外国語を身に付けるのには意識的な努力が必要であるということとも対照的です。

それでは，なぜ子供は勉強しなくても母語を身に付けられるのでしょうか。なぜ大人は勉強しないと外国語を身に付けられないのでしょうか。そもそもヒトは一体どのような仕組みにより言語を身に付けているのでしょうか。

本講座では，母語話者の言語知識，母語獲得の過程，言語障害，類人猿などヒト以外の生物のコミュニケーション体系などに触れながら，ヒトのことばや言語獲得に関する知識と英語学の方法論を学ぶことを目標とします。

◆授業方法　始めにヒトのことばに関する基礎的知識を確認します。その後，テキストに沿った演習形式（受講者による担当部分の内容説明・質疑応答の後に教員による補足説明）で授業を進めます。

◆準備学修　短期集中講座ですから，単位取得のためには十分な準備（英語学の基礎事項・用語確認，本文和訳・内容把握）が求められます。必ず予習を行い授業に臨むよう努めて下さい。

また，今回の講座では主として句の構造を扱うため，句構造規則やX-barなどに関する知識が前提になります。もし，不十分な場合には，必要に応じ事前に自習を済ませてください。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	初回ガイダンス 基礎知識確認
2日目	11　Phrasal Categories 12　Ambiguity and Productivity
3日目	13　Children’s Knowledge of Phrase Structure まとめ

◆教科書　事前資料送付『*An Introduction to Linguistic Theory and Language Acquisition*』Crain & Lillo-Martin（1999）Blackwell（事前にプリント配布）

◆参考書　通材『英語学概説　0085/N30700』　通信教育教材（教材コード000400）　3,050円（送料込）などの英語学の入門書

丸沼『探検！ことばの世界』　大津由紀雄　（2004）　ひつじ書房　1,728円（税込）（送料300円）

丸沼『ことばに魅せられて　対話編』　大津由紀雄　（2008）　ひつじ書房　1,728円（税込）（送料300円）

丸沼『ファンダメンタル英語学　改訂版』　中島平三　ひつじ書房　1,512円（税込）（送料300円）

丸沼『オックスフォード言語学辞典』　中島平三・瀬田幸人　監訳　（2009）　朝倉書店　12,960円（税込）（送料350円）

丸沼『言語の事典』　中島平三　編集　（2014）　朝倉書店　20,520円（税込）（送料460円）

◆成績評価基準　授業への取り組み（発表等）とスクーリング終了後提出のレポートにより総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆T. Hardy の小説を読む 〔英米文学演習　C〕

開講単位：1 単位　　担当者：山下　登子

◆学修到達目標　イギリス 19 世紀の小説家 Thomas Hardy（1840-1928）の小説を読むことで，作品及び作家の理解を深めることを目標とする。

◆授業方法　本文の音読と和訳を受講生が発表する精読形式と，担当箇所の内容をグループで要約し発表する形式で，作品を読み進める。随時，問題点や意見の発言を求める。購読範囲は「Part First - At Marygreen, vi. - xi（一部　メアリーグリーンで　6 章～ 11 章）」

◆準備学修　辞書などを参考にして分からない単語などの下調べを行い，事前に購読範囲の理解に努めてください。また，翻訳本などで購読範囲の前後も理解しておくことが望ましい。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	· ガイダンス · 作品購読 · グループワーク
2 日目	· 作品購読 · グループワーク
3 日目	· グループ発表 · まとめ及び質疑 · 試験

◆教科書　事前資料送付 事前にプリント配布。

◆参考書　中型以上の英和辞書（電子辞書可）
丸沼『日陰者ジュード』（上）川本静子訳　中公文庫　1,234 円（税込）（送料 215 円）
丸沼『日陰者ジュード』（下）川本静子訳　中公文庫　1,439 円（税込）（送料 300 円）
上・下同包（送料 300 円）

◆成績評価基準　予習・発表・受講状況・グループワーク（50%），試験（50%）。

◆授業相談（連絡先）：

◆哲学で何ができるか 〔哲学演習〕

開講単位：1 単位　　担当者：小山　英一

◆学修到達目標　この哲学演習の学習目標は，下記テキストの副題にもあるように，文化と私（自我・自己）を通じて現代的な視点から哲学し，現代の状況（文化と文化のなかのわたし）を考察することである。皆さんと共にゆっくりと歩み（読み，意見交換し）ながら哲学のありかた「哲学で何ができるのか」を考えていきたい。

◆授業方法　授業は演習形式。演習参加者に下記テキストの一部をあらかじめ割り振り，担当者を決める。指定する箇所を読み，まとめ（レジュメ作成）と説明（発表）をおこなう。その後，担当者の司会で意見交換をしていく。（**受講許可通知書を受け取ったら，下記のアドレスにアクセスしてください。担当部分をお知らせします。**また，このメールアドレスは担当部分を決めるためだけに使用します。それ以外には使用しないでください。**なお，インターネットにアクセスできない人は直接，教務課に問い合わせてください。**必ず何らかの方法をとって担当箇所を知り，学習しておいてください。でないと単位は取得できません。）

◆準備学修　· 簡単なメモを取りながら，テキスト全体を読んでおくこと。
· 担当部分については，「音読→レジュメによるまとめ（要旨）→用語や人物の解説・各段落の説明・自分の意見の発表→自分が司会での全体での意見交換」の流れを頭に入れて学習しておくこと。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	はじめに 第一章　「文化」のさまざまな顔 第二章　文化のなかの「わたし」
2 日目	第三章　「わたし」と「システム」を生成する流れ 第四章　「絶対」の探究 ―― ニーチェ以前の哲学
3 日目	第五章　〈現実の哲学〉 試　験

◆教科書　丸沼『哲学で何をするのか　文化と私の「現実」から』貫成人　筑摩選書　筑摩書房　2012
1,836 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　特になし。

◆成績評価基準　発表と質疑応答（50%），試験（50%），状況によって割合を変更する場合がある。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆歴史の考え方を知ろう 〔史学概論〕

開講単位：2 単位　担当者：楠家　重敏

◆学修到達目標　史学概論の最初にして最後の課題は「歴史とはなにか」に答えることである。この問題について先人たちがどのように取り組んだかをふりかえってみたい。歴史という用語の説明からはじまり，東アジア（特に中国）の史記や漢書の立場，日本での歴史書編纂の経緯，ヨーロッパの近代歴史学の成立，日本での近代歴史学の導入などを論じていく。さらに日本での史学概論の性格と内容を検討し，日本人がこの問題をどのように受け止めたのかを考えていく。そして，学生の歴史的思考力の向上をはかる。

◆授業方法　講義が中心となるが，ときおり簡単な質問をする。授業の初日に 3 日間のキーワドを書き留めたプリントを配布する。それに沿った内容で講義をしていくが，歴史に関する諸君の考え方を聞くことがある。

◆準備学修　あらかじめ，史学概論の本，「歴史とはなにか」をテーマにしている本，歴史に関する本を読んでおくこと。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	歴史書の歴史（1）（東アジア･前近代）。　『春秋』,『史記』,『史通』,『古事記』,『日本（書）紀』,『先代旧事本紀』, 六国史,『源氏物語』蛍の巻，菅原道真,『栄花物語』,『大鏡』, 四鏡,『愚管抄』,『神皇正統記』,『吾妻鏡』,『玉葉』,『明月記』,『源平盛衰記』,『本朝通鑑』,『大日本史』,『読史余論』,『大勢三転考』などを内容とする。
2 日目	歴史書の歴史（2）（西洋･近代）。　ヘロドトス，トゥキュディデス，イブン･ハルドゥーン，アブル･ファズル，カーフィ･カーン，グーチ，マキャベリ，モンテスキュー，ヴォルテール，ニーブル，ランケ，ギゾー，バックル，『鴉片始末』，『海外新話』，箕作阮甫，村上英俊，ヘボン，福沢諭吉，田口卯吉，東京大学史料編纂所，リース，チェンバレン，那珂通世，久米邦武などを内容とする。
3 日目	史学概論の歴史。　三宅米吉『日本史学提要』，ゼルフィー，セニョボス『歴史学入門研究』，ベルンハイム『歴史とは何ぞや』，坪井九馬三『史学研究法』，今井登志喜『歴史学研究法』，クローチェ『歴史（叙述）の理論と歴史』，三木清『歴史哲学』，岩崎武雄『歴史』，林健太郎『史学概論』，石田幹之助・肥後和男『史学概論』，E.H. カー『歴史とは何か』，堀米庸三『現代歴史学入門』，中山治一『史学概論』，神山四郎『歴史入門』，フェーブル，構造主義，エヴァンス『歴史学の擁護』，遅塚忠躬『史学概論』などを内容とする。

◆教科書　なし。[当日資料配布] 第 1 日にプリント配布。

◆参考書　なし。授業中に適宜指示する。

◆成績評価基準　授業への参加・貢献（平常点）40%，最終試験 60%。毎回出席することを前提としている。

◆授業相談（連絡先）：

◆江戸の水事情を学びましょう 〔考古学特講Ⅰ〕

開講単位：2 単位　担当者：野中　和夫

◆学修到達目標　江戸時代の上水・下水事情について，考古資料からは発掘された石樋・木樋・竹樋・石枡等々からその構造を，文献史料からは配管図や修理・新規布設等々の経営について学ぶことができる。近世考古学では，考古学と文献の両面からのアプローチを学ぶ。

◆授業方法　講義形式。考古・文献史学の両面から学ぶため，水道歴史館を訪れ，実物・複製された資料を実見し，説明することも行う予定。

◆準備学修　教科書や参考書などをよく読んでおくこと。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	地理的視点からみた江戸の水事情はいかなるものか。人口の急増による水不足，それを解消するための神田上水・玉川上水等々の布設。取水口，配管等々の構造。幹線筋と支線筋の相違。一級史料の『上水記』の体裁とその内容。
2 日目	水道歴史館にて，近世・近代の水道資史料の見学。江戸における水道経営について，史料を通して学ぶ。また，古写真に撮られた上水道施設と，修理の際の土木技術を考える。堀井戸についても説明する。
3 日目	江戸での下水事情はいかなるものか。発掘された下水路の構造的な特徴。下水路と堀との関係。江戸と現代との下水の相違。上水・下水道の交互と石樋の供給地。

◆教科書　[丸沼]『江戸の水道』野中和夫編　同成社　3,996 円（税込）（送料 350 円）

◆参考書　[丸沼]『江戸上水道の歴史』佐藤好一　吉川弘文館　1,836 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　平常点 20%，試験 80%

◆授業相談（連絡先）：アドレスは初回の授業時に伝える

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆重工業資本主義の時代（1870-1914 年）における金融市場の変動　〔西洋経済史〕

開講単位：2 単位　　担当者：上村　能弘

◆学修到達目標　1870 年代以降の金融市場の変動について，当該時期の主導産業の交替に着目しながら，その原因と結果を知り，世界経済史的・金融史的な意義を説明できるようになる。

◆授業方法　講義形式で授業を進める。最終日に「質疑と討論」の時間を設ける予定である。

◆準備学修　特別な準備学修は必要としないが，受講に当たっては高等学校の「世界史」で扱われるような知識を，ごくおおざっぱにでも持っていると便利である。手許の「世界史」の教科書・参考書等で，「産業革命」から第 1 次世界大戦までの時期を扱った部分を適宜再確認されたい。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	重工業資本主義の時代の到来 ・重工業の主導産業としての特徴と産業構造の再編成 ・交通・通信手段のいっそうの発展，景気循環
2 日目	金融市場の変動（1） ・「産業革命」期における世界金融市場の特徴 ・世界通商の多角化と決済市場の変動
3 日目	金融市場の変動（2） ・植民地銀行と周辺地域に対する帝国主義的金融支配 質疑と討論

◆教科書　指定しない。

◆参考書　指定しない。

◆成績評価基準　試験（100%）：論述形式を予定。

◆授業相談（連絡先）：

◆国際金融の基礎理論を学ぶ　〔国際金融論〕

開講単位：2 単位　　担当者：谷川　孝美

◆学修到達目標　最近では，我が国の貿易収支の赤字や為替レートの変化がニュースになっています。この講義では，国際決済や外国為替市場などの基礎的概念，外国為替レートの決定理論や国際資本移動とマクロ経済の関係におけるマンデル・フレミング・モデルなどの基礎理論を理解し，国際金融を考える上での基礎を養うことを目的とします。

◆授業方法　授業計画にしたがって，パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では，基礎的な概念や理論について平易な解説をする予定です。受講に際しては，経済学概論および金融論を履修していることが望ましいでしょう。なお，講義の進行状況によっては授業計画が前後することもあります。また，国際金融の歴史や制度は取り扱いませんので注意してください。

◆準備学修　国際金融論では，金融論およびマクロ経済学の基礎的理解が前提となります。学習の準備としてこれらを確認しておくと良いでしょう。また，講義の理解を深めるためにも，授業計画にあるトピックスについて，参考書などで予習しましょう。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	①ガイダンス，②国際金融論の対象と課題，③外国為替と国際決済，④さまざまな外国為替レート。 ※国際金融を理解するための基本的な事柄について概説します。
2 日目	①外国為替市場と先物と取引，②オプション，スワップ取引，③国際収支と外国為替相場，④一物一価の法則，⑤購買力平価。 ※国際金融の基礎理論として，物価に関連した為替レートの決定などを概説します。
3 日目	①金利裁定取引，②金利平価，③フローアプローチ，④アセットアプローチ，⑤外国為替レートと開放マクロ経済政策，⑥講義のまとめ。 ※国際金融の基礎理論として，金利に関連した為替レートの決定，国際金融のトリレンマ問題について概説します。

◆教科書　指定しない。当日資料配布 当日プリント配布。

◆参考書　通材『国際金融論　0833/S31200』　通信教育教材（教材コード 000432）　2,000 円（送料込）
丸沼『国際金融論をつかむ』　橋本優子・小川英治・熊本方雄，有斐閣　2,268 円（税込）（送料 300 円）
その他，授業時に適宜紹介します。

◆成績評価基準　最終試験を中心に授業への取り組み，小テスト等により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◇観光と地域の活性化　〔観光事業論〕

開講単位：2 単位　　担当者：服部　伊人

◆学修到達目標　地域の活性化策の一つとして観光振興が注目されている。観光によって交流人口を増やし雇用や経済の拡大など地域に賑わいを創ることにある。そのために適切な誘客戦略が求められる。しかし観光者の個人化，多様化した志向，流行の変化の激しさ，インターネットなど情報環境の変化に伴い情報伝達も重要度も増している状況下で，観光者に訪れたい地域として選択されるには個性的な魅力を創ることが求められる。そのための観光戦略を考えるための一歩を目指す。

◆授業方法　この授業は講義形式で行います。観光事業は，人々の観光行動および社会の観光活動を支援し活発にするための種々の行為便益を組織的・継続的に提供するのが目的である。講義では観光の基礎知識や形態の変化，観光の人間や社会への効果や影響，国や自治体の観光政策の変遷について学ぶ。さらに観光立国を目指して，また昨年末からの地方創生への取り組みとして観光振興は重要な課題となっており，地域の観光振興への取り組みなどについて考察をする。

◆準備学修　2004 年の「観光立国宣言」以降，また最近の地方創生に向けて，各地で観光による地域おこしを進めようとしている。しかし，観光振興も限られた予算，舵取りをする人材の不足による地域内のステークホルダーがバラバラな取り組みなど厳しい状況にある。観光振興を進めるためには地域の自己分析，他地域との差別化など誘客戦略にもとづいた客観的な判断が求められる。この地域おこしや観光まちづくりでは住民の主体的な取り組み（住民参画）が重視されている。ご自身の居住する地域の観光まちづくりなどについて資料を収集して現状と課題などを事前に整理してください。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	観光とは，観光の効果，観光の歴史，観光政策と観光行政，観光産業と観光事業 ※観光の語源や意味と観光に関わる言葉の理解，観光が人間や社会の様々な面への効果と影響，わが国の観光の変遷と観光政策の変化および観光行政の仕組みについての理解，観光産業や観光事業の意味やその業種・分類について学ぶ。
2 日目	観光ビジネスの意義・特性，観光とマーケティング，観光の諸相，イベント・コンベンション事業 ※観光ビジネスの概念を説明し，観光の発展を導く観光ビジネスの領域と課題について学ぶ。新しい観光であるサスティナブル・ツーリズムとスペシャル・インタレスト・ツーリズムについて学ぶ。イベント・コンベンションの意義や文化社会的，経済的効果，MICE 市場について学ぶ
3 日目	観光と地域の活性化―地域の現状分析・地域計画策定・観光資源の保全と活用・地域の魅力づくり・インバウンド観光・組織と人材 ※最近の地方創生にむけて既存の観光地だけでなく，観光に消極的であった地域も積極的に観光へ取り組み，新たにを導入していこうとする動きが顕著になっている。観光で地域の活性化を進めていくときに，地域全体として展開をしていくこと必要である点について事例を解説しながら学んでいく。

◆教科書　使用しない。

◆参考書　指定しない。

◆成績評価基準　授業の態度および授業への取り組みやテストにより総合的に評価したいと思います。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆教育の歴史は未来の教育を語る　〔教育の歴史〕

開講単位：2 単位　担当者：宇内　一文

◆学修到達目標　近代の学校教育が西欧でどのように成立し展開してきたかを，制度史・思想史・理念史・社会史などの多様な観点から理解するとともに，西欧で誕生した近代教育がどのように日本に移入され展開してきたかという教育の歴史的展開を概観し，近代教育の理念並びに歴史と思想に関する基礎的理解を得るともに，歴史的視点から今日の教育の特質と課題について説明できるようになる。

◆授業方法　パワーポイントによる講義形式で行います。併せて，授業で取り扱ったトピックについてグループでの話し合いやクラス全体でのディスカッションなどを行うことにより理解の定着と学びの深化を図っていきます。なお，授業展開や学生のニーズにより，授業計画の内容は多少変更することがありえます。

◆準備学修　「どうして教育の歴史について学ばなければならないのか」という問いや，「日本の学校ってどうして今のようなかたちなのか」ということを考えることが「教育の歴史」の出発点となります。スクーリングのなかで一緒に考えていきます。そのための準備として，小熊英二『増補改訂 日本という国（よりみちパン！セ）』（イーストプレス，2011 年）や，成田龍一『戦後日本史の考え方・学び方：歴史って何だろう？（14 歳の世渡り術）』（河出書房新社，2013 年）に目を通しておくことが望ましいです。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	（1）教育の歴史を学ぶことの意味，（2）学校のある社会，学校のない社会，（3）中世ヨーロッパの教育，（4）子どもの発見と近代家族，（5）近代学校の誕生とその理念 ＊ 1 日目は，教育を構成する学校や子どもなどの概念について，歴史的に学んでいきます。
2 日目	（6）17 世紀の教育と教授学の成立，（7）18 世紀の教育と近代教育思想の形成，（8）19 世紀の教育と近代教育思想の展開，（9）20 世紀の教育と新教育運動，（10）近世社会の様子と寺子屋の教育 ＊ 2 日目は，ヨーロッパの近代教育思想の理念と歴史について学んでいきます。
3 日目	（11）明治期の公教育と教育勅語，（12）大正期の教育と大正新教育，（13）戦時下の教育と学校，（14）戦後の教育改革と高度経済成長，（15）現代日本の教育 ＊ 3 日目は，日本の近代学校制度の歩みを中心にして，日本の教育の歴史的展開について学んでいきます。

◆教科書　当日資料配布　パワーポイントのスライドをハンドアウトしたものを授業レジュメとして配布します。

◆参考書　丸沼『教職のための教育原理』内海崎貴子編　八千代出版　2,268 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『シティズンシップの教育思想』小玉重夫　白澤社　1,944 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『教育思想のルーツを求めて―近代教育論の展開と課題』北野秋男・関川悦雄　啓明出版
1,882 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　最終試験（70%），授業参画度（30%）
【授業への取り組み，リアクション・ペーパーなどにより総合的に評価します。】

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘特別活動の意義と指導について考える　〔特別活動の研究／特別活動論〕

開講単位：2 単位　担当者：関川　悦雄

◆学修到達目標　学校教育における教科外活動について，その教育課程上の位置づけや教育的意義を基本的に理解し，その上で現行の学習指導要領における特別活動，すなわち学級活動・生徒会活動・学校行事などの各目標・内容・指導法について体験的に理解できるようにすることを目標とする。

◆授業方法　おもにテキストを中心とした講義形式で進め，適宜にグループ別討議も行う。なお，少人数の受講者数であれば，ゼミ形式で行なうこともある。

◆準備学修　受講者が学校教育の中で教科学習以外に，どんな楽しい活動―学校行事･部活動などを体験したかを想起し，それが自分自身にとってどのような意味や人生上の潤いをもたらしたかを考えてみよう。この気持でテキストに一通り目を通しておいて下さい。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	ガイダンス。課外活動の体験に関するアンケート調査とその集計分析。教育課程の意味と課外活動との関係
2 日目	課外活動における教育的価値の認められた実例①―ラグビー校の課外活動・遠足・運動会・学芸会。その実例②―相談会・課程外指導・修練課程など。課外活動の教育課程化とその条件。自由研究の新設とその後の特別活動の成立の歩み。途中で適宜にグループ別討議の手法を取る。
3 日目	2008 年の学習指導要領の改訂と施行。特別活動の改訂と目標。学級活動・生徒会活動・学校行事の各目標・内容・指導法など。まとめと試験

◆教科書　通材『特別活動の研究　0942/T21600 ／特別活動論　0943/T21500』 通信教育教材（教材コード 000443） 2,550 円（送料込）
〈この教材は市販の『最新　特別活動の研究』関川悦雄著（啓明出版）と同一です〉

◆参考書　授業時にあれば指示する。

◆成績評価基準　出席状況（20%）・授業内試験（70%）・その他（10%）などの総合的評価。

◆授業相談（連絡先）：

◘オーラル・メソッドの研究と実践　〔英語科教育法Ⅲ〕

開講単位：2 単位　担当者：岡田　善明

◆学修到達目標　高等学校改訂新学習指導要領では基本的に英語で授業をおこなうことを明確化している。本講座は，パーマーの古典的論文を読みオーラル・メソッドで授業を行うための方法を習得する。

◆授業方法　英語による授業を行うためのパーマーの古典的英語論文（*The Problem of English-teaching in The Light of a New Theory*）を読み，それに基づいて内容を英語により討論することで教育技術を養いながら，オーラル･メソッドでの英語による授業の実践能力を養成する。更に模擬授業を通して実践的な指導力を身につける。授業は原則的に英語で行う。

◆準備学修　テキスト『英語教育の精神と実践』（春風社）と事前に配布するパーマーの英語論文（*The Problem of English-teaching in The Light of a New Theory*）を読み，ワークシートを完成しておく。3 日間のスクーリングなので準備学習が大切である。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	オリエンテーション「英語教育論とオーラルメッソドについて」 討論 1（Introduction, Speech and language, Primary speech and secondary speech 討論 2（The six primary speech habits, How to acquire the primary speech habits） 討論 3（The secondary speech circuits, How to acquire the six writing-reading habits）
2 日目	討論 4（Speech habits No,13,14,15, Speech Language Exercise） 討論 5（Designing of the course, consideration 1 ～ 8） 討論 6（The multiple line of approach 1 ～ 7, Classroom Procedure） 授業ビデオ研究　模擬授業準備
3 日目	模擬授業　　試験

◆教科書　丸沼『英語教育の精神と実践』岡田善明　春風社　1,944 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　授業で紹介。

◆成績評価基準　模擬授業の実習と試験で評価。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆身近に学ぶ生涯学習　〔生涯学習論〕

開講単位：２単位　　担当者：上原　義正

◆学修到達目標　生涯学習はまだまだ若い分野でもあります。わたしたちは，身近な学習形態から生涯学習を学ぶ姿勢を涵養し，生涯学習を継続的に実践するモチベーションを高めます。

◆授業方法　指定テキストを順次参照をフェーズ１とし，何がポイントかを探ります。フェーズ２では生涯学習施設，実践，実際に行われている生涯学習の事業について紹介を行います。また，プレゼンテーションの準備も行います。

◆準備学修　指定テキストを必ず予習してくること。

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

１日目	1．生涯学習，社会教育，生涯教育の区分についての概要を説明します。 2．生涯学習の形態…生涯学習の概念を整理した上で，生涯学習の形態に関する知識を深めます。
２日目	1．生涯学習政策と計画立案・事業展開…生涯学習政策を具体的に推進する手法を学びます。
３日目	1．プレゼンテーション…生涯学習の計画案をグループで発表してもらいます。 2．テスト

◆教科書　通材『生涯学習論　2001/Y20100』　通信教育教材（教材コード000436）　3,100円（送料込）
〈この教材は市販の『生涯学習論』佐藤晴雄（学陽書房）と同一です〉

◆参考書　丸沼『人生を変える生涯学習の力』小宮山博仁・立田慶裕編　新評論　3,024円（税込）（送料300円）

◆成績評価基準　試験50%，態度30%，プレゼンテーション20%

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

MEMO

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

東京 5月期 第3期

日程		授業時間	備考
5月23日	土	13：00～18：30	※時間内に昼休みを設けます。 ※「体育実技」は授業時間及び会場が異なります。本誌6ページを参照してください。
5月24日	日	9：00～16：30	
5月30日	土	13：00～18：30	
5月31日	日	9：00～16：00 <試験も含む>	

※以下の第３期開講の講座から１講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
D301	心理学	須永　範明	B12100	心理学		1年	
D302	西洋古典	堤　裕美子	N308S0	西洋古典	×	2年	
D303	東洋史入門	須江　隆	Q202S0	東洋史入門	×	2年	
D304	国際法	渡部　茂己	K31100	国際法		2年	
D305	国文学講義Ⅵ（現代）	渡邉　重人	M31000	国文学講義Ⅵ（現代）		2年	
D306	英語史	真野　一雄	N30300	英語史		2年	
D307	英米文学演習　D	太田　美智子	N404S0	英米文学演習Ⅰ	×	3年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			N405S0	英米文学演習Ⅱ			
			N406S0	英米文学演習Ⅲ			
D308	西洋思想史Ⅰ	関谷　雄磨	P20200	西洋思想史Ⅰ		条件参照	・哲学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
D309	日本史特講Ⅱ	鈴木　哲	Q30900	日本史特講Ⅱ		2年	
D30A	金融論	谷川　孝美	R31800	金融論		2年	
D30B	国語科教育法Ⅳ	品川　利幸	T30200	国語科教育法Ⅳ	×	2年	・国文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
D30C	英語科教育法Ⅳ	市川　泰弘	T30400	英語科教育法Ⅳ	×	2年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
D30D	経済地理学	田村　和彦	S32200	経済地理		2年	・商学部のみ申込可。
			R32600	経済地理学			・法・文理・経済学部のみ申込可。
D30E	自然地理学概論	山添　謙	T22300	自然地理学概論		2年	・法学部・史学専攻・経済学部のみ申込可。
D30F	体育実技	吉本　俊明	J101S0	体育実技Ⅰ	×	1年	・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
			J102S0	体育実技Ⅱ			

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◘心理学の見方・考え方　〔心理学〕

開講単位：2単位　担当者：須永　範明

◆学修到達目標　心理学は，人間のこころの働きを科学的に研究する学問です。この講義では，５つの領域（感覚･知覚，学習，記憶，思考，社会的行動）を取り上げます。学生の皆さんはこれらの知見を学ぶことを通して，現代心理学の人間に対する見方・考え方に触れていただきます。到達目標は，５つの領域の基礎的知識をいくつか説明することができ，心理学の観点をおおまかに述べることができること，とします。

◆授業方法　もっぱら講義の形式を取ります。ときおり簡単なデモンストレーションを交えて説明することがあります。また，図や表を含んだ資料を適宜配布します。なお，パワーポイントやビデオを用いることもあります（使用可能な機器・設備の事情によってはできないこともあります）。

◆準備学修　心理学は科学の１つです。授業では専門的な概念や学術用語が数多く登場します。事前に，指定の教科書や参考書，あるいは市販の心理学の入門書を読み，授業内容や専門用語に触れておくことが望ましいです。

◆授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕

１日目	オリエンテーション，心理学の特徴，感覚と知覚 ※まず，この授業の内容・進め方を説明します。次に，科学である心理学の定義，特質，主たる研究領域を解説します。続いて，１つ目の主要な領域として感覚と知覚を取り上げます。感覚と知覚は「周囲の世界を知る」働きです。感覚・知覚の仕組みと特徴的な現象を学ぶことを通して，「周囲の世界を知る」とはどういうことを考えます。
２日目	記憶と学習の種類，機能，仕組み，日常における記憶と学習 ※記憶にはいくつかの種類があることと，それらは働きと仕組みが異なることを学びます。日常生活で経験する記憶に関する現象（のどまで出かかる現象，目撃の記憶，偽りの記憶）についても学びます。また，条件づけと社会的学習について学び，新たな行動をどのように獲得するのかを考えます。
３日目	思考，表象機能，概念，推理，創造的思考，思考の歪み ※問題解決的思考とはどういうものか，思考と言葉，概念とはどのように関わるのか，あらたなものを産み出す創造的思考とはどのようなものかを学びます。また，人間の持つ合理的でない思考について理解を深め，私たちの思考に潜む「落とし穴」のリスクとその回避策を考えます。
４日目	社会的行動，他者の存在の影響，対人認知 ※他者が存在する状況での人間の行動について学びます。私たちは他の人からどのような影響を受けているのか，また，他の人をどのように知覚し，推測しているのかについても理解してゆきます。これらの知覚・認知，影響について，他者との関わりの基礎となっているという視点から考えます。

◆教科書　丸沼『心理学への招待［改訂版］こころの科学を知る』梅本堯夫・大山正 編著　サイエンス社
2,700円（税込）（送料350円）

◆参考書　丸沼『Mind Hacks 実験で知る脳と心のシステム』トム・スタッフォード，マット・ウェッブ 著　夏目大 訳
オライリー・ジャパン　3,024円（税込）（送料350円）
授業の中でも参考書をいくつか紹介します。

◆成績評価基準　平常点（50%）と試験（50%）に基づいて評価します。毎回出席することは前提となります。授業中に簡単な課題を課す予定です。その提出が平常点に含まれます。

◆授業相談（連絡先）： メールアドレスは初回授業時に伝えます。

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘英文学を彩る「ギリシャ神話」との出会い　〔西洋古典〕

開講単位：２単位　　担当者：堤　裕美子

◆**学修到達目標**　英文学理解に欠かせない「ギリシャ・ローマ神話」を学習します。神話を読み，古代ギリシャ人の世界観や文化の一端への理解を深めることができます。実際，ギリシャ神話に魅了され影響を受けた作家の作品にも触れ，その面白さを味わうことができるようになります。

◆**授業方法**　ギリシャ・ローマ神話の概要（なぜこのように呼ばれるのかという基本的な知識など）を学習し，テキストからいくつかの神話を読みます。講義中心の授業ですが，英文は２日目から最終日に受講生の皆さんにも割当をして和訳して頂く予定ですので予習をして下さい。

◆**準備学修**　授業計画を見て，学習範囲の予習をして下さい。また，ネットや文学全集等で，学習範囲のギリシャ神話のあらすじを把握しておくと，難解な英文を理解する助けになると思います。

◆**授業計画〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕**

１日目	午後１・２時間目：授業の進め方についてのガイダンス，ギリシャ・ローマ神話概説講義（Chapter ⅠとⅡ）
２日目	午前１・２時間目：Chapter Ⅵ “Cupid and Psyche”p.47 l.19 より 午後３・４・５時間目：Chapter Ⅵ “Cupid and Psyche”
３日目	午後１・２・３時間目：Chapter Ⅶ “Echo and Narcissus”
４日目	午前１・２時間目：Chapter Ⅷ “Perseus and Medusa” 午後３時間目：Chapter Ⅷ “Perseus and Medusa”p.62 l.7 まで ４時間目：単位認定試験 ５時間目：ギリシャ神話と英文学作品について講義

◆**教科書**　丸沼『The Age of Fable（『ギリシャ・ローマの神話』)』　開文社　1,296 円（税込）（送料 215 円）

◆**参考書**　当日資料配布 当日プリントを配布します。

◆**成績評価基準**　平常点（出席，小テスト，授業内の発表，ミニレポート）50%，筆記試験 50%

◆**授業相談（連絡先）：**メールアドレスを開講時にお伝えします。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘中国史の時代区分論を再考しよう　〔東洋史入門〕

開講単位：2単位　担当者：須江　隆

◆学修到達目標　どんな分野であれ，研究をするためには，自らの研究テーマに関連するこれまでの文献の研究史整理が不可欠となります。そこでこの授業では，中国史の時代区分論に関する研究文献を事例として取り上げ，研究文献の探索・収集の方法や読解・評価の仕方を学び，研究史整理の方法を会得することを目的とします。
　また時代区分の諸説にふれたり考察したりすることにより，中国史の全体の流れや各時代の特質についても把握することができます。

◆授業方法　基本的に講義形式で，中国史に関わる研究文献の探索・収集の方法や読解・評価の仕方，ならびに中国史上の時代区分の諸説を解説していきます。なお，DVD の視聴により，研究文献の著者に関する理解を深めたり，能動的学修を促すために，中国史の時代区分に関する著名な文献の読解や内容整理を実習したり，授業中に発言を求めたりすることもあります。

◆準備学修　中国史の全体像を把握するための準備学修として，『東洋史概説　0623』（通信教育教材）や高等学校で使用している教科書「世界史 B」の中国前近代史関連部分を熟読しておくと，授業の理解が深まります。
　また授業中に実習するための研究文献（内藤湖南「概括的唐宋時代観」）を事前に配布するので，熟読しておく必要があります。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1日目	授業ガイダンスとアンケート，研究文献探索・収集法，研究文献読解・評価法，中国史の捉え方Ⅰ ※中国史の研究文献の探索・収集方法や，個々の研究文献の読解及び評価・整理の仕方について学びます。中国史の全体像把握に向けた様々な歴史の捉え方を紹介しながら，問題点を考察していきます。
2日目	中国史の捉え方Ⅱ，内藤湖南の唐宋変革論Ⅰ，内藤湖南の唐宋変革論Ⅱ，内藤湖南の唐宋変革論Ⅲ ※中国史の様々な時代区分論や論争の争点を学びます。内藤湖南の唐宋変革論の理解に向けて，その人物の生涯や歴史観を学んだり，研究文献「概括的唐宋時代観」を取り上げて読解・整理の実習を行ったりします。
3日目	内藤湖南の唐宋変革論Ⅳ，内藤湖南の後世への影響Ⅰ，内藤湖南の後世への影響Ⅱ ※内藤湖南の唐宋変革論についての考察を促し，評価していきます。内藤湖南以後の研究者たちの中国史の時代区分に関する具体的な諸説を解説し，内藤湖南の所論が後世に与えた影響について検討します。
4日目	近年の中国史把握の動向Ⅰ，近年の中国史把握の動向Ⅱ，授業全体の総括，アンケート，筆記試験 ※中国史分野での時代区分論争が収束した後の近年の中国史把握の動向について学びます。授業の総括の後，最後に筆記試験を実施し，4日間の学習の成果を確認します。

◆教科書　事前資料送付　当日資料配布　事前及び当日プリント配付。

◆参考書　授業中に適宜紹介するが，参考までに以下のものをあげておく。
丸沼『中国歴史研究入門』礪波護、岸本美緒、杉山正明編　名古屋大学出版会　4,104 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準　筆記試験（50%），実習課題（30%），授業への参加・貢献（平常点）（20%）により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆国際法の基本構造　〔国際法〕

開講単位：2単位　担当者：渡部　茂己

◆学修到達目標　国際社会を規律する法規範である「国際法」は，国内社会とは異なる特徴を有する国際社会の状況下で，どのようにして定立され，実施そして執行されるのか，その基本構造を理解する。実定国際法の具体的内容については基本的人権の国際的保護に関する国際法分野である「国際人権法」を例として学習する。

◆授業方法　パワーポイントやDVDも活用しながら，当日の授業内に配布するレジュメや資料プリントに基づいてきわめて平易に解説する。毎日の授業で小レポートを提出させる。なるべく質問をするようにしてください。

◆準備学修　通信教育教材の『国際法』を事前にひと通り目を通しておくことが望ましい。

◆授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕

1日目	□国際社会の特質と国際法の基本構造（通信教材第1～2章） □国際法の概念と理念および法源 ※広義での国際法は古代以来の歴史があることと，かつ，現代国際社会の特質のなかでの今日の国際法が有する基本的特徴を理解する。
2日目	□国際法と国家（通信教材第3～4章）　□国家の国際責任（通信教材第5章，参考書Ⅱ「64」） ※「カブチコヴォ・ナジュマロシュ計画事件（緊急事態と対抗措置）」国際司法裁判所1997年9月25日判決 □国際安全保障・武力紛争と国際法（通信教材・第15～16章） ※視聴覚教材（DVD）「国際司法裁判所勧告的意見」（参考書Ⅱ・「113」）
3日目	□人権保障と国連システム（通信教材第9章，参考書Ⅰ） □個別的な人権保護のための諸条約：その1－女性の権利「女性差別撤廃条約」 ※実定国際法の一分野としての国際人権法の特徴を理解する。 ※国際人権条約の国内法への適用「小樽入浴拒否事件」（参考書Ⅱ・「51」）
4日目	□子どもの権利条約の概要（通信教材第9章，参考書Ⅰ） □難民条約，その他の国際人権諸条約の概要。「難民認定における『迫害』事件」（参考書Ⅱ・「45」） ※具体的な国際人権法の諸分野についてその内容を理解する。

◆教科書　通材『国際法　K31100』　通信教育教材（教材コード000462）　2,850円（送料込）
　　渡部茂己・喜多義人編，弘文堂（各自あらかじめ地元で入手しておくことをお勧めします。）
〈この教材は市販『国際法　第二版』渡部茂己・喜多義人編（弘文堂）と同一です〉

◆参考書　丸沼『国際人権法』渡部茂己編，国際書院　3,024円（税込）（送料300円）
丸沼『国際法判例百選』［第2版］小寺彰他編・有斐閣　2,674円（税込）（送料300円）

◆成績評価基準　授業中の小レポート（40%），平常点（20%），論述試験（教科書·参考書·ノート等の参照可）（40%）。
スクーリングは，毎回出席することを前提として評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘表象としての〈新選組〉を読む　〔国文学講義Ⅵ（現代）〕

開講単位：2 単位　担当者：渡邊　重人

◆**学修到達目標**　表象としての〈新選組〉が描かれた小説群を眺めると，史実（あるいは史実とされるもの）と物語との間の葛藤の歴史が見えてきます。本講義では，現代の小説に描かれた〈新選組〉や個々の隊士の表象を分析することを通じて，物語の生成と受容の仕組みについて理解を深めることを目標とします。

◆**授業方法**　小説の講読と分析・考察を中心とした講義形式で授業を行いますが，レスポンス・ペーパーによる履修者との意見交換を予定しています。

◆**準備学修**　入手可能な文献については，予習として一読することを勧めます（日程の都合上，授業で言及するのは全編ではなく，抽出した部分となります）。また，幕末に関する歴史的背景について年表等である程度踏まえておくと理解の手助けとなります。

◆**授業計画〔1 日目・3 日目：300 分，2 日目：390 分，4 日目：360 分〕**

1 日目	子母澤寛『新選組始末記』『新選組遺聞』『新選組物語』を読む ※エポック・メイキングである新選組三部作を読み，〈新選組〉を題材とした小説群のプロトタイプとなったことを確認します。
2 日目	司馬遼太郎『新選組血風録』『燃えよ剣』を読む ※戦後，新たなプロトタイプとなった二作品を読み，司馬遼太郎以前・以後について理解を深めます。また，史実と物語の関係性についても考察します。
3 日目	浅田次郎『一刀斎夢録』を読む ※〈新選組〉の表象がプロトタイプからどのように継承され，変化しているかについて考察します。
4 日目	小松エメル『夢の燈影』，伊東潤『池田屋乱刃』，葉室麟『影踏み鬼　新撰組篠原泰之進日録』を読む ※〈新選組〉の表象における近年の傾向を分析し，物語の生成と受容の仕組みについて学びます。

◆**教科書**　［当日資料配布］使用しません（プリントを配布します）。

◆**参考書**　授業時に適宜指示します。

◆**成績評価基準**　試験（50%）提出物（25%）授業時の積極性（25%）。

◆**授業相談（連絡先）：** E-mail アドレスは初回の授業時に伝えます。

◘英語はどのようにして成り立ったか？　〔英語史〕

開講単位：2 単位　担当者：真野　一雄

◆**学修到達目標**　英文の読解力を高めるとともに，英語がどのような発達・変化を遂げて今日の姿になったか，歴史的な流れの基礎的な知識を習得する。過去の歴史を振り返り，英語の未来の姿を想像してみましょう。

◆**授業方法**　テキストⅠ章「英語の発達」を，『学習指導書』を併用しながら，読みます。テキストは私達にとって必要な箇所を重点的に読みます。

◆**準備学修**　毎回，テキスト（英文）を読み，『学習指導書』の問の解答を用意しておいてください。

◆**授業計画〔1 日目・3 日目：300 分，2 日目：390 分，4 日目：360 分〕**

1 日目	インド・ヨーロッパ語族のところを読みます。 (ただし，テキスト p.1 ～ p.4,22 行，p.11,6 ～ 16 行，p.12,13 ～ 30 行はざっと目を通すだけで結構です。)
2 日目	ゲルマン語派・古英語のところを読みます。 (ただし，テキスト p.16,21 行～ p.21,9 行，p.23,2 行～ p.24,28 行は読んでおかなくて結構です。)
3 日目	中英語のところを読みます。(ただし，テキスト p.26,11 行～ p.28,28 行，p.30,17 行～ p.32,26 行は読んでおかなくて結構です。)
4 日目	中英語（続き）･近代英語のところを読みます。(ただし，テキスト p.26,11 行～ p.28,28 行，p.30,17 行～ p.32,26 行は読んでおかなくて結構です。)　試験＋質疑応答

◆**教科書**　［通材］『英語史　N30300』　通信教育教材（教材コード 0001117）　2,600 円（送料込）

◆**参考書**　［丸沼］『英語の歴史―過去から未来への物語』寺澤盾著　中公新書 1971　842 円（税込）（送料 215 円）
［丸沼］『英語の歴史』中尾俊夫著　講談社現代新書 958　799 円（税込）（送料 215 円）
（※自学用で，授業中に参照することはありません。）

◆**成績評価基準**　試験（100%）で評価します（試験は途中退出なしです）。毎回出席することを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

🞔 Pride and Prejudice を読む　〔英米文学演習　D〕

開講単位：１単位　　担当者：太田　美智子

◆**学修到達目標**　Austen 作品の中でとりわけ人気の高い Pride and Prejudice を原文で読み，作品世界，作者，そして時代についての理解を深めることを目的とします。

◆**授業方法**　本作品の音読と和訳を受講生の方に発表してもらいます。精読中心となります。

◆**準備学修**　辞書をひき，丁寧に予習して下さい。多くの翻訳がありますが，あくまでそれは参考に留めて下さい。訳本への依存度が高い場合，平常点を失する恐れがあります。

◆**授業計画**〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕

１日目	テクストの精読，映像，小テスト。
２日目	テクストの精読，映像，小テスト。
３日目	テクストの精読，映像，小テスト。
４日目	テクストの精読，小テスト。

◆**教科書**　当日資料配布　プリントを配布。

◆**参考書**　授業時に紹介。

◆**成績評価基準**　授業参加度（取り組み）30%　発表 30%　小テスト 40%

◆**授業相談（連絡先）：**

🞔 古代ギリシアの思想（古典期まで）　〔西洋思想史Ⅰ〕

開講単位：２単位　　担当者：関谷　雄磨

◆**学修到達目標**　西欧の学問の原点ともいえる古代ギリシアの思想を，その歴史的な展開に沿って学びます。なお，単に思想史上の知識を情報として得るというだけでなく，現代人であるわれわれが，時間的にも空間的にも遠く隔たった古代ギリシアの思想を学ぶことにどのような意味があるのかという点にも留意します。それによって，ますます価値観が多様化する時代を生きる上で知っておくべき，西洋の基礎的な古典的教養を身につけることを目標とします。

◆**授業方法**　授業は配布するプリントに沿って講義形式で行います。本講座には，いわゆる古典期までのさまざまな神，英雄，思想家が登場しますが，理論としての思想だけではなく，それぞれのエピソード，人物像などをできるだけ紹介し，なるべくリアリティーのある授業を行いたいと思います。

◆**準備学修**　特に必要ありませんが，通信教育教材『西洋思想史Ⅰ　0511』の該当箇所を読んでおくとよいでしょう。

◆**授業計画**〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕

１日目	ガイダンス。古代ギリシアについての一般的説明，古代ギリシア神話，英雄たちの物語。
２日目	ミレトス学派，ピュタゴラスおよびピュタゴラス学団，ヘラクレイトス，エレア学派。
３日目	多元論者とデモクリトス，ソフィストたち，ソクラテス。
４日目	プラトン，アリストテレス。総まとめと試験。

◆**教科書**　当日資料配布　当日プリント配布。

◆**参考書**　通材『哲学　B10700』　通信教育教材（教材コード 000404）　3,350 円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆共編（北樹出版）と同一です〉
授業は配布プリントを用いて行いますが，上記の本は授業の理解を助けるものとして大変有益です。

◆**成績評価基準**　小テスト，試験によって総合的に評価します。小テストについてはガイダンス時に説明します。

◆**授業相談（連絡先）：**メールアドレスはガイダンス時にお伝えします。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘平安時代の天皇（上皇）　〔日本史特講Ⅱ〕

開講単位：2単位　担当者：鈴木　哲

◆**学修到達目標**　一般的には，藤原氏に代表される貴族が主役と考えられることが多い平安時代の長期の歴史を，天皇に焦点を絞って振り返ってみます。なかでも，各時期のさまざまな政治課題に対して挑戦的な政治姿勢で取り組み，その克服に大なる成果を残した何人かの天皇を対象に，それぞれの天皇像の歴史的移り変わりと，平安な時代の維持に果たした役割を理解します。

◆**授業方法**　平安時代に積極的に政治参加し，各時代が直面した種々の政治課題に挑んだ天皇（上皇）を取り上げ，それぞれの天皇の個性的な人物像やその治政の歴史的特徴に検討を加えていきます。

◆**準備学修**　平安時代を特徴づける天皇（上皇）に対する基礎的知識などを，指定の参考書を通して理解しておいてください。

◆**授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕**

1日目	（1）変貌する天皇―奈良時代の天皇と平安時代の天皇 （2）天皇の后たち （3）桓武天皇と渡来人
2日目	（1）嵯峨天皇の平和主義 （2）幼帝清和天皇と摂政・関白 （3）宇多天皇と「寛平の治」 （4）醍醐天皇と菅原道真の怨霊
3日目	（1）一条天皇と紫式部の時代 （2）後三条天皇と院政への序曲 （3）白河上皇の「治天の君」への転身
4日目	（1）「賢王」堀河天皇 （2）鳥羽法皇と安楽寿院 （3）崇徳上皇と保元の乱 （4）後白河法皇と「今様」の世界

◆**教科書**　当日資料配布　授業時にプリントを配布します。

◆**参考書**　丸沼『歴史のなかの天皇』吉田 孝著　岩波書店　842円（税別）（送料215円）

◆**成績評価基準**　試験70%と平常点（質疑応答等）30%により，総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

◘金融システムの基礎を理解する　〔金融論〕

開講単位：2単位　担当者：谷川　孝美

◆**学修到達目標**　この講義では，日々利用している貨幣とは何か，どのように定義されているのか，また金利とは何か，どのように決定されているのかといった金融に関する基本的な事柄や，銀行などの金融機関や金融市場を含めた日本の金融システムはどのようなものかなどについて，その歴史や基礎理論を理解し，経済を考える基礎を養うことを目的とします。

◆**授業方法**　授業計画にしたがって，パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では，基本的な事柄を中心に，全体的かつ平易な解説をする予定です。講義の進行状況によっては授業計画が前後することもあります。また，経済学概論を履修しておくことがのぞましいでしょう。なお，**昼間（前期）スクーリング受講者は同一内容のため受講不可としますので注意してください。**

◆**準備学修**　金融理論を理解するためには，経済学の基礎が重要になります。受講前準備として，マクロ経済学，ミクロ経済学の基本的な事柄を確認しておきましょう。また，理解を深めるためにも，授業計画にあるトピックスなどを参考書等で事前に調べることも大切です。

◆**授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕**

1日目	①ガイダンス，②貨幣とは何か，③金利の種類，④債券価格と金利の関係，⑤現在割引価値。 ※金融論の基本的な事柄として，貨幣の定義や金利の決定などを概説します。
2日目	①直接金融，間接金融，市場型間接金融，②銀行の機能と役割。 ※資金の流れについて，市場あるいは銀行など金融仲介機関を中心としたものに分類し，銀行など預金取扱金融機関を中心にその機能と役割を概説します。
3日目	①資金循環，②日本の金融システムの特徴 ※わが国の金融システムの特徴を資金循環から考えます。
4日目	①日本の金融システムの歴史（金融の自由化，日本版ビッグバン），②講義のまとめ。 ※わが国の金融システムの歴史的変遷などについて概説します。

◆**教科書**　指定しない。当日資料配布　当日プリントを配付します。

◆**参考書**　丸沼『現代の金融入門【新版】』池尾和人，筑摩書房　928円（税込）（送料215円）
丸沼『はじめて学ぶ金融のしくみ』家森信善，中央経済社　2,592円（税込）（送料350円）
丸沼『日本の金融制度　第3版』鹿野嘉昭　東洋経済新報社　4,536円（税込）（送料350円）
その他，授業時に適宜紹介します。

◆**成績評価基準**　最終試験を中心に，レポートや課題の提出，平常点などにより総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘国語教育におけるイノベーション　〔国語科教育法Ⅳ〕

開講単位：2単位　　担当者：品川　利幸

◆学修到達目標　「国語教育におけるイノベーション」をテーマに，関係法規を照合しつつ『国語科教育法Ⅳ』に説かれる内容を，具体的に『国語総合』の教科書の上に確かめ，それらがどのように反映されているかを捉え，国語教育の現場で求められる教授法を考察する。春期は，初日の理論を基に2日目から模擬授業を実施し，具体的な展開例から指導法の適否について議論を重ね考察を加える。学習指導の実際をもとにした具体的内容にどのような新機軸が加えられるか，現代文・古文・漢文の各分野を通じて検証したい。

◆授業方法　理論面として「国語教育関係法規」などから教育課程の意義と編成の方法について把握する。併せて学習計画，学習指導案の作成法などについて考察する。高校1年生を対象とする『国語総合』に於ける，各ジャンルの指導を現場に即応した内容を基軸に，国語科指導の核となる，話すこと·聞くこと，書くこと，読むことの事柄を確認して行きたい。具体的には，現代文・古文・漢文の模擬授業を演習形式で行い，その展開例から全体の質疑と討論を重ね，あるべき授業の形について考察する。また，教育実習を想定した取り組みについても取り上げたい。

◆準備学修　事前課題として『国語総合』10頁～14頁「エローラの像」を2時間で配当する前提で，本時を第1時間目とする学習指導案を作成し，スクーリング初日に提出しなさい。また，『国語総合』から本シラバスに提示する9教材について，模擬授業を想定した展開例を考えておきたい。

◆授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕

1日目	(1) ガイダンス・グループ編成・模擬授業の分担 (2) 模擬授業展開上の留意点・質疑 (3) 国語科教育法Ⅳ講義・指導案作成法・教育実習を想定して
2日目	(1) 現代文　小説教材「羅生門」(2) 古文　説話教材から「老僧の水練」(3) 漢文　故事の指導「塞翁馬」(4) 現代詩「わたしが一番～」の指導
3日目	(1) 和歌の指導「新古今和歌集」(2) 漢文教材　史記より「晏子の御」(3) 現代文評論教材「やっぱり」(4) 事前課題「エローラの像」の返却と検討
4日目	(1) 古文教材　徒然草「亀山殿の御池に」(2) 漢文教材　漢詩より「香炉峰下～」(3) PISA対応の国語教育について (4) 試験

◆教科書　通材『国語科教育法Ⅳ　T30200』　通信教育教材（教材コード000446）　3,800円（送料込）
丸沼 高校1年教科書『国語総合』（教育出版　17教出　国総309）　880円（税込）（送料300円）

◆参考書　国語・古語・漢和の各辞書はもとより，任意に，国語科基本用語辞典を備えたい。

◆成績評価基準　毎回出席することを前提に，受講状況（30%），提出物（20%），試験（50%）により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）： 休み時間に応じます。昼休みも在室します。

◘新しい英語教員をめざして　〔英語科教育法Ⅳ〕

開講単位：2単位　　担当者：市川　泰弘

◆学修到達目標　本講義ではこれまで行われてきた英語教育，さまざまな教授法を概観しながら，日本の英語教育の現状を理解し，教える側の資質，能力はどのようなものであるべきかを考えていきます。また，学校で英語を教える場合のソフト面・ハード面についても考察していきます。

◆授業方法　グループディスカッションを中心にテーマごとにまとめてもらい発表してもらいます。したがって，事前に教科書を熟読して，積極的に講義に参加してもらいたいと思います。

◆準備学修　講義では事前に学習し，理解した内容に踏まえ，新たな資料等を用いて，テーマディスカッションをしてもらうことになります。従って，教科書は事前にそれぞれのテーマに関わる部分を読み，自分でまとめてみてください。

◆授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕

1日目	オリエンテーション，日本の英語教育の歴史－明治時代と日本の英語教育，戦前・戦中の英語教育，戦後の英語教育，学習指導要領について：目的，言語教材，受験英語　　テーマディスカッション
2日目	最近の英語教育の動向：英語教育と国際理解教育，小学校での英語教育 第1言語習得と第2言語習得，最近の英語教育の動向：中学校・高等学校での英語教育　　テーマディスカッション
3日目	英語教員の役割と要件，指導方法の改善：中学校教科書を用いた具体的指導 テーマディスカッション
4日目	英語教員の役割と要件，指導方法の改善：高等学校教科書を用いた具体的指導 テーマディスカッション

◆教科書　通材『英語科教育法Ⅱ　0997』　通信教育教材（教材コード000490）　3,300円（送料込）
〈この教材は市販の『新しい時代の英語科教育の基礎と実践』JACET教育問題研究会（三修社）と同一です〉
※講座名は「英語科教育法Ⅳ」ですが，「英語科教育法Ⅱ」の教材を使用します。

◆参考書　丸沼『英語授業改善のための処方箋：マクロに考えミクロに対処する』金谷　憲著　大修館書店
1,944円（税込）（送料300円）　ISBN 978-013612-7116
丸沼『*"Teaching by Principles – An Interactive Approach to Language Pedagogy (3rd Edition)"*』
Brown, H.D. Longman　5389円（税込）（送料350円）

◆成績評価基準　出席・発表・レポートなどで総合的に判断します。詳細は第1回目の講義で説明します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘成熟社会の中の経済地理学 〔経済地理学〕

開講単位：2 単位　担当者：田村　和彦

◆学修到達目標　日本経済は少子高齢化・グローバル化・情報化の中にある。経済地理学の在り方を考える。

◆授業方法　講義方式。

◆準備学修　テキストを読んで十分に予習をすること。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	経済地理学の定義。経済活動の空間について。空間の普遍性と固有性について。
2 日目	成熟社会とは何か。消費者から生活者へ。生活空間と経済空間―コミュニティ。
3 日目	生活者としての個人と経済活動の関連について。既存の経済地理学との相違について。
4 日目	成熟社会とアメニティについて。成熟社会における経済活動とその高度化の意味について。

◆教科書　通材『経済地理学　R32600 ／経済地理　S32200』 通信教育教材（教材コード 000233）
2,050 円（送料込）

◆参考書　なし。

◆成績評価基準　最終筆記試験。

◆授業相談（連絡先）：授業終了前 15 分間を充当する。また，オフィスアワーで受け付ける。

◘人間にとっての自然環境 〔自然地理学概論〕

開講単位：2 単位　担当者：山添　　謙

◆学修到達目標　「地理」の授業展開における「自然地理学」の知識や考え方の活用方法について考察することができることを目標とする。具体的には，環境の成り立ちを理解した上で，人間にとっての自然環境について考察する。

◆授業方法　教材を提示しながら，必要に応じ資料を活用して授業を展開する。また，地理情報を読み取るための地形図をはじめとする図表類の読み取りや，作成作業を通して理解を深める。

◆準備学修　太陽－地球との関係，地球の運動など，惑星としての地球に関する中学校理科の学習内容について，事前に復習をしておいてください。「太陽の日周運動」と「太陽の年周運動」について必須です。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	環境のとらえ方：環境とは何か，人間にとっての環境について，人間と環境との相互作用。 人間の生活空間としての地球：地球システムの構造，太陽・月・地球。 プレートテクトニクスと地形：プレートの成り立ちと運動。プレート境界の種類と活動。世界の地形。
2 日目	気候システムとは何か：地球の熱収支，地表面における太陽エネルギーの分布と変化。大気大循環。 気候とは何か：気候要素の特徴（気温，降水量），代表的な気候因子。 気候区分：世界の気候区。日本の気候。局地的な気候。
3 日目	世界の植生・土壌：植生・土壌の位置づけ，植生のとらえ方。世界の植生分布。土壌のとらえ方。世界の土壌分布。気候・植生・土壌。生態システムとしての自然環境。
4 日目	現代世界の諸課題と自然地理学：地球環境問題，自然災害。 自然地理学における地理的技能の活用：地形図，気候データ等の活用。

◆教科書　当日資料配布 当日資料を配付します。
高等学校地歴科の地図帳を必ず持参してください（試験等にも用います）。

◆参考書　通材『自然地理学概論　T22300』 通信教育教材（教材コード 000236）　2.300 円（送料込）
丸沼『自然地理学概論』 朝倉書店　3,564 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　毎回出席をすることを前提に評価する。評価は試験 70%，提出物 30%とする。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘運動・スポーツに親しむ　〔体育実技〕

開講単位：１単位　担当者：吉本　俊明

◆学修到達目標　高齢社会を迎え，健康･体力の維持増進の必要性は益々重要になってきています。この授業では，運動･スポーツの実践を通して，その楽しさ，重要性を認識し，生活習慣にまで発展させることをねらいとしています。

◆授業方法　天候に左右されない体育館での授業とし，小グループでいろいろなスポーツ（卓球やバドミントンなどのネット型競技を中心）を体験しますが，年齢相応，体力相応の参加の仕方を理解してもらうようにします。また，体力測定を通して体力の現状を自覚し，維持増進についての認識を高めてもらうようにします。

◆準備学修　１日 20 分以上の連続歩行と，軽い柔軟運動の実施を心掛けてきてください。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

１日目	ガイダンス，グループ分け，準備運動，レクリエーション，体力測定，体力の維持増進についての解説
２日目	班別スポーツ種目の展開（１） 班別スポーツ種目の展開（２）
３日目	班別スポーツ種目の展開（３）
４日目	班別スポーツ種目の展開（４） 班別対抗ソフトバレーボール大会

◆教科書　特になし

◆参考書　特になし。

◆成績評価基準　授業への取り組み及び自己の体力に合った運動への理解によって総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

※他の講座と会場及び授業時間が異なります。詳細は本誌６ページを参照してください。

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

東　京　7月期

日	程	授業時間	備考
7月　4日	土	13：00～18：30	※日曜日は時間内に昼休みを設けます。
7月　5日	日	9：00～16：30	
7月11日	土	13：00～18：30	
7月12日	日	9：00～16：00 ＜試験も含む＞	

※以下の７月期開講の講座から１講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
D401	美術史	森下　和貴子	B11400	美術史		1年	
D402	経済学	田村　和彦	B11800	経済学		1年	
D403	英語C	桑山　啓子	C10100	英語Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語Ⅱ			
			C10300	英語Ⅲ		2年	
			C10400	英語Ⅳ			
D404	民法Ⅴ	山川　一陽	K30400	民法Ⅴ		2年	
D405	労働法	新谷　眞人	K31300	労働法		2年	
D406	地方自治論A	山田　光矢	L30800	地方自治論		2年	
D407	漢文学Ⅰ	青木　隆	M31500	漢文学Ⅰ		2年	
D408	英語学特殊講義	山岡　洋	N311S0	英語学特殊講義	×	2年	
D409	イギリス文学史Ⅰ A	大住　有里子	N20100	イギリス文学史Ⅰ		条件参照	・英文学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
D40A	英語音声学	山上　登美子	N30600	英語音声学		2年	
D40B	哲学基礎講読	宮原　琢磨	P20100	哲学基礎講読		条件参照	・哲学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
D40C	考古学入門	西野　吉論	Q20400	考古学入門		条件参照	・史学専攻のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
D40D	経済史総論A	飯島　正義	R20200	経済史総論		条件参照	・経済学部のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
D40E	商法	酒巻　俊之	S30200	商法		2年	
D40F	保険総論	蟻川　滋	S30600	保険総論		2年	

注　意
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

名品でたどる美術史 〔美術史〕

開講単位：2 単位　担当者：森下　和貴子

◆**学修到達目標**　飛鳥時代から鎌倉時代までの日本美術について学びます。各時代を代表するような彫刻や絵画の名品を取り上げ，作品の技法や様式，作品が生み出された時代背景などを知ることにより，日本美術史の流れを理解することを目的とします。

◆**授業方法**　講義形式で行います。取り上げた作品が作られた時代の歴史を概説した上で，スライドで作品を映写しながら鑑賞のポイントを解説します。各自，作品を注意深く観察することにより，講義で指摘したポイントを自分自身の目で確認し理解することが重要です。

◆**準備学修**　飛鳥時代から鎌倉時代までの代表的な彫刻作品や絵画作品を，あらかじめ写真図版で確認しておくことが望ましい。『美術史　0019』（通信教育教材）掲載の図版はいずれも代表的作品です。よく観察しておいて下さい。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1日目	日本美術鑑賞のための基礎知識（時代区分，仏像のみかた，用語解説など） 飛鳥時代の歴史と美術（法隆寺釈迦三尊像，中宮寺天寿国繍帳，法隆寺伝救世観音像，法隆寺四天王像など） 白鳳時代の歴史と美術（野中寺弥勒菩薩像，法隆寺伝夢違観音像，興福寺仏頭，高松塚古墳壁画など）
2日目	天平時代前期の歴史と美術（法隆寺五重塔塔本塑像，興福寺八部衆像，薬師寺薬師三尊像など） 天平時代盛期の歴史と美術（東大寺法華堂不空羂索観音像，東大寺戒壇院四天王像，正倉院宝物など） 天平時代後期の歴史と美術（唐招提寺鑑真和上像，聖林寺十一面観音像，唐招提寺金堂盧舎那仏像など）
3日目	平安時代前期の歴史と美術（神護寺薬師如来像，東寺講堂梵天像，仁和寺阿弥陀三尊像など） 平安時代後期の歴史と彫刻作品（同聚院不動明王像，平等院阿弥陀如来像，平等院雲中供養菩薩像など） 平安時代後期の絵画作品（源氏物語絵巻，平家納経，信貴山縁起絵巻，伴大納言絵巻など）
4日目	鎌倉時代の歴史と彫刻作品（興福寺無著像，金剛峰寺八大童子像，西大寺叡尊像など） 鎌倉時代の絵画作品（一遍聖絵，建長寺蘭渓道隆像，神護寺源頼朝像，高山寺明恵上人像など） 南北朝時代以降の日本美術史の流れ

◆**教科書**　当日資料配布 当日プリント配布。

◆**参考書**　通材『美術史　B11400』　通信教育教材（教材コード 000310）　2,500 円（送料込）
〈この教材は市販の『カラー版　日本美術史』辻　惟雄監修（美術出版社）と同一です〉

◆**成績評価基準**　4日間を通じて出席することを前提とし，平常点と筆記試験により総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

マクロ経済学 〔経済学〕

開講単位：2 単位　担当者：田村　和彦

◆**学修到達目標**　現代経済諸問題を考える基礎にしてもらいたい。

◆**授業方法**　講義方式。

◆**準備学修**　各自教科書で十分に予習をすること。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1日目	経済学の定義。経済学研究の手続き。資本主義経済の定義。
2日目	現代資本主義の抱える諸問題について，「大きな政府」vs「小さな政府」。マクロ経済学の定義。 国民所得の定義。
3日目	国民経済の構造と循環。国民所得と国民資本。国民所得の計算。GNP，NNP，GDP。
4日目	グローバル化と国民所得：GDP。景気循環について。

◆**教科書**　丸沼『経済学』瀬川浩・田村和彦編著　桜門書房　3,024 円（税込）（送料 300 円）
通材『経済学　B11800』　通信教育教材（教材コード 000450）　1,950 円（送料込）

◆**参考書**　なし。

◆**成績評価基準**　最終筆記試験。

◆**授業相談（連絡先）：**授業終了前 15 分間を充当する。また，オフィスアワーにて受け付ける。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘イギリスを見てみよう！　〔英語　C〕

開講単位：１単位　担当者：桑山　啓子

◆学修到達目標　今までに養成した英語の読解力をさらに高めるのを目的とする。一文づつ正確に英文を読むのと同時に英文全体で著者がどのようなことを言いたいのかを考えることが出来るようになるのを目標とする。

◆授業方法　授業は演習形式で行う。本文の英文を学生が音読して和訳する。その後で間違ったところや難しい英文を解説する。本文が終えた後，学生が Exercise の答えを述べた後，解答と解説を行う。学んだ箇所の DVD を見る。授業の中で予習状況をチェックする小テスト，復習の小テストを行う予定。

◆準備学修　テキストは一般の書店でも注文すれば購入できるので手に入れた後で「授業計画」に指定された箇所は必ず予習をしておくこと。分からない単語を辞書で良く調べ，英文を一文ずつ和訳しておくこと。授業の中で予習をどのくらいしてあるのかチェックするので予習は必ずしておくこと。

◆授業計画〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕

１日目	授業の進め方等の説明 / Unit １ ～ Unit ２：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises / 本日の復習
２日目	（午前）Unit ３ ～ Unit ４：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises （午後）Unit ５ ～ Unit ７：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises / 本日の復習
３日目	Unit ７ ～ Unit 10：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises / 本日の復習
４日目	（午前）Unit 10 ～ Unit 11：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises （午後）Unit12：本文の和訳・文法的なことの説明・その他 / Exercises / 試験

◆教科書　丸沼『Passport to Britain（行ってみたくなるイギリス）』Mark Jewel 著　朝日出版　2,592 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　丸沼『英文法解説』江川泰一郎著　金子書房　1,836 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準　授業内の発表（20%），平常点（授業内小テスト，予習確認小テストなど）（30%），試験（50%）
毎回出席することを前提として，上記の項目を総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

◘現代の家族と相続　〔民法Ⅴ〕

開講単位：２単位　担当者：山川　一陽

◆学修到達目標　親族という家族における法律関係の発生・変更・消滅を通じて親族関係を学び，親族の死亡に関連して相続法の概要を理解すること。相続については遺言による遺産承継の問題についてもその内容を理解できること。わかりやすい講義につとめるところから，制度の全体についての理解がされることを目標とする。

◆授業方法　講義方式による。

◆準備学修　当日の講義で予定されるところを教科書で読んでくること。

◆授業計画〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕

１日目	家族法の歴史など。家族法を学ぶについての前提事項としての家庭裁判所の役割・戸籍制度など。親族法総論・親族の概念とその範囲とその発生や消滅。親族関係の発生原因としての婚姻とその消滅原因としての離婚制度など。婚姻の効果としての氏や夫婦財産制度など。離婚に際しての氏の問題や未成熟子の処遇や財産分与制度など。
２日目	親子の問題。実親子と養親子について。親子とは何かということを前提に嫡出子と非嫡出子の問題。いわゆる生殖医療と親子問題，親権・後見・補佐・補助とその現代における問題など（親権・後見についての直近の法改正なども含め）。などの問題。普通養子と特別養子など。扶養と生活保護など。
３日目	相続法の歴史。相続概念と相続法の基礎理論。相続の発生。相続人と相続分。法定相続と法定相続分。代襲相続制度と相続における同時存在の原則。
４日目	欠格・廃除など。特別受益者の相続分。寄与分制度。遺産分割。相続の放棄と承認・限定承認。相続人の不存在と相続財産。遺言による相続。遺留分など。

◆教科書　丸沼『親族法・相続法講義』【六版】山川一陽　3,888 円（税込）（送料 350 円）
（通信教育部教材でも差し支えないがこれには重要な法改正である家事審判法の廃止と家事手続法の新設に対応できていないこと，最近における親権制度の全面的改正が反映されていないこと，重要な判例変更である非嫡出子の相続分に関する最高裁判所大法廷判決による判例変更がされ，その各制度への影響が触れていないこと，その他の最近の重要な先例などに触れていないことがあるのでできれば指定教科書によることが望ましい)。

◆参考書　講義の際に必要に応じて紹介する。

◆成績評価基準　３日間の講義出席を前提として，試験の評価による。

◆授業相談（連絡先）：授業の場などにおける以外の場合においては E-mail による。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘職場のルールを学ぼう　〔労働法〕

開講単位：2 単位　担当者：新谷　眞人

◆**学修到達目標**　労働法は，生まれながらにして労働者保護を目的とした法律である。しかし，現実の労使関係においては，賃金未払い，長時間労働，不当な解雇などのトラブルが絶えない。本講義では，労働法の基礎を学ぶことによって，労使双方が守るべき労働法のルールを理解することを目標とする。労働契約法，労働者派遣法，高年法などの最新の改正の動向についても言及したい。

◆**授業方法**　労働法は，労働基準法を中心とする個別的労働法と，労働組合法を主体とした集団的労働法に分かれる。この両分野を教科書に沿って講義をする。授業開始時に新聞記事や判例の資料を配付する。また DVD 等の映像を活用して理解の手助けとする。

◆**準備学修**　下記の授業計画を参考に，教科書の該当箇所を一読してほしい。六法は小型でよいが，2012 年に労働契約法や高年法などの大きな改正があり，新しいものを用意するのが望ましい。毎年 10 月に最新版が発売されている。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	①第 1 章労働法の原理，②第 2 章労働基準法の理念と労働契約，③第 3 章就業規則と労働契約
2 日目	④第 4 章配転・出向・転籍，⑤第 5 章賃金の保護，⑥第 6-7 章労働時間，休憩，休日，年次有給休暇
3 日目	⑦第 8 章労働災害の予防と災害補償，⑧第 9 章女性・非正規労働者と労働法，⑨第 10 章雇用の終了
4 日目	⑩第 11 章団結権保障と労働組合法，⑪第 12 章不当労働行為制度，⑫第 13 章団体交渉と労働協約，⑬試験

◆**教科書**　丸沼『労働法』新谷眞人編　弘文堂　2,160 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　丸沼『労働法第 2 版』林和彦編著　三和書籍　3,672 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『労働判例百選第 8 版』ジュリスト増刊　有斐閣　2,674 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　出席状況と論述式の試験によって評価する。

◆**授業相談（連絡先）：**

◘地方政府の役割と住民の責任を問う　〔地方自治論　A〕

開講単位：2 単位　担当者：山田　光矢

◆**学修到達目標**　地方自治制度のあるべき姿について自分の考えを確立する。最初に日本国憲法第 8 章と地方自治法から，日本が考え制度化させている地方自治制度の姿を理解する。次に戦後の地方自治制度改革と全国総合開発計画から，国家主導の地方自治制度改革の実態を理解し，最後に都市再開発や地域起こしなどを通じた地方主体の改革を対比し，地方自治制度の実態やその問題点や将来政党について理解を深める。

◆**授業方法**　講義を中心に実施する。ただし，受講生の理解度や興味などに配慮し，教科書や資料を用いながら質問や対話を通じて理解度を高めていく。また事前準備や理解度や理解内容の程度等を確認するために，必要に応じてペーパーを提出してもらう。

◆**準備学修**　少なくとも教科書を読んで基礎的な知識を身につけてくる。また毎日，五大紙あるいは地方新聞を読んで地方自治体の現状や地方公共団体が抱えるさまざまな問題点を理解し，次にそうしたものに対する政府や地方自治体の取り組みや計画などに対する理解を深めてくる。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	教科書第 1 章と第 2 章を中心に，最初に，地方公共団体と地方自治権とはどのようなものなのかを，国家と地方公共団体の関係や主権と自治権の相違の分析し，次に地方政府の形態などを各国の地方自治制度の相違の起源や実態あるいは特徴などの分析をし，日本の地方自治制度との比較を通じて，日本の行政改革の方向性を探っていく。
2 日目	教科書第 3 章と第 4 章を中心に，日本の地方自治制度の変遷と実態そしてあるべき方向性について考えていく。最初に明治維新後，大日本帝国憲法制定後，日本国憲法制定後の地方自治制度について，改革の歴史と内容を探っていく。次に，日本国憲法における地方自治制度の位置づけと，地方公共団体に予定された自治権の種類や内容を中心に，戦後の地方分権改革の目的や方向性を探っていく。
3 日目	教科書第 5 章と第 6 章と第 7 章を中心に，最初に，地方自治法が予定している地方自治制度の実態や，国と地方公共団体の位置づけの変化などから改革されてきた，地方自治法の内容などを分析していく。次に，地方自治法の改革と地方自治制度改革の目的や方向性などについて，現実の地方自治制度の改革の歴史などから分析していく。
4 日目	教科書第 8 章を中心に 4 次にわたる全国総合開発計画と，その後の 2 つの全国総合開発に関する新しい施策をモデルとして，市町村合併と広域行政の関係を中心に分析していく。その後，これまでの講義の内容を中心に総合的なまとめを行い，受講生の質問に答える形で理解度を深めていき，その後試験を行う。

◆**教科書**　丸沼『地方自治論』山田光矢，代田剛彦編　弘文堂　2,160 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　丸沼『現代地方自治論』橋本行史編　ミネルヴァ書房　3,024 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　試験の結果と 60%程度で，出席や受講態度あるいは提出物等を 40%程度で総合的に判断する。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘三国志演義の名場面　　　〔漢文学Ⅰ〕

開講単位：2単位　　担当者：青木　隆

◆学修到達目標　1．漢文を読むための漢和辞典の特徴を学び使い方を習得する。2．小説『三国志演義』の本文を楽しみながら漢文訓読法を習得する。3．全近代中国の人々のものの考え方・感じ方に触れる。

◆授業方法　1．『三国志演義』を楽しみながら漢文訓読を学ぶのに最低限必要な知識を講義する。2．教室で漢和辞典を駆使しながら漢文訓読法により『三国志演義』の原文から漢字かな混じりの読み下し文を作成する。3．歴代の挿絵と現代中国のテレビ大河ドラマを用いて『三国志演義』の魅力を解説する。

◆準備学修　特に必要ありませんが，岩波文庫版『完訳三国志』（全八巻），講談社学術文庫版『三国志演義』（全四冊），平凡社版『三国志演義』（上下）のいずれか読んでおいてくださると助かります。

◆授業計画〔1日目・3日目：300分，2日目：390分，4日目：360分〕

1日目	午後前半：『三国志演義』の文学史，参考書・漢和辞典について 午後後半：漢和辞典の引き方，『三國志演義』の名場面①
2日目	午前：漢文訓読法について 午後：『三國志演義』の名場面②③
3日目	午後前半：『三國志演義』の名場面④ 午後後半：『三國志演義』の名場面⑤
4日目	午前：『三國志演義』の名場面⑥ 午後：『三國志演義』の名場面⑦，試験

◆教科書　当日資料配布　当日プリント配布（昨年取り上げた場面と重ならないようにします）。

◆参考書　**教室に必ず漢和辞典をお持ちになってください。**授業では『漢字海』（三省堂）を用います。参考書としてこれを推薦しますが，使い慣れた漢和辞典があれば，それをお持ちになってもかまいません。

◆成績評価基準　書き下し文作成課題（50%），最終日の筆記試験（50%）

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆文型を考える　〔英語学特殊講義〕

開講単位：2 単位　担当者：山岡　洋

◆学修到達目標　伝統的に日本の学校文法で採用されてきた「5 文型」を十分に理解した上で，その問題点を探り，「5 文型」に代わる文型として，どのようなものがあるかを理解する。特に，文型は，動詞とその補部の関係によって規定されることを理解し，動詞とそれに後続する要素の結び付きが単に強いか弱いかだけではなく，段階的に中間的なものもあることを理解する。

◆授業方法　原則として，テキストに沿って，教員側から受講者に対して説明をする。このような授業内容の場合，まま実際に用いられていることばから離れて理論的な話に偏りがちであるため，テキスト等の例文を大事にしながら，講義を進めていく。ただ，適宜受講者に対して疑問を投げ掛けるので，それに続いて質疑応答のやりとりが織り交ぜられる。

◆準備学修　日本の中学・高等学校で教える「5 文型」に関する基礎的な知識を身に付けておくこと。今回は，主にテキストの第 1 章を扱う。具体的には，第 1 文型とはどのようなもので，第２文型と第３文型の違いがどのようなもので，第４文型と第５文型の違いがどのようなものか，さらには第２文型・第３文型の違いと，第４文型第５文型の違いはどのような点で共通し，どのような点で異なるのか，考えておいてほしい。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

１日目	授業の基礎固めとして，以下の項目を扱っていく：品詞とは何か，品詞の種類，文の働き（文の要素）とは何か，品詞と文の働きの違い，文型とは何か，第１文型について，第２文型について，第３文型について，第２文型と第３文型の違い，第４文型について，第５文型について，第４文型と第５文型の違い，第２文型・第３文型の違いと第４文型・第５文型の違い
２日目	１日目に引き続き，５文型について説明しきれなかった部分を終わらせて，さらに全体を振り返りながら，理論的な部分を固める。続いて，実際の英文を使って文型の分類を試みる。徐々に７文型を導入し，その中で，７文型の理解を深めるとともに，すべての英文を７文型の枠組みに収める難しさを知ってもらう。その上で，５文型・７文型には収まらない文について，「内項の数に基づく文型」を導入していく。
３日目	２日目と同じく，実際の英文を使って文型の分類を試みながら，理論と実践をすり合わせて，７文型の功罪について検討を重ね，内項の数に基づく文型の理解を深める。また，分析をしていく英文のレベルを上げることにより，より５文型や７文型の有用性も理解していく。
４日目	最終試験を視野に入れた上で，初級レベルの英文と難易度の高い英文の両方を検討しながら，５文型・７文型・内項に基づく文型を再検討し，文の難易度や構造に応じて，それぞれの文型の有用性を検討していく。

◆教科書　丸沼『新英文法概説』山岡洋（2014）　開拓社　3,780 円（税込）（送料 350 円）

◆参考書　丸沼『英語の文型　―文型がわかれば，英語がわかる―』安藤貞雄（2008）　開拓社言語・文化選書 5　開拓社　1,836 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『英文法解説』江川泰一郎（1991）　金子書房　1,836 円（税込）（送料 350 円）

『*A Comprehensive Grammar of the English Language*』，Quirk, Randolph, Sidney Greenbaum, Geoffrey Leech and Jan Svartvik（1985）Longman, London.
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆成績評価基準　授業参加度（20%），最終試験（80%）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆英国の起源から Shakespeare まで　〔イギリス文学史Ⅰ　A〕

開講単位：2 単位　担当者：大住　有里子

◆学修到達目標　英文学の歴史的流れを，その初期から Shakespeare に至るまで，社会的，政治的背景を視野に入れて，主要な作家，作品のいくつかを学ぶことによって，身に着けていきます。

◆授業方法　テキスト 1 章から 3 章まで本文に沿って，イギリス文学史を追っていきます。テキストはすべて扱うのではなく，要所を外さないようにしながら，場所によっては端折り，扱う部分では更に説明を加えて理解を深めたいと思います。授業計画の通りにはいかないこともあるかもしれませんが，Shakespeare の anthology 内の作品を味わうところまで進めます。

◆準備学修　事前にテキスト 1 章から 3 章までを何度も何度も読まれるといいでしょう。テキスト後半に anthology があり, Chaucer と Shakespeare の作品が取り上げられています。文学史を進め, Chaucer, Shakespeare のところで, anthology の作品を，全てとはいきませんが，味わいたいと思います。テキストの註を参考に自分なりに読んでおくと良いです。

◆授業計画〔1 日目・3 日目：300 分，2 日目：390 分，4 日目：360 分〕

1 日目	テキスト 1 章から 2 章：英国の建国の起源について，Alfred the Great について，Anglo Saxon の渡英と英文学最初の文学作品とされている叙事詩 Beowulf について，キリスト教の伝来と英詩に与えた影響について。
2 日目	テキスト 2 章から 3 章：1066 年 Norman Conquest による政治制度の確立と Romance の導入について，宗教文学について，Canterbury Tales を中心に Geoffrey Chaucer について，英国の Renaissance 期の歴史的背景，Sir Thomas More を中心に人文主義思想について。
3 日目	テキスト 3 章：sonnet の創成と English Form の完成に至る歴史について，Edmund Spenser について，英国劇の起源とその発達について。
4 日目	テキスト 3 章：University Wits そして Shakespeare について 試験

◆教科書　通材『イギリス文学史Ⅰ　N20100』　通信教育教材（教材コード 000111）　2,300 円（送料込）

◆参考書　特に指定しません。授業で適宜紹介します。
敢えて一つ挙げるなら, 丸沼『イギリス文学史入門』川崎寿彦, 研究社出版　2,484 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　授業への積極性と試験により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）： 授業中，授業後，又は講師室にてお受けします。

◆英語の音声変化を学ぶ　〔英語音声学〕

開講単位：2 単位　担当者：山上　登美子

◆学修到達目標　さまざまな英文を発音する際に, どのように音声が変化するかを学ぶ。特に, 語中では隣り合う音によって聞こえ方が大きく変わるので，実際の聞こえ方を耳で覚えることができるようにする。文中では前後の単語と融合して発音そのものが変わる場合があるので，変化のしかたを理解できるようにする。

◆授業方法　主に，英語の子音に特徴的な音声変化について学習し，英語の音声上の特徴を知る。CD を聞きながら練習問題を解くことによって，発音の要点を習得する。個々の単語だけでなく，会話文や情報伝達文でも正しく理解できるように聴き取り練習をする。問題の解答に解説を加えることによって，英文の内容理解度を確認する。

◆準備学修
1．教科書を読み，要点を理解しておくこと。
2．英文のリズムやイントネーションに注意しながら，CD を聞いておくこと。
3．わからない単語や熟語があれば，発音や意味を辞書で調べておくこと。

◆授業計画〔1 日目・3 日目：300 分，2 日目：390 分，4 日目：360 分〕

1 日目	第 3 章 「つながる音」（p.47-53） ある単語の語尾の音と次に続く単後の先頭の音が同じになる場合の発音について学ぶ。2つの子音の間に切れ目はないので，一つの長い子音と思った方が良いだろう。また，ある単語が子音で終わり，次に続く単語が母音で始まる場合の聞こえ方にも注意しよう。
2 日目	第 4 章 「変身する音」（p.55-71） ある 2 つの音が隣り合わせになると互いに影響を及ぼし合い，1 つの別の音に姿を変えてしまう場合がある。また，ある音が特定の位置に生ずると，他の位置に生じた場合とは異なった音になることがある。明るい L と暗い L，たたき音などの例をあげ，どのような音がどのように変身するかを学ぼう。
3 日目	第 5 章　Part 3 (p.80-84)　総合練習問題　会話文の内容理解度を試す。 Part 4 (p.85-89)　総合練習問題　情報伝達文の内容を確認する。 練習問題を解くことによって，学習範囲の知識と聴覚理解度を知る。
4 日目	まとめとテスト　(p.47-89) 学習範囲の総復習をし，試験範囲の質疑応答を行うことによって英語の音声変化の要点を確認する。学習終了後，課題に対するリポートを授業内に提出する。

◆教科書　丸沼『CD　パーフェクト・リスニング（改訂版）』早坂高則・松井秀親編著　朝日出版社　2,160 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　指定しない。

◆成績評価基準　平常点（発表および授業内小テスト）50%　授業内提出リポート　50%

◆授業相談（連絡先）： 授業時に伝える。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘近代西欧の思考法―『論理学，別名思考の技法』を読む　〔哲学基礎講読〕

開講単位：2 単位　　担当者：宮原　琢磨

◆**学修到達目標**　honnête homme（オネット･オム）とは，アルノーらポールロワイヤリストたちの生きる指針であった。『論理学，別名思考の技法』（1662）はアルノーらによって作られた honnête homme（オネット・オム）を育成するための教科書である。最近パスカルがその作成に深くかかわっていたことが証明された。本授業は本書の講読を通じて，近代西欧の思考法を理解するとともに，アルノーらが目指した honnête homme（オネット・オム）とは何か，またその意義とは何かについて考察する。

◆**授業方法**　講義（全体的理解のための）―講読―質疑応答―討論―総括などを通して各授業を進める。

◆**準備学修**　テクストの理解を深め，本授業の目標を達成するために，本書ならびに指示した参考書を予習して授業に臨む。

◆**授業計画**〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1日目	Ⅰ（1）講義―解説，フランス近代精神と honnête homme（オネット・オム）の思想的系譜。 （2）『論理学，別名思考の技法』（1662）とその近・現代への影響について。 Ⅱ 本書の全体の構成を通覧することによってわたしたちの意識の五大作用のはたらきとその特質を理解する。 Ⅲ 思考とは何か，思考のはたらきとその性質について。
2日目	Ⅰ 思考の４つのはたらきについてテクストに即して理解する。 （1）観念作用について第１部　観念の理論に即して，観念は主要なはたらきと主要な諸規則について考察する。 （2）判断について，第２部　判断の理論に即して，判断に関する諸問題について考察する。またその諸規則について理解する。 （3）推理について，第３部　推理の理論に即して，本書の推理論の特質について考察する。
3日目	（4）思考のシステム化について，第４部　方法論に即して，アルノーが作り上げた近代の思考法について検討する。 Ⅱ 論理と倫理との関わりについて。テクストのなかで論じられている実生活で犯す誤謬観念と誤謬推理，ならびにそれらの治療法について討論し，論理と倫理との関わりについて検討する。
4日目	Ⅰ テクスト『論理学，別名思考の技法』の講読の反省を通して，本書が近代西欧の人間生活とどのような深い関わりを持ったか，またその普遍的特質と歴史的意義について検討する。 Ⅱ 講義―解説　アルノーとデカルトとパスカル。本書はデカルトとパスカルの方法を総合化することによって成立しているが，それがアルノーの新しい視点によって確立していることを証明する。

◆**教科書**　通材『哲学基礎講読　D20100』　通信教育教材（教材コード 000042）　3,650 円（送料込）
〈この教材は市販の『論理学，別名思考の技法』と同一です〉

◆**参考書**　丸沼『方法序説』デカルト　岩波書店　518 円（税込）（送料 215 円）
丸沼『パンセ』パスカル　中央公論新社　1,182 円（税込）（送料 300 円）
（いずれも文庫本で可）

◆**成績評価基準**　平常点と筆記試験の総合評価

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆研究対象と研究方法を学ぶ　〔考古学入門〕

開講単位：2 単位　担当者：西野　吉論

◆学修到達目標　考古学がどのような学問かについて，「遺跡」，「遺構」，「遺物」といった研究対象を知り，それらを「型式学」などの方法でどのように研究されているかを説明できるようになることを目標とする。

◆授業方法　講義形式でおこないます。2 日目と 3 日目の最初に小テストを実施する予定です。

◆準備学修　「旧石器時代」，「縄文時代」，「弥生時代」，「古墳時代」について考古学用の辞書・辞典で調べてみましょう。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	考古学の目的，時代区分と時期区分。 考古資料（遺跡，遺構，遺物）の種類。
2 日目	考古資料の種類を具体例を挙げながら説明します。
3 日目	考古学の研究方法，型式学と層位学。
4 日目	発掘調査と整理作業，自然災害と考古学。

◆教科書　当日資料配布　当日にプリント配布

◆参考書　通材『考古学入門　Q20400』　通信教育教材（教材コード 000048）　1,050 円（送料込）
〈この教材は市販の『考古学入門』鈴木　公雄（東京大学出版会）と同一です〉

◆成績評価基準　小テスト（40%），試験（60%）。毎回出席することを前提として評価します。

◆授業相談（連絡先）：

◆欧米資本主義とアジア　〔経済史総論　A〕

開講単位：2 単位　担当者：飯島　正義

◆学修到達目標　19 世紀半ばまでにイギリスを中心とする世界資本主義体制が形成されたが，その後アメリカ・ドイツの経済発展によって多極化時代を迎え，第 2 次世界大戦後は冷戦体制のもとでアメリカを中心とする世界資本主義体制が形成されてきた。講義では，世界資本主義の変化の中で日本をはじめアジア諸国がどう関係してきたのかについて理解を深めていくことを目標とする。

◆授業方法　講義形式。当日配布するプリントを中心に授業を進めていくが，授業時における理解を確認するために数回確認プリントを実施する予定である。

◆準備学修　授業内容が世界史と関連するので高校の世界史の参考書などを事前に読んでおくと理解が深まると思われる。また，授業時に紹介する参考文献を利用してほしい。通信教材で関係する部分（第 13 章）は少ないが，予め読んでおいてほしい。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1 日目	欧米資本主義と近代アジア ＊欧米列強のアジア進出によって，アジア諸国（日本・中国・朝鮮・東南アジア）がどのように包摂され，位置づけられていったのかを学びます。
2 日目	帝国主義体制の成立―独占体制の成立と世界経済の多極化 ＊アメリカ・ドイツの経済発展によって世界経済が変化し，植民地分割競争も激化していきます。世界経済の変化とアジア諸国の動向について学びます。
3 日目	第 2 次世界大戦後のアジア（1） ＊戦後の冷戦体制のもとで日本がどのように発展していくのかについて学びます。
4 日目	第 2 次世界大戦後のアジア（2） 筆記試験 ＊戦後の冷戦体制のもとで多くのアジア諸国は独立し発展していきますが，その過程について学んでいきます。

◆教科書　当日資料配布　授業時にプリントを配布します。

◆参考書　丸沼『戦後世界経済史』猪木武徳著　中央公論新社，（新書）2009 年　1,015 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『グローバル経済史入門』杉山伸也著　岩波書店（新書），2014 年　885 円（税込）（送料 215 円）

◆成績評価基準　平常点（取組み・確認プリント等）：30%，筆記試験：70%

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘商法の特別法である会社法を中心に　〔商法〕

開講単位：２単位　担当者：酒巻　俊之

◆学修到達目標　商法の特別法である会社法は，政府による経済対策の重要なツールである。一方，企業人には企業運営におけるリスクへの挑戦と経営の安定の境界線に対する正常な判断能力の源となる。会社起業能力，コンプライアンスに対する意識向上による業務や投資の失敗を防ぐといった能力等を身に付けるとともに各種法律系・会計系資格試験合格や法科大学院への進学等の将来展望を開くことに役立てて欲しい。

◆授業方法　初日の各法律の性質や商法と民法の関係・会社法の位置付け，各日の会社法以外の部分の講義は板書等を用いて行う。会社法の部分については，いちいち教科書の該当箇所を示すとともに，板書で整理したり，資料を参照したりして講義を進める。テストは教科書参照を認め，教科書の範囲から出題するので，教科書の線引き・書き込み，ノートへの整理をして欲しい。

◆準備学修　予習は教科書を軽く読んでおく程度で良い。初日講義開始後は，専門用語の正確な把握・教科書の内容の理解に努め，最終テスト前までに整理しておくこと。各日，理解できなかったことは休み時間・授業終了後に個別に質問することが望ましい。一度勉強すれば良い分野ではなく，頻繁に改正が行われるので，講義終了後もアンテナを張り続けて欲しい。

◆授業計画〔１日目・３日目：300 分，２日目：390 分，４日目：360 分〕

１日目	初日は，法律入門・各法律の性質・商法と民法の関係・会社法と金融商品取引法・独占禁止法等の企業関連の法の全体的な説明を行う。その後，会社法通則と商法総則の対照をしながら教科書の内容を講義する。また，各日，会社法以外の商法・金融商品取引法等から皆さんの興味を引く又は必要と思われる部分を講義する。小テストは最後に会社法通則から出題（会社の種類・性質など）。
２日目	株式会社の設立・株式の種類を講義するとともに，株式・株式会社の機関・株式会社の種類を概観する。平成 26 年改正で追加された内容も講義するので通信教育教材では対応できないことに注意。また，３日目は２日目の講義内容での知識を前提に講義を進めるので，重要な講義となる。進行や理解度により小テストは翌日までのレポート又は翌日まとめてのテストに変更する場合もある。
３日目	株式の詳細な内容，募集株式·新株予約権（これらの発行差止めを含む），会社の機関設計·各機関の機能（コーポレイト·ガバナンスを含む），会社の役員等の責任・代表訴訟などもっとも重要な講義を行う（最終テストはここから出題する）。休み時間中の質問や理解度により，重ねて要点をまとめる場合もある。また，M&A（MBO を含む）を講義する。
４日目	会社法における組織再編，その他，本年度の重要な会社関連の問題，平成 26 年改正の概観を講義する。その後，本講義全体の復習をし，テスト内容を解説した後，休憩の後（勉強・質問時間に当てて欲しい），最終テストを行う。テストはより理解をさせるため行うものなので，テスト中に出題に対する質問があれば，途中で解説・解答内容のアドバイスも行う。

◆教科書　丸沼『改正会社法要説』酒巻俊之 著（平成 27 年・法律文化社）
※平成 27 年６月発売予定（市販本，法学部・経済学部購買取扱いあり），通信教材や従来の本は改正内容に対応していないので注意。

◆参考書　平成 27 年度版六法（出版社・種類等自由），平成 27 年度版以外の本は改正内容に対応していないので注意。

◆成績評価基準　小テスト及び最終テスト（授業態度・任意のレポートも加味する場合がある）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆基礎から学ぶ保険　〔保険総論〕

開講単位：2 単位　　担当者：蟻川　滋

◆学修到達目標　保険の基本・本質を学ぶとともに社会経済環境の激変の中で保険業界が変貌を遂げようとしている姿を学びます。併せて，少子高齢社会にあって，民間生命保険，損害保険と年金，医療などの公的保険との関係についても学びます。この講義において学んだ保険の基礎知識をもって保険業の現状を理解する際の一助とすること，保険をより身近なものとすることを目標にしています。

◆授業方法　講義を中心とします。受講者数にもよりますが，受講者の質問を受けたり逆に質問をしたり，双方向の授業を行います。また，課題をまとめる力を養うため，新聞等メディアの記事などを要約するレポート作成を行います。さらにテーマを決めて具体的にレポートの書き方を学びます。

◆準備学修　保険についての予備知識は一切必要ありませんが，保険・年金・医療に関する新聞等の情報は日頃から関心を持つように心がけてください。なお，指定した参考書や手持ちの参考書を事前に読んでおけば理解が深まります。

◆授業計画〔1日目・3日目：300 分，2日目：390 分，4日目：360 分〕

1日目	ガイダンス（保険について知っていることのアンケートを含む）・保険を理解するための視点 保険の仕組み，役割・なぜ生保と損保に分かれているのか・レポートの書き方（例―資産運用）
2日目	保険の生成と発展・自助努力と生保・生保の普及背景と概要・金融機関としての生保 マスメディアの報道を読み解く（要約レポート提出）
3日目	損保の基本・損保の概要・会社経営形態・コンプライアンス等 レポートの書き方（例―販売チャネル）
4日目	少子高齢社会と生損保・公的保険と私的保険・企業年金（拠出型）と個人年金保険 基本的保険用語の確認・テスト

◆教科書　当日資料配布 当日プリント等を配布

◆参考書　丸沼『保険の知識』（第 2 版）真屋尚生著　日本経済新聞出版社
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆成績評価基準　テスト，授業への取組み（レポート提出）により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：授業終了後に教室にて行う。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

Ⅲ　地方スクーリング

1　開催地及び開講日程

開講期	開催地	日程		授業時間
6月期	札　幌 大　阪 福　岡	6月	20日（土）	9：30～18：30 [札幌のみ] 9：00～18：30
			21日（日）	9：00～18：30
			22日（月）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞ [札幌のみ] 9：00～15：30 ＜試験も含む＞
7月期	仙　台 名古屋	7月	18日（土）	9：30～18：30
			19日（日）	9：00～18：30
			20日（月）	9：00～16：00 ＜試験も含む＞

※　いずれの日程も授業時間内に休憩時間を設けます。
※　各期から１開催地１講座のみの申込みです。
※　札幌会場のみ授業時間が異なりますので，注意してください。

2　実施会場

開催地別の会場は下表のとおりです。

会場における具体的な授業講堂は，本学通信教育部ホームページの新着情報にて事前にお知らせするとともに，授業開始初日に会場にて掲示します。

なお，各会場の使用にあたって，以下の事項に注意してください。

【注意事項】

・自家用車・バイクの通学を禁止します。
・指定された場所以外での喫煙を禁止します。
・各自，ゴミは持ち帰ってください。
その他，会場の使用上の注意を守ってください。

開講期	開催地	会　場	会場案内
6月期	札　幌	NTT 北海道セミナーセンタ	59 ページ
	大　阪	近畿大学東大阪キャンパス	62 ページ
	福　岡	博多バスターミナル（貸ホール）	65 ページ
7月期	仙　台	ショーケー株式会社（本館ビル）	69 ページ
	名古屋	愛知県産業労働センターウインクあいち	72 ページ

※「会場」は後掲の「開講講座表，会場及び講座内容（シラバス）」に開催地別に掲載。

◆ 開講講座表，会場案内及び講座内容（シラバス）

地　方
６月期
札　幌

日	程	授　業　時　間	備　考
6月20日	土	9：00～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
6月21日	日	9：00～18：30	
6月22日	月	9：00～15：30 <試験も含む>	

<u>※開講式を初日の８時50分から行いますので参加してください。</u>

※以下の講座から１講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
F1A1	異文化間コミュニケーション概論	リチャード　キャラカー	N31700	異文化間コミュニケーション概論	×	２年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング１回の合格で単位完成する科目です。
F1A2	哲学概論　B	齋藤　瞳	P30300	哲学概論		２年	
F1A3	日本史概説	鍋本　由徳	K32200	日本史概論		２年	・法学部のみ申込可。
			Q30200	日本史概説		２年	・文理・経済・商学部のみ申込可。

札幌　NＴＴ北海道セミナーセンタ
札幌市中央区南22条西７丁目

札幌市電　「幌南小学校前」徒歩３分
地下鉄南北線「幌平橋駅」徒歩15分
タクシー　札幌駅から約20分

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘ Intercultural Communication　〔異文化間コミュニケーション概論〕

開講単位：２単位　担当者：リチャード・キャラカー

◆学修到達目標　This course provides an overview of the field of intercultural communication. Students will participate in practical experience of ethnographic research. Besides lectures on the subject, students will analyze cultures through readings, submitting written answers to questions on the readings, and participating in small group discussions.

◆授業方法　All lectures will be delivered in English. Students will discuss in English, and read and listen to reports on the topics.

◆準備学修

◆授業計画〔１日目：480 分，２日目：510 分，３日目：360 分〕

１日目	Characteristics of Intercultural communication Intercultural process thinking The iceberg metaphor
２日目	High context and low context cultures Intercultural communication styles Culture shock
３日目	Acculturation Theory Contrasting Worldviews Collectivism versus individualism Final test

◆教科書　Readings supplied by the teacher

◆参考書　Understanding Intercultural Communication by Ting-Toomey and Chung

◆成績評価基準　Vocabulary quizzes and study questions, final exam

◆授業相談（連絡先）：

◘近代以降の哲学と現代社会　〔哲学概論　B〕

開講単位：２単位　担当者：齋藤　瞳

◆学修到達目標　本授業は，近代以降の西洋哲学の展開を概観し，それぞれの哲学者が生きた時代はどのような時代だったのか，そこで哲学者はどんなことを考えたのかについて理解するのを目標とする。また，哲学者たちの思索が現在の社会ともつながっていることを確認するために，人権思想とのつながりを理解することも目標とする。

◆授業方法　事前に配布するプリントを，数回に分けて読み進めつつ，まとめていく。
授業の進行具合によっては，予定は変更する場合がある。その際は，随時授業中に指示する。
授業は，講義を基本としながら，グループ・ディスカッション，小レポートなども行う。

◆準備学修　参加者は，事前配布のプリントを読んでおき，内容の理解に努め，考えを整理しておく。

◆授業計画〔１日目：480 分，２日目：510 分，３日目：360 分〕

１日目	・デカルトと近代哲学の誕生（デカルト哲学の概説） ・イギリス経験論の源流（フランシス・ベーコンとトマスホッブズの思想解説）
２日目	・イギリス，フランス啓蒙思想の展開（ジョン・ロックの哲学，政治思想，ジョージ・バークリーの哲学，ディヴィッド・ヒュームの因果批判，コンディヤックの思想の解説） ・カントと近代哲学の展開（カント哲学の概説）
３日目	・啓蒙思想と人権思想の誕生・展開（啓蒙思想と市民革命，人権思想のつながりを跡づけ，現代社会の問題の一端を世界人権宣言以降のさまざまな人権条約からみる） ・まとめ ・試験

◆教科書　事前資料送付　授業に使用する数種類のプリント（日本語）を配布する。

◆参考書　授業中に随時紹介する。

◆成績評価基準　授業への参加，貢献（40%），小レポート（20%），試験（40%）により総合的に評価する。なお，毎回出席することを前提として評価する。

◆授業相談（連絡先）：初回の授業時に提示。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘日本史の流れと北海道の歴史　〔日本史概説〕

開講単位：２単位　　担当者：鍋本　由徳

◆学修到達目標　専攻分野として日本史を考えている人，教壇に立って日本史を教える人を対象に，歴史の着眼点，研究視角などを紹介します。本講義では，古代から現代までの日本の歩みを学び，会場となる北海道の歴史を織り交ぜて日本史・地域理解能力の向上を主な目標とします。内容重複箇所もありますが，積み重ね可能です。

◆授業方法　原則として講義形式です。全日通して，テキストを中心に講義します。なお，受講人数と施設の開館状況によって，現地の近代史跡･資料館などを巡見することがあります。施設巡見をおこなった場合は，最終試験の他に，巡見レポート（600 字程度）を出してもらいます。

◆準備学修　高校日本史のテキスト程度の内容は最低限理解し，その上で下記計画に沿って教科書を読んでください。キーワードは歴史事典などで事前に調べてください（受験用語集は不可）。集中スクーリングですので，復習は特に念入りにおこない，可能な限り，下記参考書などで弱点を補強するように努めてください。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

１日目	【トピック】　古代から中世の政治・社会 １日目は，古代から中世（室町時代頃）まで。東北の蝦夷政策にも着眼点を置きます。 【主要キーワード】　冊封体制，蝦夷攻略，摂関政治，奥州藤原氏，鎌倉府と室町幕府
２日目	【トピック】　中・近世移行期から江戸時代 ２日目は，講義は戦国時代～江戸時代まで。江戸時代になるとアイヌとの交易が増えてきます。 ※人数ならびに施設開館状況によって史跡巡見学修を午後におこないます。 【主要キーワード】　蛎崎氏，松前藩と江戸幕府外交，アイヌ，蝦夷地直轄化計画
３日目	【トピック】　近代～現代の諸問題 ３日目は，現在の日本が抱えている問題に焦点をあて，現代までの流れを追っていきます。 【主要キーワード】　幕末維新，開拓団，近代工業，北海道帰属の問題

◆教科書　通材『日本史概論　K32200 ／日本史概説　Q30200』 通信教育部教材（教材コード　000382）
2,500 円（送料込）
なお，当日資料配布 当日プリントもあわせて配布します。

◆参考書　『北海道の歴史』山川出版社　　※高額なので，図書館などで借りてください

◆成績評価基準　最終試験（100%）（巡見実施の場合は，試験 70%＋リポート 30%）　全日出席で 100%の評価対象となります。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例 :「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表，会場案内及び講座内容（シラバス）

地　方
6月期
大　阪

日	程	授業時間	備　考
6月20日	土	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
6月21日	日	9：00～18：30	
6月22日	月	9：00～16：00 ＜試験も含む＞	

※開講式をスクーリング初日の9時20分から行いますので，参加してください。

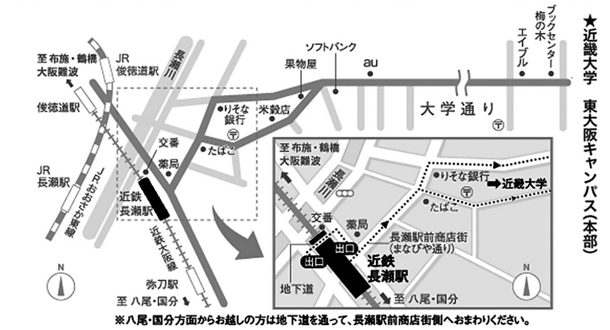
※以下の講座から1講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目		併用	制限・注意	
			科目コード	科目名		配当学年	受講条件
F1B1	英　語　D	隅田　朗彦	C10100	英　語　Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英　語　Ⅱ			
			C10300	英　語　Ⅲ		2年	
			C10400	英　語　Ⅳ			
F1B2	国語学概論	荻野　綱男	M20300	国語学概論		条件参照	・国文学専攻のみ1学年以上申込可。 ・その他は2学年以上申込み可。
F1B3	英語学概説　B	秋葉　倫史	N30700	英語学概説		2年	

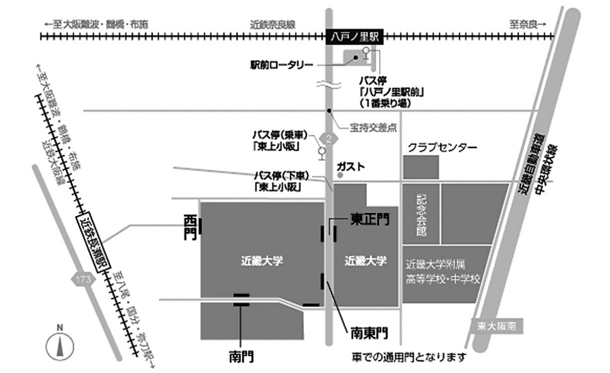
大阪	近畿大学東大阪キャンパス 東大阪小若江3-4-1

・JR・近鉄大阪線「長瀬」駅から徒歩約10分
・近鉄奈良線「八戸ノ里」駅から徒歩約20分

近鉄大阪線・長瀬駅からの経路



近鉄奈良線・八戸ノ里駅からの経路



注　意
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。 その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◘プロジェクト英語　〔英語　D〕

開講単位：1 単位　担当者：隅田　朗彦

◆学修到達目標　四技能（リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング）を統合した言語タスクをこなしていくことで，最終的に大小複数のプロジェクトを完成させる学習を通し，読んだり聞いたりして得た情報をもとに，自分の意見や自分の調べた情報を述べることができるようになることを到達目標とする。

◆授業方法　以下の手順で読解・聴解タスクおよびそれに続く定着・産出（アウトプット）タスクを行う。
1．社会・経済・文化・自然等に関する英語の文章を読む / 聞く。
2．理解した後に定着・産出タスクをペアあるいはグループで行う。
3．タスクの発展課題としてのプロジェクトを完成させ，ペアあるいはグループで発表する。

◆準備学修　スクーリング中に出される課題をこなし，学習の定着及びプロジェクト完成への準備に取り組むこと。準備学修の方法については，１日目のガイダンスで伝える。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

１日目	ガイダンス ショートプロジェクト 1 プロジェクト A-1
２日目	確認テスト（1） プロジェクト A-2 ショートプロジェクト 2 プロジェクト B-1
３日目	確認テスト（2） ショートプロジェクト 3 プロジェクト B-2

◆教科書　当日資料配布 当日プリント配布。

◆参考書　英和辞典・和英辞典（電子辞書可）を持参してください。

◆成績評価基準　タスクやプロジェクトへの取り組み（グループワーク，発表等），確認テストにより総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

◘日本語はどういう言語か　〔国語学概論〕

開講単位：2 単位　担当者：荻野　綱男

◆学修到達目標　国語学の各分野について，どんな研究がなされてきたのか，その結果日本語のどんなことがわかったか，各分野の考え方の特徴は何かを理解することが目標になる。
　スクーリングで扱う範囲は，言語体系としての見方をカバーするものである。したがって，ここが理解できれば，言語体系学についてはほぼ学修したことになる。

◆授業方法　荻野の講義を中心とする。学ぶ範囲や順序は，教科書の記述に従う。
教科書の図表を中心に参照しながら講義を進めるので，教科書がないとまったく理解できない。

◆準備学修　指定された教科書を事前に熟読し，自分で理解できないところはどこか，何がわからないのかを確認しておくこと。
　教科書中に太字で出てくるキーワードは，学習上のポイントである。教科書の説明だけではよく理解できない場合，簡略には，ネットで調べておくとよい。正確には，専門分野の事典（国語学大辞典，日本語大事典など）を引くことをおすすめする。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

１日目	日本語学とは，音声と音韻，語彙，意味（前半程度）を扱う 日本語学とは何かを全体として捉え，日本語の特徴を押さえる。さらに，音声学や音韻論，語彙論，意味論の考え方を学ぶ。
２日目	意味（後半），文法，文章・文体を扱う。 特に「文法」は，中学・高校で学んだ口語文法とは違った考え方が説明されるので，注意して学習しないと，何を扱っているのか理解できなくなるおそれがある。
３日目	文字と表記，敬語を扱う。 いずれも，すでに自分で知っている知識であるが，それを国語学という観点から整理し直すので，問題をどう捉えるのかという点から論理的に考える必要がある。

◆教科書　通材『国語学概論　M20300』 通信教育教材（教材コード 000412） 2,650 円（送料込）
〈この教材は市販の『現代日本語学入門』荻野綱男（編）（明治書院）と同一です〉

◆参考書　特になし。

◆成績評価基準　試験 100%
授業に出て，各分野の考え方の特徴が理解できていれば合格するであろう。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘英語の世界をより深く知るために　〔英語学概説　B〕

開講単位：2 単位　担当者：秋葉　倫史

◆**学修到達目標**　英語を専攻する者にとって，英語を道具として使用するだけでなく，その言語がどのような仕組みを持っているのかを理解しておくことも重要です。本講座では，英語を研究する学問である英語学がどのような学問分野であるか，また言語を研究する上で必要なアプローチ方法はどのようなものがあるかといった入門的知識を導入することを目標とします。英語学のねらいとその学問の下位分類（音韻論，形態論，統語論，意味論，語用論など）を学習することによって，英語の言語としての特徴を確認できるようにします。

◆**授業方法**　基本的に配布プリントを基に講義形式で進めます。ただし，学習内容に沿った質疑応答や，プリントの例文について発表してもらうというような演習形式の要素も適宜加えていきます。なお，必要に応じて，内容・進度は調整することもあります。

◆**準備学修**　下記の授業計画のトピックに関して，指定された参考書やその他の英語学の入門的な教材を事前に読んでおくと内容がより理解しやすくなります。

◆**授業計画**〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	1．ガイダンス 2．英語音韻論入門―英語発音のメカニズム，音素・異音，音節，アクセント等について 3．英語形態論入門―形態素，語形成の種類・制約・意味等について
2 日目	1．英語統語論入門―文の内部構造，機能等について 2．英語意味論入門―同義性・多義性，意味変化，認知意味論等について
3 日目	1．英語語用論入門―直示，発話行為，会話の含意等について 2．試験

◆**教科書**　事前に授業プリントを配布します。

◆**参考書**　丸沼『英語学入門』安藤貞雄・澤田治美 編　開拓社　2,592 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『日英対照による英語学概論』西光義弘 編　くろしお出版　2,700 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『ファンダメンタル英語学　改訂版』中島平三 著　ひつじ書房　1,512 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　試験（60%），授業への取り組み（40%）を総合的に評価します。ただし，全出席を前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表，会場案内及び講座内容（シラバス）

地方 6月期 福岡

日程		授業時間	備考
6月20日	土	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
6月21日	日	9：00～18：30	
6月22日	月	9：00～16：00 ＜試験も含む＞	

※開講式をスクーリング初日の９時20分から行いますので，参加してください。

※以下の講座から１講座を選択してください。

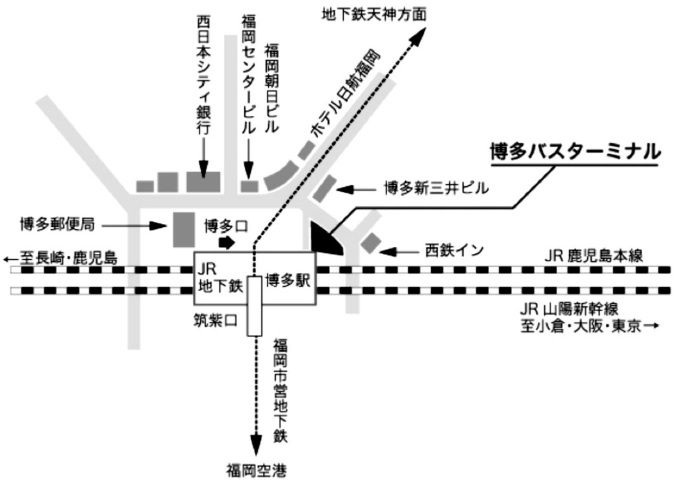
講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目		併用	制限・注意	
			科目コード	科目名		配当学年	受講条件
F1C1	商法Ⅲ	丹羽　重博	K30700	商法Ⅲ		２年	
F1C2	英米文学演習Ｅ	鈴木　ふさ子	N404S0	英米文学演習Ⅰ	※	３年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			N405S0	英米文学演習Ⅱ			
			N406S0	英米文学演習Ⅲ			
F1C3	経済開発論	陸　亦群	R31400	経済開発論		２年	

福岡

博多バスターミナル
（貸ホール）

福岡市博多区博多駅中央街２-１

JR博多駅（博多口）から徒歩１分



注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘手形小切手の基本を学ぶ　〔商法Ⅲ〕

開講単位：２単位　　担当者：丹羽　重博

◆**学修到達目標**　受講生が自ら実務上の法律問題を把握し，解決できるようになることを目標とする。

◆**授業方法**　必要に応じて，ケース・メソッドもしくはプロブレム・メソッドの手法により授業を行う。できる限り，受講生と双方向形式での授業にしたい。

◆**準備学修**　指定したテキストを条文を確認しながら熟読しておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	約束手形・為替手形・小切手の意義 手形・小切手の経済的役割 銀行取引と手形・小切手
2日目	有価証券としての手形・小切手について 手形行為の意義 手形行為の特性 手形行為の成立要件（作成と交付）
3日目	手形能力 他人による手形行為 手形の偽造・変造・抹消

◆**教科書**　通材『商法Ⅲ　K30700』 通信教育教材（教材コード000314） 2,850円（送料込）

◆**参考書**　丸沼『手形・小切手判例百選』有斐閣　2,376円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準**　授業に対する予習の有無，授業での質疑応答の質などのほか，筆記試験の結果を勘案し成績評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘ワイルドの童話の＜美＞を探る　〔英米文学演習　E〕

開講単位：1 単位　担当者：鈴木　ふさ子

◆学修到達目標　イギリス 19 世紀末を代表するオスカー・ワイルドの童話作品を味わいながら，作者の生涯及びこの時代の背景や思潮についての知識を習得することが目標です。さらに，作者ワイルドが追求した＜美＞が授業で取り上げた作品の中でどのような形で表れているのか，自分の意見を述べられるような分析力・批評力を身につけることを目標とします。

◆授業方法　オスカー・ワイルドの童話を原文で味わい，翻訳，作品解釈，発表と批評文のまとめをしていただきます。基本的には下記授業計画に沿ってテキストの和訳，音読，作品解釈を行います。その上で，グループ発表，フロアとの議論を展開していただきます。最終的に，ワイルドという人物，19 世紀末という時代背景や唯美主義，キリスト教の問題と作品の関連性についてまとめていただきます。なお，受講者の状況によって授業計画通りに進まないこともありますので，ご留意下さい。

◆準備学修　辞書および，注編や翻訳本（両方とも参考書の欄を参照のこと）にあたり，初回授業までにテキスト（プリント）を丹念に読み，教科書を読んでおくようにして下さい。受講者のみなさんには下記の授業計画に沿って分担で，和訳，音読，作品解釈をしていただきますので，そのつもりで準備をしてきて下さい。初回授業でグループ分けをし，グループごとに発表をしていただきます。最終日にはレポートを提出していただきますので，教科書を理解しておくようにして下さい。

◆授業計画〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	ガイダンス（授業の進め方・成績評価の方法の確認をします。発表のためのグループ分けを行います。） イントロダクション（オスカー・ワイルドと 1 9 世紀末について映像やプリントを用いて解説をします。） “The Happy Prince” を味わう（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） グループ発表準備（グループごとに分かれ，作品について議論をし，発表の手順などの打ち合わせを行います。）
2 日目	グループ発表準備（発表の準備を各グループごとに行う） “The Selfish Giant” を味わう（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） “The Nightingale and the Rose” を味わう（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） グループ発表（グループごとに割り振られた担当箇所について発表をしていただき，フロアと議論をしていただきます。）
3 日目	“The Selfish Giant” を味わう（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） グループ発表（前日の発表担当以外のグループに割り振られた箇所について発表をしていただき，フロアと議論をしていただきます。） 授業のまとめ（これまで学んだことを総括的に復習し，整理します。）と最終試験

◆教科書　丸沼『オスカー・ワイルドの曖昧性』鈴木ふさ子著　開文社　2,484 円（税込）（送料 350 円）
事前資料送付 事前配布プリントがあります。

◆参考書　丸沼『The Happy Prince and Other Tales』三宅・橋本共編注　英光社（英文テキスト・日本語の注）1,620 円（税込）（送料 215 円）
丸沼『幸福な王子―ワイルド童話全集』西村孝次訳　新潮社　529 円（税込）（送料 215 円）

◆成績評価基準　授業への取り組み，積極性（30%），レポート（20%）筆記試験（50%）で評価します。
※無欠席者のみを成績評価の対象とします。

◆授業相談（連絡先）： 授業初回時にアポイントメントを取った上で，指定された時間・場所に来るようにして下さい。質問や相談内容を事前に伝えること。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘開発理論と発展途上国の現実　〔経済開発論〕

開講単位：2 単位　担当者：陸　亦群

◆**学修到達目標**　この講義は , 発展途上国の現状と経済開発の理論の解説を中心に進めていきたい。経済開発論の基礎的な理論を学び , 分析の視角を磨き , 考える力を養い , 世界の途上国の開発問題に対するより幅広い理解を目指したい。

◆**授業方法**　本講義は原則として板書で授業を進める。必要に応じてパワーポイントを使用して具体例や経済動向を解説し , そのプリント資料を配布する。

◆**準備学修**　経済開発論は応用経済学分野の科目である。経済学概論，経済原論（経済学原論），経済学の何れかの科目を履修済みの上 , 本講義を受講することをお勧めする。事前に国際経済学関連の基礎理論を習得し , 講義終了後に教材内容に付き合わせてノートを整理し復習すること。

◆**授業計画**〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	経済開発の基本課題 経済開発問題の歴史的推移 開発経済への理論的アプローチⅠ－資本蓄積と経済成長
2 日目	開発経済への理論的アプローチⅡ－二重経済発展の理論 開発理論への理論的アプローチⅢ－工業化問題と都市・農村間の労働移動 開発戦略の主要なアプローチ 開発戦略の妥当性とパラダイムの転換
3 日目	輸入代替と輸出志向工業化の展開 近代貿易理論と発展途上国のキャッチアップ 講義のまとめ

◆**教科書**　通材『経済開発論　R31400』　通信教育教材（教材コード 000350）　1,950 円（送料込）

◆**参考書**　講義内容に応じて随時紹介する。

◆**成績評価基準**　筆記試験。開発経済学の基礎知識を身に付けているかを判定する。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例 :「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表，会場案内及び講座内容（シラバス）

地　方 7月期 仙　台

日	程	授業時間	備　考
7月18日	土	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
7月19日	日	9：00～18：30	
7月20日	月	9：00～16：00 <試験も含む>	

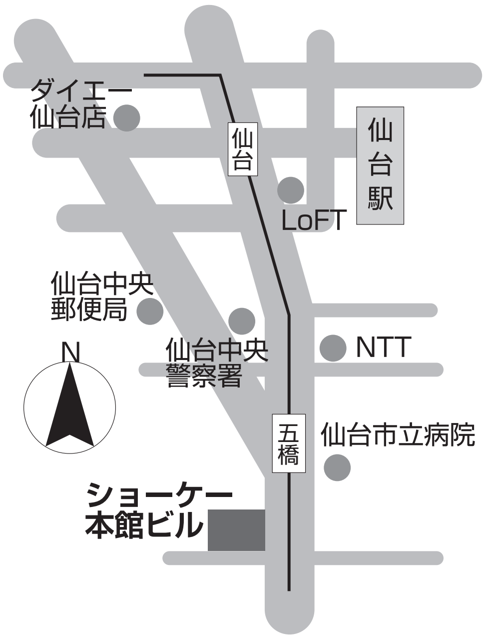
※開講式をスクーリング初日の9時20分から行いますので，参加してください。

※以下の講座から1講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
F2A1	政治学A	関根　二三夫	B11700	政治学		1年	
F2A2	英米文学概説	堀切　大史	N20300	英米文学概説		条件参照	・英文学専攻のみ1学年以上申込可。 ・その他は2学年以上申込可。
F2A3	教育の方法・技術論	古賀　徹	T21700	教育の方法・技術論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

仙台	ショーケー株式会社 （本館ビル） 仙台市青葉区五橋2-11-1

・地下鉄五橋駅から徒歩1分
・JR仙台駅から徒歩15分



注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘政治を基礎から学びましょう　〔政治学　A〕

開講単位：2 単位　　担当者：関根　二三夫

◆学修到達目標　基礎教育としての講義を行います。議会及び内閣若しくは大統領の動きを見ますと，政治が難しい事のように感じられます。しかし，法律や予算の制定や執行は，国家や社会や個人の発展の為に寄与するものです。この講義においては，政治が我々の生活に大きな影響を及ぼすと同時に，身近な現象であることを学びます。

◆授業方法　講義形式で行います。講義においては，政治に関する受講生の問題意識を高め，それに対する解決能力を啓発するように進めて行きます。講義で知り得た内容が如何なる意義を有するのか，それが個人や社会や国家にとってどのように関係してくるのかを，客観的に理解しなければなりません。受講に際しては，予習や復習が必要になります。

◆準備学修　政治学は社会科学のカテゴリーに入り，人間社会を対象にする学問です。現実の社会を理解し，社会における問題を解決し，あるべき社会を築く必要があります。学修の準備として，メディアの情報等に関心を持ち，テキストを参考に，各単元2時間程度の予習と，2時間程度の復習が必要になります。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	政治学の変遷，政治の概念，政治の本質，政治権力（概念･構造･支配の手段），国家（成立の要素･分類），議会政治（沿革・原理） ※　政治学は長い歴史を有していること，現実の政治やあるべき政治とは何か，政治の世界における力関係や影響力，国家を成立させる要素とは何か，議会政治の歴史や基本的な考え方を学びます。
2 日目	議会の構成, 立法部と行政部（議院内閣制･大統領制）, 選挙制度の原則, 選挙区, 選挙区の画定, 代表選出の形態, 政党（概念・特徴） ※　一院制や二院制，立法部と行政部との典型的な関係，選挙の仕組みを支える原則，選挙区やその作成の基本的な考え方，代表を選出する形態，政党とは如何なるものか，また，その特徴を学びます。
3 日目	政党（発展過程･機能･問題点），圧力団体（概念･特徴･活動･問題点），コミュニケーション（機能･類型･方向）とリーダーシップ ※　政党はどのように発展して来たか, また, その働きや問題点を考え, 圧力団体とは如何なるものか, その特徴や活動, 問題点を学びます。さらに，組織や集団において重要なコミュニケーションやリーダーシップについて学びます。

◆教科書　通材『政治学　B11700』 通信教育教材（教材コード 000279）　1,800 円（送料込）

◆参考書　丸沼『教養政治学』岩井奉信　黒川貢三郎　関根二三夫他　南窓社　3,132 円（税込）（送料 300 円）

◆成績評価基準　試験 70%，平常点 30%
※　試験同様，質問や小テストへの解答等，平常点も重視します。

◆授業相談（連絡先）：

◘英米文学史を読む　〔英米文学概説〕

開講単位：2 単位　　担当者：堀切　大史

◆学修到達目標　英米の文学作品を時代背景と関連づけて読む方法を身につけてもらうことを目標とします。

◆授業方法　講義形式。基本的に配付資料を使いながら進めますが，必要に応じて映像資料も使います。なお，時間的な制約により，本講義では 17 ～ 20 世紀はじめの文学作品を対象とします。

◆準備学修　読みやすそうなイギリスの歴史／文学史およびアメリカの歴史／文学史の本をそれぞれ一冊は読んでおくと，授業の理解がより深まるでしょう。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1 日目	1. 科学革命と世界劇場 2. 宗教改革と楽園の創造 3. 啓蒙主義とコモンセンス 4. 市民革命と幸福の追求
2 日目	5. ロマン主義と個性の探求 6. 都市とミステリー小説の誕生 7. 資本主義とアドベンチャー小説 8. 文学と視覚芸術のジャンル横断
3 日目	9. 世紀末とユートピア思想 10. モダニズムとロストジェネレーション 11. 最終試験

◆教科書　当日資料配布 資料は当日に配付します。

◆参考書　英語辞典

◆成績評価基準　最終試験（100%）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘授業デザイン力をつける　〔教育の方法・技術論〕

開講単位：2 単位　担当者：古賀　徹

◆学修到達目標　この授業は，「教員としての授業実践力」を修得することを目的としています。そのために次のような順序で学びます。①「授業が成り立つ条件」を理解する。②様々な授業形態を歴史的に，あるいは諸外国と比較することでより深く理解する。③カリキュラム構成方法を修得することで，学習指導計画を組みたてられるようにする。④実際に作業することで教育方法のコツを修得する。①〜④によって，授業づくりと実践力とをつけて（増して）いきましょう。

◆授業方法　講義形式，ワークショップ形式，グループワーク，ロールプレイなどをとりいれる。

◆準備学修　方法論の理論やその種類・系統を理解するだけではなく，さらにその理解したことを実際に活用すること，生徒の理解を前提とする授業を構成することができるようになることが大事です。
　他の各教科の指導法（教科教育法）の授業やテキストの記述からも（実施する）「授業」に関するイメージを具体的にあらわせるように学んでおくことをおすすめします。

◆授業計画〔1日目：480 分，2日目：510 分，3日目：360 分〕

1日目	①　ガイダンス：「教える」ことと「学ぶ」こと ②　教育方法学の歴史（西洋教育方法史） ③　教育方法学の歴史（日本の教育内容の変遷） ④「はなす」ことと「きく」こと ⑤「はなす」「きく」「まとめる」（指導法）
2日目	①「学習」概念（ヴィゴツキーの活動理論） ②　授業形態の多様化（バズ学習，T.T 等） ③　問題解決学習と系統学習 ④　カリキュラム構成の方法 ⑤　カリキュラム作成の実習
3日目	①「生きる力」「言語活動」のある指導計画づくり ②　教育評価の方法（ルーブリック） ③「教える」－デザインの力

◆教科書　当日資料配布　資料・レジュメを配布する。

◆参考書　当日資料配布　授業中に指示する。適宜に資料・レジュメを配布する。

◆成績評価基準　この授業の評価は，授業への参加（グループ学習含む），提出物・課題，試験成績の総合的評価とする。出席状況の悪いもの，課題未提出の場合は評価を行なわない。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

地方 7月期 名古屋

日程		授業時間	備考
7月18日	土	9：30～18：30	※時間内に昼休みを設けます。
7月19日	日	9：00～18：30	
7月20日	月	9：00～16：00 ＜試験も含む＞	

※開講式をスクーリング初日の9時20分から行いますので，参加してください。

※以下の講座から1講座を選択してください。

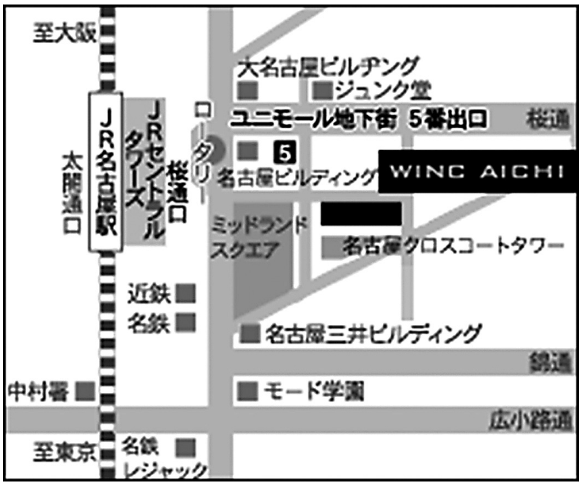
講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
F2B1	英語E	一條 祐哉	C10100	英語Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語Ⅱ			
			C10300	英語Ⅲ		2年	
			C10400	英語Ⅳ			
F2B2	英文法	吉良 文孝	N20200	英文法		条件参照	・英文学専攻のみ1学年以上申込可。 ・その他は2学年以上申込可。
F2B3	観光事業論	服部 伊人	S32000	観光事業論		2年	

福岡

愛知県産業労働センター ウインクあいち

名古屋市中村区名駅4-4-38

名古屋駅より
・JR名古屋駅桜通口から
　ミッドランドスクエア方面　徒歩5分
・ユニモール地下街5番口　徒歩2分
※名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア，マイケル観光ビル，名古屋クロスコートタワーを経由　徒歩8分



注　意
各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◆論理的に英語を読むための基礎力養成　〔英語　E〕

開講単位：1 単位　担当者：一條　祐哉

◆学修到達目標　英語の文章の構造や論理展開のパターンを学び，予測しながら文章を読み，要点をつかむことができるようになることを目標とします。（易しめの教科書なので，ある程度英語の力がある方や，読み応えのあるものを読みたい方は他のクラスの受講をお勧めします。）

◆授業方法　パラグラフごとに音読と和訳，内容確認のための質疑応答をします。その後，練習問題や要約，音読などのアクティビティを行う予定です。下の授業計画通りに進まないこともあるのでご了承下さい。

◆準備学修　各チャプターの Reading Analysis セクションを問題を解きながら読んでおいて下さい。ノートに和訳を書いておくこと。分からない単語や文法事項があれば，辞書や文法書等で調べておいて下さい。それでも分からない場合は具体的にどのように分からないのか，メモをして授業時の質問に備えて下さい。また本文の音声ファイル（出版社のウェブサイトからダウンロード可。ダウンロードの仕方は教科書を参照）を聞き，真似て，音読の練習をしておいて下さい。特に Chapter 1 については，最終日に発音チェックを兼ねた暗唱テストをする予定です（受講者が多数の場合は筆記による暗記テストに代えます）。

◆授業計画〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	ガイダンス Chapter 1　Learning a Second Language（音読練習含む） Chapter 4　The McCaugheys: An Unusual Family
2 日目	Chapter 5　The Importance of Exercise for Children Chapter 7　Margaret Mead: The World Was Her Home Chapter 9　The Origin of the Moon Chapter 1 の音読練習
3 日目	Chapter 11　Clues and Criminal Investigation Chapter 1 の暗唱テスト，筆記試験

◆教科書　丸沼『Reading Base—Skills for Academic Success（読解入門のためのリーディングスキル）』山科美和子，横山三鶴，沖野泰子編 センゲージ・ラーニング　2,160 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　英和辞書を必ず持参して下さい。電子辞書も可。ただし，携帯電話，PC，タブレット等の使用不可。

◆成績評価基準　授業参画度（10%），授業内活動（10%），暗唱テスト（20%），筆記試験（60%）

◆授業相談（連絡先）：メールアドレスを初回の授業時に伝えます。

◆英語動詞のアスペクトについて　〔英文法〕

開講単位：2 単位　担当者：吉良　文孝

◆学修到達目標　英語の「アスペクト」（Aspect）として認められる「進行相」（Progressive Aspect）と「完了相」（Perfect Aspect）について学びます。動詞の（語彙）アスペクト分類に始まり，文法アスペクトにいたるまで，アスペクトに関する一通りの知識・素養を身に着けること，それを本講座の眼目（学修到達目標）とします。また，配付プリントにある原典を通して，英語を読むということはどういうことなのか，といったことを伝えられたらと思います。

◆授業方法　配付プリントによる講義形式を基本としますが，適宜，受講生の皆さんにも配付プリント内の原点（英語）を輪読形式で読み進めていきます。つまり，講義形式と演習形式をあわせ持った授業となります。

◆準備学修　予め，進行相と完了相についての項目を文法書で一通り目を通しておくと，授業内容をより速く，より深く理解できるものと思います。

◆授業計画〔1 日目：480 分，2 日目：510 分，3 日目：360 分〕

1 日目	①進行相 英語動詞のアスペクト分類（Vendler（1967），Quirk et al.（1985）など）／語彙アスペクトと文法アスペクト／進行形の特殊用法（未来表現），など。
2 日目	②完了相 D. Bolinger（1977）の「意味と（表現）形式に見られる一対一の対応関係」から見た現在完了形の表わす本質的意味／現在完了形と過去時制の意味的差異／ Before 節中の過去完了形と（単純）過去時制の意味的差異，など。
3 日目	③初日と二日目のまとめ。 ④試験

◆教科書　当日資料配布　授業内配付プリント。

◆参考書　丸沼『英文法解説（改訂三版）』江川泰一郎著，金子書房　1,836 円（税込）（送料 350 円）（授業内で頻繁に使います）。ほかにも授業中に，適宜，参考書を紹介します。

◆成績評価基準　授業への取り組み（発表等）・テストにより総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘観光と地域の活性化　〔観光事業論〕

開講単位：２単位　担当者：服部　伊人

◆**学修到達目標**　地域の活性化策の一つとして観光振興が注目されている。観光によって交流人口を増やし雇用や経済の拡大など地域に賑わいを創ることにある。そのために適切な誘客戦略が求められる。しかし観光者の個人化，多様化した志向，流行の変化の激しさ，インターネットなど情報環境の変化に伴い情報伝達も重要度も増している状況下で，観光者に訪れたい地域として選択されるには個性的な魅力を創ることが求められる。そのための観光戦略を考えるための一歩を目指す。

◆**授業方法**　この授業は講義形式で行います。観光事業は，人々の観光行動および社会の観光活動を支援し活発にするための種々の行為便益を組織的・継続的に提供するのが目的である。講義では観光の基礎知識や形態の変化，観光の人間や社会への効果や影響，国や自治体の観光政策の変遷について学ぶ。さらに観光立国を目指して，また昨年末からの地方創生への取り組みとして観光振興は重要な課題となっており，地域の観光振興への取り組みなどについて考察をする。

◆**準備学修**　2004 年の「観光立国宣言」以降，また最近の地方創生に向けて，各地で観光による地域おこしを進めようとしている。しかし，観光振興も限られた予算，舵取りをする人材の不足による地域内のステークホルダーがバラバラな取り組みなど厳しい状況にある。観光振興を進めるためには地域の自己分析，他地域との差別化など誘客戦略にもとづいた客観的な判断が求められる。この地域おこしや観光まちづくりでは住民の主体的な取り組み（住民参画）が重視されている。ご自身の居住する地域の観光まちづくりなどについて資料を収集して現状と課題などを事前に整理してください。

◆**授業計画**〔１日目：480 分，２日目：510 分，３日目：360 分〕

１日目	観光とは，観光の効果，観光の歴史，観光政策と観光行政，観光産業と観光事業 ※観光の語源や意味と観光に関わる言葉の理解，観光が人間や社会の様々な面への効果と影響，わが国の観光の変遷と観光政策の変化および観光行政の仕組みについての理解，観光産業や観光事業の意味やその業種・分類について学ぶ。
２日目	観光ビジネスの意義・特性，観光とマーケティング，観光の諸相，イベント・コンベンション事業 ※観光ビジネスの概念を説明し，観光の発展を導く観光ビジネスの領域と課題について学ぶ。新しい観光であるサスティナブル・ツーリズムとスペシャル・インタレスト・ツーリズムについて学ぶ。イベント・コンベンションの意義や文化社会的，経済的効果，MICE 市場について学ぶ
３日目	観光と地域の活性化―地域の現状分析・地域計画策定・観光資源の保全と活用・地域の魅力づくり・インバウンド観光・組織と人材 ※最近の地方創生にむけて既存の観光地だけでなく，観光に消極的であった地域も積極的に観光へ取り組み，新たにを導入していこうとする動きが顕著になっている。観光で地域の活性化を進めていくときに，地域全体として展開をしていくこと必要である点について事例を解説しながら学んでいく。

◆**教科書**　使用しない。

◆**参考書**　指定しない。

◆**成績評価基準**　授業への取り組みやテストにより総合的に評価したいと思います。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

MEMO

Ⅳ　夜間スクーリング

1　開講日程

開講期間	5月18日（月）〜7月10日（金）					
授業時間	18：30〜21：25					
受講形態	月曜日から金曜日までの各曜日に開講される講座から１講座を選び，同じ曜日の８回の授業を経て，最終日に試験を受けます。 また，すべての講義に出席が求められます。					
授業日程	月	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
①：１回目	5月	①　18	①　19	①　20	①　21	①　22
②：２回目		②　25	②　26	②　27	②　28	②　29
③：３回目	6月	③　1	③　2	③　3	③　4	③　5
④：４回目		④　8	④　9	④　10	④　11	④　12
⑤：５回目		⑤　15	⑤　16	⑤　17	⑤　18	⑤　19
⑥：６回目		⑥　22	⑥　23	⑥　24	⑥　25	⑥　26
⑦：７回目	7月	⑦　６月29	⑦　６月30	⑦　1	⑦　2	⑦　3
⑧：８回目		⑧　6	⑧　7	⑧　8	⑧　9	⑧　10

※各曜日から１講座のみの申込みで，最多合計５講座まで受講できます。

2　実施会場

授業は主として通信教育部校舎及びその周辺の本学校舎で行います。

名　　称	日本大学通信教育部１号館及び本学校舎周辺
所 在 地	通信教育部　東京都千代田区九段南４－８－28
交通案内	市ヶ谷駅から徒歩３分

※　授業講堂は，本学通信教育部ホームページの新着情報にて事前にお知らせするとともに，授業開始初日に通信教育部１号館１階掲示板に掲示します。

3　開講講座

曜日	講座名	担当講師名
月	民法Ⅲ	長谷川　貞之
	英米文学演習F	猪野　恵也
	宗教学概論	冨田　真浩
	会計学	吉田　武史
	博物館資料論	大塚　英明

曜日	講座名	担当講師名
火	英語F	ダレル　ハーディ
	行政法Ⅰ	和知　賢太郎
	国文学史Ⅰ	加藤　清
	イギリス文学史ⅠB	鈴木　ふさ子
	スピーチコミュニケーションⅠ	パトリック　マッコイ
	教育制度論	安藤　忠
	英語科教育法Ⅱ	市川　泰弘
	博物館概論	中野　照男

曜日	講座名	担当講師名
水	英語G	小田井　勝彦
	英語H	佐藤　健児
	商法Ⅰ	高岸　直樹
	地方自治論B	山田　光矢
	国文学講義Ⅲ（中世）	鹿野　しのぶ
	社会政策論	齋藤　有里

曜日	講座名	担当講師名
木	政治学B	関根　二三夫
	英語J	田中　竹史
	知的財産権法	三村　淳一
	英作文ⅠB	アレックス　ブラウン
	英語学演習G	真野　一雄
	経済史総論	飯島　正義
	現代教職論	古賀　徹
	博物館展示論	岡部　幹彦

曜日	講座名	担当講師名
金	法学	高須　則行
	英語基礎	佐藤　恵一
	刑法Ⅰ	設楽　裕文
	国文法	鈴木　浩
	宗教学基礎講読	合田　秀行
	西洋史概説	荒木　洋育
	証券市場論	髙嶋　勝平

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜間　月曜日

時間	18：30～21：25							
授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目<試験を含む>
	5/18	5/25	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6

※以下の月曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 カリキュラム	制限・注意 受講条件
B1A1	民法Ⅲ	長谷川　貞之	K30200	民法Ⅲ		2年		
B1A2	英米文学演習　F	猪野　恵也	N404S0	英米文学演習Ⅰ	×	3年		・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			N405S0	英米文学演習Ⅱ				
			N406S0	英米文学演習Ⅲ				
B1A3	宗教学概論	冨田　真浩	P30400	宗教学概論		2年		
B1A4	会計学	吉田　武史	S32800	会計学		2年		
B1A5	博物館資料論	大塚　英明	Y20600	博物館資料論	×	2年	D	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◘入門債権法総論：スタートラインとしての債権法　〔民法Ⅲ〕

月曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：長谷川　貞之**

◆**学修到達目標**　民法総則・物権法の既修者を対象に，民法典における債権法の基本構造を体系的に理解し，修得することを目標とする。これを通じて，債権は，売買や賃貸借などの各種の契約や不法行為を主たる原因として発生し，いかなる効力を有し，どのような原因によって消滅するかを学ぶことになる。

◆**授業方法**　シラバスに沿って講義形式で行う。適宜，ソクラテスメソッド（問答方法）を用いる。できる限り，具体例を挙げながら考える授業にしたい。

◆**準備学修**　民法典第３編債権の規定（399 条～ 724 条）を音読し，債権総論（399 条～ 520 条）と債権各論（521 条～ 724 条）の規定上の配置を確認すること。教科書を事前に購入し，開講前に2．3回通読しておくこと。

◆**授業計画**〔各 170 分〕

1 回目	民法典の体系と債権法，債権法における総論と各論，債権の意義・目的，債権の法的性質 ＊物権との対比を通じて債権の特質を学ぶ。
2 回目	債権の種類（特定物債権・種類債権，金銭債権，選択債権），種類債権の特定と集中，金銭債権の特殊性 ＊「給付」の概念を通して各種の債権の違いと民法上の取扱いを学ぶ。
3 回目	債権の効力：①履行請求，受領遅滞，債務不履行，第三者による債権侵害／②：債権者代位権と転用事例 ＊債権の効力を対内的・対外的に分けて理解する。
4 回目	債権の効力：③詐害行為取消権と無資力要件／④詐害取消権の効果―相対的無効とは？ ＊責任財産の保全の見地から詐害行為取消権の要件と効果を学ぶ。
5 回目	多数当事者の債権債務関係：①分割債権債務／②不可分債権債務，連帯債務／③保証債務 ＊債権債務の共有的帰属の多様な形態を規定に即して把握する。
6 回目	債権譲渡，債務引受，契約上の地位の移転 ＊債権が財貨として第三者へ移転する態様とその目的を知るとともに，債務についても同様の視点から考察する。
7 回目	債権の消滅原因①：総論―７つの消滅原因，②弁済（代物弁済，供託を含む）とその方法・場所，③相殺の意義と担保的機能 ＊債権に特有の消滅原因を弁済と相殺を中心に理解する。
8 回目	③相殺の担保的機能（続）／まとめ＆試験 ＊債権の発生・効力・消滅を「債権の一生」を通して体系的に整理するように心掛ける。

◆**教科書**　丸沼『民法Ⅲ―債権総論［第３版補訂］』野村豊弘ほか　有斐閣Ｓシリーズ　有斐閣　2012 年　1,836 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　丸沼『民法判例百選Ⅱ［第 7 版]』中田裕康ほか　有斐閣　2009 年　2,376 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　毎回出席することを前提として，平常点（20%），試験（80%）で評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

◘ *Animal Farm* を読む　〔英米文学演習　F〕

月曜日　**開講単位：1 単位**　**担当者：猪野　恵也**

◆**学修到達目標**　*Animal Farm* について知り，言葉の対する感覚を学ぶ。

◆**授業方法**　学生の発表を中心に進める。毎回 10 ページ程度を目安に読む。詳しい進め方は 1 回目授業時に説明する。

◆**準備学修**　発表の担当でなくても，必ずテキストに目を通し，予習をすること。

◆**授業計画**〔各 170 分〕

1 回目	イントロダクション／ *Animal Farm* 読解
2 回目	*Animal Farm* 読解
3 回目	*Animal Farm* 読解
4 回目	*Animal Farm* 読解
5 回目	*Animal Farm* 読解
6 回目	*Animal Farm* 読解
7 回目	*Animal Farm* 読解
8 回目	補足説明／試験

◆**教科書**　事前資料送付　事前にハンドアウトを配布する。

◆**参考書**　授業中に指示する。

◆**成績評価基準**　発表（40%）平常点（20%）試験（40%）毎回出席することを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘基礎から学ぶ宗教学　〔宗教学概論〕

月曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：冨田　真浩**

◆学修到達目標　この講座は，宗教学とは何かを，その成立から学習する。そして，そもそも「宗教とは何か」を宗教の分類方法から学び，宗教とされるものの基準，宗教の構成要素は何かなどを学習することで，宗教に対して学問的に考察する力を養い，我々の生活する世の中に存在する宗教全般に対する網羅的な知識を獲得することを目的とする。

◆授業方法　指定テキストを使用する講義形式で進めることを中心とするが，毎授業で学生に記入させるリアクションペーパーの内容に次の回の講義で回答する形式を採る。ただし，受講生の人数と講義の進度によっては全てに回答できない場合もある。受け身の姿勢で講義に臨むのではなく，概論から身近な内容へと視線を移し，身近な宗教へと関心を広げて考えることを望む。

◆準備学修　その回の講義で学習予定となっている指定テキストの範囲を事前に一読しておくこと。また，第2回目以降の講義を受講する際は，その回の学習予定範囲となっている指定テキストの範囲を一読するだけではなく，前回の講義の内容を復習し，前回の講義で学んだ宗教学の用語を理解した状態で，次の講義に臨むように心がけること。

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	宗教学の立場と分野について学ぶ／宗教学成立の背景を学び，学問的な立場，更に「宗教学」と呼ばれるものの細かい分類について学習し，宗教学の基礎知識を学習・獲得する。
2 回目	宗教の諸類型／宗教の伝播の仕方などによる分類や宗教の分化の過程によるとされる分類などの分類方法を学習し，その分類方法の妥当性について検討していくことで宗教への理解を深める。
3 回目	宗教の構成要素・宗教思想の諸相①／宗教を構成する要素を学習することで，「宗教学」を学習する上での足がかりを得るとともに，神観念などの宗教の思想についても学習する。
4 回目	宗教思想の諸相②／宗教毎に異なる人間観を学ぶことで，「人間をどのように捉えているか」という違いから構築される思想の差異について考え，宗教的な宇宙観についても学習する。
5 回目	宗教行動／宗教の構成要素である宗教行動に注目し，宗教的な儀礼の分類や礼拝，修行，呪術布教活動などについての諸宗教の類似点・相違点から，宗教の本質について考える。
6 回目	宗教集団／宗教の構成要素の１つである宗教集団における類型やその組織　宗教集団の政治や経済などとのかかわりについて学び，我々が生活するこの現実の社会との接点について考える。
7 回目	宗教体験／宗教の構成要素１つである宗教体験にはどのようなものがあり，どのような特徴があるのかを学び，少林寺の瞑想や諸宗教の類似点や相違点から，宗教の本質について考える。
8 回目	宗教の機能・授業内試験／宗教というあらゆる時代・地域・民族に現れる普遍的な現象である「宗教」がなぜ存在するのかを考える一助として宗教の持つ機能を学び，これまでの学習成果を問う。

◆教科書　通材『宗教学概論　P30400』　通信教育教材（教材コード 000139）　1,550 円（送料込）

◆参考書　指定しない。

◆成績評価基準　試験（75%），最後の授業内で実施，教科書・ノート等全て持ち込み不可とします。
平常点（25%），毎回出席することを前提として評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◇会計学の基礎を学ぶ　〔会計学〕

月曜日　**開講単位：2 単位　担当者：吉田　武史**

◆学修到達目標　本講義では，会計というフィルターを通じて，現実の社会経済あるいはビジネスを見る眼を養うことを目標とする。さらに，企業内外で，会計がどのように利用されているのか，会計には，どのような役割があるのかを理解し，特に財務会計の基礎的知識の習得を目標とする。

◆授業方法　本講義は，テキストに従って，解説を行い，必要に応じ，レポートなどの課題を課す。また，指定したテキストについては，４単位を前提としたテキストであり，本講義は２単位であること，および本講義における目標が会計学の基礎を学ぶということに求められるため，当該テキストのすべてを解説していることを意図していないことに留意されたい。

◆準備学修　講義前に，テキストの該当部分を読み込むことをお勧めする。また，講義中に，より専門的な学習をする際の参考文献を適宜示してゆく。また，簿記論を履修していると理解がスムーズに進むため，簿記論を履修しているか，あるいは簿記論を履修済であることが望ましい。

◆授業計画〔各 170 分〕

１回目	ガイダンスと会計の基礎および会計の理論構造 ここでは，会計の概要や基礎的な前提を学ぶ。
２回目	企業会計制度と会計原則 ここでは，法律に従った会計制度とその中心に位置づけられる会計原則について学ぶ。
３回目	貸借対照表の基礎と金融資産の会計 ここでは，貸借対照表の構造と金融資産といった金融投資の会計理論を学ぶ。
４回目	棚卸資産と有形固定資産 ここでは，棚卸資産や固定資産といった事業投資の会計理論を学ぶ。
５回目	繰延資産と負債 ここでは，繰延資産（計算的擬制資産）の会計理論と負債会計の概要を学ぶ。
６回目	引当金と資本 ここでは，引当金（計算的擬制資産）の会計理論と資本会計の概要を学ぶ。
７回目	損益計算書の基礎と収益・費用 ここでは，損益計算書の構造と利益の計算構造の中心となる収益費用の認識・測定を学ぶ。
８回目	国際会計と本講義のまとめ ここでは，国際会計基準の概要・歴史的展開・動向を学ぶ。

◆教科書　通材『会計学　S32800』　通信教育教材（教材コード 000482）　2,900 円（送料込）

◆参考書　丸沼『財務会計講義 第 14 版』桜井久勝　中央経済社　2013 年　4,104 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『会計法規集 第６版』中央経済社編　中央経済社　2013 年　2,268 円（税込）（送料 460 円）

◆成績評価基準　平常点（30%），試験（70%）。毎回出席することを前提として，授業への参加度（課題の提出等），試験の結果により総合的に評価する。

◆授業相談（連絡先）：初回の講義時にお知らせします。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘博物館資料が語るもの　〔博物館資料論〕

月曜日　**開講単位：2単位　担当者：大塚　英明**

◆学修到達目標　テーマを「博物館資料が語るもの」と設定し，多様化する博物館資料の保存と活用の在り方について検討するとともに，これを取り巻く今日的な課題を探り，基礎的な能力を構築する。

◆授業方法　「学修到達目標」を視野に入れ，以下の項目を基軸に講義を基調として，必要に応じて質疑応答を行い理解の深化を図る。
１．博物館資料の概念を理解する。
２．博物館資料の調査・研究を考える。
３．博物館資料の保存と活用の在り方を考える。

◆準備学修　我が国の国公私立の博物館・美術館・資料館などの公開施設の内，１館を選定して当該館の所蔵する博物館資料を概観し，感心のある博物館資料について調べておくこと。また，館案内及び資料の映像を用意しておくこと。なお，授業内で各自の報告を予定している。

◆授業計画〔各170分〕

１回目	博物館資料とは何か。博物館資料化へのプロセスを探る。
２回目	博物館資料の種類と分野。博物館資料（人文系）の収集。
３回目	博物館資料（人文系）の調査・研究と保存対応。
４回目	博物館資料（自然系）の収集。博物館資料（自然系）の調査・研究と保存対応。
５回目	質疑応答 課題について各自の報告を行う。
６回目	画像形成と保存科学的調査の確保。
７回目	展示公開における博物館資料の存在と意義。
８回目	博物館資料の現状把握と今後の課題。

◆教科書　使用しない。授業内に関連資料等を配布する。

◆参考書　なし。授業時に指示する。

◆成績評価基準　出席（30%），授業内報告（20%），試験（50%）を基準に総合的に評価する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜間 火曜日

時間	18：30～21：25							
授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7

※以下の火曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	科目名	併用	制限・注意 配当学年	受講条件
B1B1	英語 F	ダレル ハーディ	C10100	英語 I		1年	・I～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語 Ⅱ			
			C10300	英語 Ⅲ		2年	
			C10400	英語 Ⅳ			
B1B2	行政法 I	和知 賢太郎	K30900	行政法 I		2年	
B1B3	国文学史 I	加藤 清	M30100	国文学史 I		2年	
B1B4	イギリス文学史 I B	鈴木 ふさ子	N20100	イギリス文学史 I		2年	
B1B5	スピーチコミュニケーション I	パトリック マッコイ	N 30900	スピーチコミュニケーション I		2年	・英文学専攻のみ申込可。
B1B6	教育制度論	安藤 忠	T20200	教育制度論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
B1B7	英語科教育法 Ⅱ	市川 泰弘	T21200	英語科教育法 Ⅱ	×	2年	・英文学専攻のみ申込可。 ・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
B1B8	博物館概論	中野 照男	Y20300	博物館概論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘ English Through Movies 〔英語　F〕

火曜日　**開講単位：1 単位**　**担当者：ダレル　ハーディ**

◆**学修到達目標**　In this course we will study and practice authentic English from scenes from a popular movie.

◆**授業方法**　We will use the movie, “Back to the Future” for listening comprehension and for speaking practice. We will study some common idioms and expressions as presented in the movie. Students will be able to practice authentic English from the movie by role-playing scenes from the movie.

◆**準備学修**　No prerequisites are required. However, lower level students may find the speed of speech and content challenging.

◆**授業計画**〔各 170 分〕

1 回目	Orientation. Scene 1 and scene 2
2 回目	Scene 2 continued and scene 3
3 回目	Scene 4 and review for the midterm test
4 回目	Midterm test and scene 5
5 回目	Scene 5 continued and scene 6
6 回目	Scene 6 continued and scene 7
7 回目	Scene 8 and practice for oral presentations
8 回目	Oral presentations

◆**教科書**　No textbook is required. Students will be provided with handouts.

◆**参考書**　A good Japanese-English dictionary may be useful.

◆**成績評価基準**　Grades will be based on participation, a midterm test, and oral presentation.

◆**授業相談（連絡先）**：

◘行政の仕組みとその諸活動 〔行政法Ⅰ〕

火曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：和知　賢太郎**

◆**学修到達目標**　本講義は行政法体系の概略，特に，その制度と理論を把握することができるようになることを目標としています。「行政法とは」，「法律による行政の原理」，「行政を行う組織・活動」を中心にした行政法理論についてできるだけ平易に説明したいと思います。その過程で行政と行政法への関心を深め，行政法を支える理論の概要を理解してもらいたいと思います。

◆**授業方法**　主として講義が中心となります。毎回，それぞれのテーマに応じて講義ノート中心として，必要な資料（プリント）を配布します。講義内容はあらかじめパワー･ポイント原稿にしてありますので，プロジェクターを使用して講義を行います。

◆**準備学修**　原則として，毎週配布するプリントは次回の授業内容を含めたものになっています。講義時には，パワー・ポイントによってプリントの内容を補った部分を各自が確認して下さい。次回の講義の準備としては講義で紹介する参考書などを読んで下さい。

◆**授業計画**〔各 170 分〕

1 回目	①　ガイダンス ②　行政・行政法とは何か，行政法の特質，行政法の法源など
2 回目	①　行政上の法律関係 ②　「法律による行政の原理」
3 回目	①　行政の仕組みと行政活動の主体 ②　中央と地方の行政組織
4 回目	①　行政機関（行政庁とその他の行政機関，権限等） ②　行政立法（法規命令と行政規則）
5 回目	①　行政計画（類型，行政計画と「法律による行政の原理」，策定手続等） ②　行政契約
6 回目	①　行政指導（類型，法的統制，行政手続との関係，要綱行政との関係等） ②　行政行為（1）（行政行為の概念，分類，行政行為と裁量）
7 回目	①　行政行為（2）（行政行為と裁量，行政行為の附款） ②　行政行為（3）（行政行為の諸効力など）
8 回目	①　行政行為（4）（行政行為の瑕疵，行政行為の取消と撤回） ②　最終試験の実施

◆**教科書**　指定しません。

◆**参考書**　授業中に指示します。

◆**成績評価基準**　毎回出席することを前提とし，講義毎に実施する小テスト（40%），最終試験（60%）で総合的に判断します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘日本文学史の初期を理解しよう　〔国文学史Ⅰ〕

火曜日　**開講単位：2 単位　担当者：加藤　清**

◆**学修到達目標**　奈良から平安までの時代を概観しながら，日本文学の歴史的変遷・展開の基礎的な知識をもつことを目標としています。また，そのような展望から，特に韻文（歌謡・和歌）を中心に各作品の特質を考察することにより，自らが興味をもつ個々の文学作品についても，それらが有する諸問題の基礎的な知識が得られるようになることを目標としています。

◆**授業方法**　講義形式での授業となります。文学史ではあるが，授業ではできるだけ作品にふれ講読（解釈と解説）を加えながら，その特色と変遷を考えます。

◆**準備学修**　講読型式の授業内容ではあるが，奈良・平安時代の歴史的事項や文学ジャンルについて，どのような事項があるのか，また，各作品はどのような内容なのか，表面的にでも予備知識があれば，より深く考察できます。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	「文学史の立場（はじめに）」。文学史とはどのような学問であるかを考えます。各作品と時代との関わりはどのように捉えられるか。また，作品どうしの関係はどのように見ればよいのかを学びます。
2 回目	「ウタの発生」。記紀歌謡を参考に定型和歌以前の韻文について概観します。文学発生の諸説を理解し，文学ジャンルの展開の基礎を学びます。
3 回目	「文字と文学」。文字の獲得による文学の変質について考えます。口承文学から記載文学へと展開する過程の諸問題を理解し，古典文学の基礎的留意点を学びます。
4 回目	「万葉集とその時代」。150 年の上代和歌の流れを概観します。和歌の変遷を，『万葉集』から具体的にとりあげて理解することにより，文学史の視点を習得します。
5 回目	「大伴家持と万葉の終焉」。家持とその時代思潮にふれます。作家の個と時代という問題から，歴史と文学作品との関わりをどのように捉えられるかを学びます。
6 回目	「菅原道真と中国文学」。国風暗黒時代といわれる時代と漢詩文についてみます。ジャンルを変えて同様に，作家の個と時代という問題から歴史と文学作品の関わりをどのように捉えられるかを学びます。
7 回目	「紀貫之と古今集」。新たな文学としての和歌の台頭とその特色について概観します。新たな文学思潮の展開がその後の平安文学にどのように関わっているかを理解します。
8 回目	まとめと試験。講義全体を見渡して，文学史的視点についてまとめます。

◆**教科書**　当日資料配布　当日プリントを配布します。

◆**参考書**　必要があれば紹介します。

◆**成績評価基準**　皆出席を前提とします。試験（100%）で評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

🔲イギリス文学を辿る－黎明期～17 世紀後半　〔イギリス文学史Ⅰ　B〕

火曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：鈴木　ふさ子**

◆**学修到達目標**　黎明期から 17 世紀後半までの時代背景と思潮を辿り，それぞれの時代を代表する作家について学び，その作品を鑑賞することによって，イギリス文学の基本的な知識を身につけます。また，文学とその時代のイギリス文化と社会との関わりについて理解を深め，最終的にはイギリス文学の魅力を知ってもらうことが目標です。

◆**授業方法**　基本的には下記授業計画に沿って，テキストを中心に時代の背景と思潮を学びます。その後，代表的作家と作品をジャンル別（詩･散文･劇）に概観していきます。講義で重点的に扱う作家と作品についてはプリントを適宜配布し，映像なども利用して補足説明を行い，作品の抜粋部分を原文で鑑賞します。なお，鑑賞した作品について発表してもらう，あるいはコメントを提出してもらうこともあります。

◆**準備学修**　黎明期から 17 世紀後半までのイギリス文学史を 8 回で学ぶ講座なので，準備学習が非常に大切になります。授業で扱うテキストの章は熟読し，全体的な流れをつかんだ上で，各時代の特徴を把握し，その時代の代表的作家にはどのような人物がいるのかジャンル別に頭に入れてきて下さい。不明な用語は『英米文学事典』にあたるなどして調べておくようにしましょう。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	ガイダンス　　イギリス文学への誘い（イギリス文学の特徴，魅力について，表記などの説明） プロローグ　　イギリス文学の黎明期
2 回目	第 1 章　チョーサーの時代 時代思潮と代表的作家と作品の概観：Geoffrey Chaucer, King Arthur について（映像含む）
3 回目	第 2 章　シェイクスピアの時代 エリザベス時代の時代思潮について　　詩（ソネットについて代表的作家・作品の概観・作品の鑑賞）
4 回目	第 2 章　シェイクスピアの時代 エリザベス時代の演劇について（演劇隆盛時代の代表的作家・作品の概観）
5 回目	William Shakespeare の演劇と代表的作品の内容，登場人物，台詞などを味わう（映像含む）
6 回目	第 3 章　ミルトンの時代 宗教と文学について時代思潮と代表的作家・作品の概観：John Milton, Robert Herrick, Andrew Marvell など 映画と英詩①（授業で鑑賞した詩の出てくる映画を部分的に鑑賞し，映画のテーマと詩の関連性を考える）
7 回目	第 3 章　ミルトンの時代 John Donne, George Herbert の作品を中心に鑑賞，欽定訳聖書ができるまで
8 回目	映画と英詩②（授業で鑑賞した詩の出てくる映画を部分的に鑑賞し，映画のテーマと詩の関連性を考える）と全体のまとめ 試験

◆**教科書**　丸沼『はじめて学ぶイギリス文学史』神山妙子編著　ミネルヴァ書房　3,024 円（税込）（送料 300 円）
当日資料配布 プリントなど

◆**参考書**　丸沼『英語文学事典』ミネルヴァ書房　4,860 円（税込）（送料 460 円）
丸沼『映画で英詩入門』平凡社　1,404 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　全出席を前提に，以下のような割合で成績の評価をします。4 日間の集中講座なので無遅刻が望ましいです。
授業に対する取り組み・積極性・発表（20%）・コメント（20%）・試験（60%）

◆**授業相談（連絡先）：**授業初回時にアポイントメントを取った上で，指定された時間・場所に来るようにして下さい。質問や相談内容を事前に伝えること。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘ Speech Communication 1　〔スピーチコミュニケーションⅠ〕

火曜日　**開講単位：1 単位　担当者：パトリック　マッコイ**

◆学修到達目標　Students will practice using specific grammar patterns and fluency development through a variety of speaking activities.

◆授業方法　In this class we will review basic language to talk about general themes. Then we will use the language to perform “tasks”.

1．To use English for communication with a focus on fluency.
2．To review basic language to talk about general themes.
3．To reduce student apprehension towards communicating in English.

◆準備学修　Since this is a speech communication class, I expect you to try your best to speak English at all times (part of your grade will be based on participation)

There are no prerequisites for this class, so I expect there will be a mixture of students with a variety of language ability in English. For students who have had little experience studying English communication, this class may seem quite difficult – please try your best. For students who have studied English communication or have lived abroad, this course may seem rather easy; however, I expect you to do your best and help other students. Your grade for the speaking test will be based on your effort to communicate using the Language covered in this course. Your grade will NOT be based on your overall language ability.

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	Orientation; introducing your partner (*Getting To Know You*); Talking About Interests, Values Topics discussion
2 回目	*Famous Firsts*
3 回目	*Talking About Routines*
4 回目	*Talking About Appearance and Personality*
5 回目	*Culture and Communication 1*：Individual Characteristics and Communication Styles
6 回目	*Culture and Communication 2*：Communication at Work
7 回目	*First half*：Preparation for presentations of topics from previous lessons. *Second half*：Students give presentations of their selected topics.
8 回目	Written and Oral Tests.

◆教科書　There will be no text. The instructor will provide students with handouts in class.

◆参考書　There will be no textbook. The instructor will provide materials for the class.

◆成績評価基準　Participation 40% / Tests 60%

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘学校教育制度の発達・成立と現行教育行政　〔教育制度論〕

火曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：安藤　忠**

◆学修到達目標　近代国家が国民教育制度としての学校教育がどの様な観点から制度化され，教育行政として運営・実施していったのかを考察する。さらに現行の学校制度·教育行政の基本となっている「教育基本法」,「学校教育法」をもとに，学校教育の基本的在り方について考えていく。

◆授業方法　配布資料・教科書・教育六法を使用し，講義形式を基本としての授業である。
1～2回，確認のための小テストを行う予定である。

◆準備学修　日本国憲法・教育基本法の成立と特徴，理念とするところを自分なりに考えておいてほしい。
教育六法をもとに，教育基本法を見ておくこと。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	ガイダンス，配布資料による「近代国家と教育・公教育の発達」について考察する。
2回目	近代以降の日本の教育体制について，政策・制度・教育内容等について（1）
3回目	我が国の教育体制について（1）
4回目	日本国憲法と教育との関係。教育基本法の成立。教育基本法の改正。
5回目	学校教育の基本的構造（1）
6回目	学校教育の基本的構造（2）
7回目	教育行政の基本的構造（1）
8回目	教育行政の基本的構造（2），今日の教育課題。最終試験

◆教科書　通材『教育制度論　T20200』　通信教育教材（教材コード000285）　1,300円（送料込）

◆参考書　『解説　教育六法』（三省堂）他

◆成績評価基準　受講状況，小テスト，最終試験による評価。

◆授業相談（連絡先）：初回の授業時に伝える。

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘新しい英語教員をめざして　〔英語科教育法Ⅱ〕

火曜日　**開講単位：2 単位　担当者：市川　泰弘**

◆学修到達目標　本講義ではこれまで行われてきた英語教育，さまざまな教授法を概観しながら，日本の英語教育の現状を理解し，教える側の資質，能力はどのようなものであるべきかを考えていきます。また，学校で英語を教える場合のソフト面・ハード面についても考察していきます。

◆授業方法　グループディスカッションを中心にテーマごとにまとめてもらい発表してもらいます。したがって，事前に教科書を熟読して，積極的に講義に参加してもらいたいと思います。

◆準備学修　講義では事前に学習し，理解した内容に踏まえ，新たな資料等を用いて，テーマディスカッションをしてもらうことになります。従って，教科書は事前にそれぞれのテーマに関わる部分を読み，自分でまとめてみてください。

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	オリエンテーション，日本の英語教育の歴史ー明治時代と日本の英語教育，戦前･戦中の英語教育，戦後の英語教育，テーマディスカッション
2 回目	学習指導要領について：目的，言語教材，受験英語 テーマディスカッション
3 回目	英語教授法について：教授法とは？ テーマディスカッション
4 回目	英語教授法について（1）：Grammar Translation Method, Direct Method, Eclectic Method テーマディスカッション
5 回目	英語教授法について（2）：Communicative Approach, Audio-lingual / Audio Visual テーマディスカッション
6 回目	最近の英語教育の動向：Task − based, Situation based approach テーマディスカッション
7 回目	指導方法の改善と英語教員 テーマディスカッション
8 回目	英語教員の役割と要件 テーマディスカッション

◆教科書　通材『英語科教育法Ⅱ　0997』 通信教育教材（教材コード 000490） 3,200 円（送料込）
〈この教材は，市販の『新しい時代の英語科教育の基礎と実践』JACET 教育問題研究会（三修社）と同一です〉

◆参考書　丸沼『英語授業改善のための処方箋：マクロに考えミクロに対処する』金谷　憲著　大修館書店　1,944 円（税込）（送料 300 円）
丸沼 *Brown, H.D.“Teaching by Principles – An Interactive Approach to Language Pedagogy（3rd Edition）” Longman*　5,389 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準　出席・発表・レポートなどで総合的に判断します。詳細は第 1 回目の講義で説明します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘学芸員になるということ　〔博物館概論〕

火曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：中野　照男**

◆学修到達目標　学芸員となるための基礎的な知識を習得し，今日の博物館がかかえる問題点を理解することによって学芸員として仕事をしていく上で必要な能力と姿勢を身につける。

◆授業方法　講義形式で進める。授業中に，聴講者に発表や議論を求めることがある。

◆準備学修　博物館や美術館に出かけ，美術作品を鑑賞するにとどまらず，展覧会の意図や展示の工夫などに思いをはせ，普段から博物館活動に興味をもつように心がける。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	①ガイダンス―博物館学とはどういう学問か	②博物館関連の法令に見る博物館の定義
2回目	③各国の博物館，美術館の歴史	④文化財保護制度との関連から見た東京国立博物館の歴史
3回目	⑤博物館の職員とその仕事	⑥博物館資料の収集と保管
4回目	⑦博物館における専門的な調査研究	⑧調査研究の実例
5回目	⑨博物館学芸員に鑑識眼は必要か	⑩博物館資料の保存と修復
6回目	⑪平常展示，特別展の企画と運営	⑫展示空間の設計，展示空間の環境調査
7回目	⑬博物館における教育	⑭広報と普及活動
8回目	⑮今日の博物館，美術館がかかえる問題点	⑯試験

◆教科書　特に使用しない。

◆参考書　必要な折に，適宜参考文献等を提示する。

◆成績評価基準　授業への参加度50%，試験の成績50%として，総合的に判定する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜間 水曜日									
	時間	18：30～21：25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8

※以下の水曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
B1C1	英語 G	小田井 勝彦	C10100	英語 Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語 Ⅱ			
			C10300	英語 Ⅲ		2年	
			C10400	英語 Ⅳ			
B1C2	英語 H	佐藤 健児	C10100	英語 Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語 Ⅱ			
			C10300	英語 Ⅲ		2年	
			C10400	英語 Ⅳ			
B1C3	商法 Ⅰ	高岸 直樹	K30500	商法 Ⅰ		2年	
B1C4	地方自治論 B	山田 光矢	L30800	地方自治論		2年	
B1C5	国文学講義Ⅲ（中世）	鹿野 しのぶ	M30700	国文学講義Ⅲ（中世）		2年	
B1C6	社会政策論	齋藤 有里	R32100	社会政策論		2年	・文理，経済，商学部のみ申込可。
			L31600	社会政策			・法学部のみ申込可。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

◘基本文型を中心に学ぶ英文法　〔英語　G〕

水曜日　**開講単位：１単位**　**担当者：小田井　勝彦**

◆**学修到達目標**　英語と日本語の一番の違いは，語順にあると言っても過言ではない。そして，英語で正確にコミュニケーションを取るためにはきちんとした語順を構築することが重要である。この授業では，下記の教科書を使用し，品詞と基本文型について学びながら，英文を正しく理解し，作成する力を身につけることを目標とする。

◆**授業方法**　まずは教員により，各 Unit の文法解説を行ないます。その後，文法問題により構成された Exercises に取り組むことにより理解を英文法についての理解を深めます。さらに Comprehension で短い文章の読解に挑戦していただきます。

◆**準備学修**　教科書の文法解説を読み, Exercises の各問題を解答して下さい。Comprehension の英文は日本語に直し，各問題に解答してきて下さい。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

１回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 1 文の要素　Unit 2 基本 5 文型
２回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 3 第 1 文型，Be 動詞・一般動詞　Unit 4 動詞の種類
３回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 5 第 2 文型，名詞（1）　Unit 6 名詞（2）
４回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 7 第 3 文型，代名詞（1）　Unit 8 代名詞（2）
５回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 9 第 4 文型，形容詞　Unit 10 第 5 文型，副詞
６回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 11 冠詞　Unit 12 前置詞
７回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 13 接続詞　Unit 14 関係詞
８回目	進度により変更となる場合があります。 Unit 15 助動詞　テスト

◆**教科書**　丸沼『基本文型から学ぶ大学英語』田中保ほか　朝日出版社　2012　1,728 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　学習用英和辞典を用意して下さい。

◆**成績評価基準**　平常点（予習の有無，授業での参加度など）30%，テスト（テキスト，自筆ノート持ち込み可）70%

◆**授業相談（連絡先）：**

◘『Chicken Soup for the Soul』を読む（2015）　〔英語　H〕

水曜日　**開講単位：１単位**　**担当者：佐藤　健児**

◆**学修到達目標**　全米中で感動の渦を巻き起こした短編集『Chicken Soup for the Soul』の精読を通して，読解の方法を学ぶと共に，文法の知識が英文を読む（味わう）うえでいかに重要であるかを実感すること，それをこの授業の目標とします。

◆**授業方法**　第 1 編 “The Circus”（p.1）から輪読形式で読み進めていきます。指名された学生にはテキストの音読と和訳（説明）をしてもらい，その後，教員が内容（語法・文法事項等）の確認，解説をしていきます。また，適宜，補足プリントを用いて，英文読解の鍵となるいくつかの重要な文法事項を学習していきます。受講者の様子（や希望）を見ながら授業を進めていきますので，授業計画はあくまでも「参考」です。

◆**準備学修**　予習をする際は，辞書や注釈を参照しながら，できるだけ丁寧に（語法や文法の知識に基づいて）英文を「精読」するよう心がけてください。その際，「どこが理解できなかったのか」を明確にしておきましょう。第 1 回目の授業では，「品詞と文型，句と節」が終わり次第，読解①へと進みますので，そのつもりで準備をしておいてください。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

１回目	品詞と文型，句と節 読解①（The Circus）
２回目	読解①の続き
３回目	読解②（The Flower）
４回目	読解②の続き
５回目	読解③（What Happened?）
６回目	読解③の続き
７回目	読解④（Run, Patti, Run）
８回目	読解④のつづき 試験

◆**教科書**　丸沼『ショート・ショート・ストーリーズⅡ』高橋潔 編　郁文堂　1,620 円（税込）（送料 215 円）

◆**参考書**　丸沼『英文法解説（改訂三版）』江川泰一郎 著　金子書房　1,836 円（税込）（送料 350 円）
丸沼『総合英語 Forest（7th Edition）』石黒昭博 監修　桐原書店　1,641 円（税込）（送料 350 円）

◆**成績評価基準**　授業への取り組み（予習状況・発表等）・試験により総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆企業法入門～企業活動の規律を学ぶ　〔商法Ⅰ〕

水曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：高岸　直樹**

◆**学修到達目標**　企業活動に関する規律について，具体的なケースに即し，説明することができるようになることを目的とします。商法総則・商行為法を中心に企業活動に関する規律を学び，企業会計，登記，国際取引などの企業実務の基礎についても修得します。

◆**授業方法**　入門編から講義形式で行います。また，毎回，論述式の小テストを行います。単なる知識の習得だけでなく，自分なりに考えを組み立て，展開することが求められます。まずは講義をしっかり聞き，なにが問題なのか，法がどのように規律しているのか考えてください。

なお，前年に夜間スクーリング（春期）商法Ⅰを受講した者は受講不可となります。

◆**準備学修**　テキストを一読し，参照する条文を六法で確認してください。また，授業で紹介する判例につき，自分なりに考えてみましょう。なお，小テストは翌週に返却します。復習しておきましょう。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1回目	法体系のなかでの企業法制　　企業とはなにかを理解し，商法の意義，その立法構造を学びます。
2回目	商人と商行為　　商行為とはなにかを知り，商人概念，商人資格の取得，営業の意義について学びます。
3回目	営業の物的設備１　　公示制度である商業登記を学びます。また，商号の保護の必要性，名板貸について考えます。
4回目	営業の物的設備２　　商業帳簿の意義と効果を学びます。また，営業譲渡の意義，第三者との関係を考えます。
5回目	営業の人的設備　　企業取引の補助者として，支配人，代理商などを考えます。
6回目	企業と売買取引　　企業の売買取引に関する特則について民法の規律と比較し学びます。
7回目	企業取引における注意義務と責任　　運送・倉庫・場屋取引に関する規律から，企業取引における注意義務と責任を考えます。
8回目	講義のまとめと試験

◆**教科書**　丸沼『現代商取引法』藤田勝利　工藤聡一編　弘文堂　3,024 円（税込）（送料 350 円）
当日資料配布 当日プリント配付。
最新版の六法

◆**参考書**　随時指示します。

◆**成績評価基準**　平常点 20%，1回目から7回目までの講義中に実施する小テスト 20%，最終試験 60%。授業に毎回出席することを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは初回の授業時に伝えます。

◆地方政府の役割と住民の責任を問う　〔地方自治論　B〕

水曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：山田　光矢**

◆**学修到達目標**　地方自治制度のあるべき姿について自分の考えを確立する。最初に日本国憲法第８章と地方自治法から，日本が考え制度化させている地方自治制度の姿を理解する。次に戦後の地方自治制度改革と全国総合開発計画から，国家主導の地方自治制度改革の実態を理解し，最後に都市再開発や地域起こしなどを通じた地方主体の改革を対比し，地方自治制度の実態やその問題点や将来政党について理解を深める。

◆**授業方法**　講義を中心に実施する。ただし，受講生の理解度や興味などに配慮し，教科書や資料を用いながら質問や対話を通じて理解度を高めていく。また事前準備や理解度や理解内容の程度等を確認するために，必要に応じてペーパーを提出してもらう。

◆**準備学修**　少なくとも教科書を読んで基礎的な知識を身につけてくる。また毎日，五大紙あるいは地方新聞を読んで地方自治体の現状や地方公共団体が抱えるさまざまな問題点を理解し，次にそうしたものに対する政府や地方自治体の取り組みや計画などに対する理解を深めてくる。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1回目	教科書第１章を中心に，地方公共団体とはどのようなものなのかを最初に理解してもらう。次に主権と自治権の相違を分析し，地方政府の形態などを総合的に理解する。
2回目	教科書第２章を中心に，各国の地方自治制度の相違の起源や実態あるいは特徴を分析し，日本の地方自治制度との比較を通じて，日本の行政改革の方向性を探っていく。
3回目	教科書第３章を中心に，日本の地方自治制度の変遷を考えていく。明治維新後と，大日本帝国憲法制定後，日本国憲法制定後の地方自治制度について改革の歴史と内容を探っていく。
4回目	教科書第４章を中心に，日本国憲法における地方自治制度の位置づけと，地方公共団体に予定された自治権の種類や内容を中心に，戦後の地方分権改革の目的や方向性を探っていく。
5回目	教科書第５章を中心に，地方自治法が予定している地方自治制度の実態や，国と地方公共団体の位置づけの変化などから改革されてきた，地方自治法の内容などを分析していく。
6回目	教科書第６章と第７章を中心に，地方自治法の改革と地方自治制度改革の目的や方向性などについて，現実の地方自治制度の改革の歴史などから分析していく。
7回目	教科書第８章を中心に４次にわたる全国総合開発計画と，その後の２つの全国総合開発に関する新しい施策をモデルとして，市町村合併と広域行政の関係を中心に分析していく。
8回目	これまでの講義の内容を中心に，総合的なまとめを行い，受講生の質問に答える形で理解度を深めていく。その後試験を行う。

◆**教科書**　丸沼『地方自治論』山田光矢，代田剛彦編　弘文堂　2,160 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　丸沼『現代地方自治論』橋本行史編　ミネルヴァ書房　3,024 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準**　試験の結果と 60%程度で，出席や受講態度あるいは提出物等を 40%程度で総合的に判断する。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆中世の和歌を学びましょう　〔国文学講義Ⅲ（中世）〕

水曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：鹿野　しのぶ**

◆**学修到達目標**　日本の文学の根幹ともいえる和歌について基礎から学びます。なかでも特に中世の和歌について，新古今和歌集やそれ以降の十三代集と呼ばれる勅撰和歌集の中から選んだ和歌を一首一首，丁寧に読解することにより，中世歌人の作歌方法や和歌表現の変遷や和歌に託した人々の思い，中世の人々の美意識について理解を深めることを目指します。

◆**授業方法**　担当者が作成したプリントを用いて，和歌を一首一首丁寧に読解します。勅撰和歌集だけではなく歌論や歌物語などさまざまな作品からも理解を深めます。講義形式で授業を行いますが，テーマによっては質疑や感想・意見を述べる，また，本文の朗読など，受講生が発言する時間を設けます。

◆**準備学修**　シラバスに記される「　」で括られた歌人について，和歌文学辞典などを参照し，どのような人物か確認しておきましょう。また，事前に配布するプリントをよく読み，和歌に関する基礎知識を確認しておきましょう。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	ガイダンス　和歌史，特に新古今集以前の和歌について考えます。和歌の基礎的な知識を確認し歌枕について考えます。歌枕は和歌に詠まれる地名のことです。歌枕の用いられ方から和歌の表現について学びます。
2 回目	新古今和歌集について学びましょう①。特に四季部を中心に考えます。なかでも「藤原定家」の古典摂取について考え，本歌取り・本説取りなどを学びます。
3 回目	新古今和歌集について学びましょう②。特に恋部を中心に考えます。なかでも「式子内親王」の恋歌について取り上げ考察します。
4 回目	京極派の和歌について学びましょう。玉葉和歌集・風雅和歌集を取り上げます。「伏見院」・「京極為兼」・「光厳院」の和歌などを取り上げ考察します。
5 回目	二条派の和歌について学びましょう。「二条為世」門下の和歌四天王であった「兼好法師」の歌人としての側面と徒然草の表現について考察します。
6 回目	武士の和歌について学びましょう。「足利尊氏」・「足利義詮」・「足利義満」の和歌を取り上げます。
7 回目	和歌から連歌へ。連歌について学びましょう。今川了俊の和歌や歌論・連歌論書を取り上げ考察します。
8 回目	まとめ　習熟度を確認します

◆**教科書**　事前資料送付 準備学修用として事前にプリントを，当日資料配布 その他は当日にプリントを配布します。

◆**参考書**　丸沼『勅撰和歌集入門』有吉保　勉誠出版　2009 年　3,456 円（税込）（送料 350 円）
その他，講義の中で紹介します。

◆**成績評価基準**　試験（70%）平常点（30%）。毎回出席することを前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**講義の休み時間に応じます。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘少子高齢化と社会政策の課題　〔社会政策論〕

水曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：齋藤　有里**

◆学修到達目標　現代社会は様々な経済・社会問題を抱えています。急速に変化する社会環境に，社会政策はどのように対応してきたのでしょうか。本講義ではこれらの問題に対して，労働・生活という視点から講義します。これまでに構築されてきた政策・制度史を見ながら，将来の社会政策のあり方について考えることを目的とします。

◆授業方法　主に授業時に配布するプリントに基づいて，講義形式でおこないます。また，各講義の終了前にリアクションペーパー作成の時間を設けます。リアクションペーパーには，受講した内容について受講生自らが，重要と思ったポイントや自分の考えなどをリアクションペーパーにまとめてもらいます。

◆準備学修　毎回講義時に，次回講義で使用するキーワードをいくつか出しますので，その用語の意味などを調べておいてください。

◆授業計画〔各 170 分〕

1回目	講義概要の説明 社会政策とは何か，社会政策の概略を講義します。
2回目	社会政策の考え方などについて，歴史的な流れもふまえて講義します。
3回目	社会政策と日本の現状について，社会保障制度などを例にあげながら講義します。
4回目	高齢社会と社会政策（1） 少子高齢化の現状と，その問題点を講義します。
5回目	高齢社会と社会政策（2） 高齢化社会における政策とはどのようなものがあるか，またその役割について講義します。
6回目	労働問題（1） 賃金および労働時間と，それらにかかわる諸問題について講義します。
7回目	労働問題（2） 就業の多様化，働き方，ジェンダーや格差などについて講義します。
8回目	社会政策のまとめ 試験の実施

◆教科書　通材『社会政策論　R32100 ／社会政策　L31600』 通信教育教材（教材コード 000175）
2,550 円（送料込）
当日資料配布 当日プリント配布　レジュメ・資料等を配布。

◆参考書　通材『労働経済論　R32200』 通信教育教材（教材コード 000500） 3,300 円（送料込）
〈この教材は市販の『よくわかる社会政策』石畑良太郎・牧野富夫編著（ミネルヴァ書房）と同一です〉

◆成績評価基準　授業への参加，リアクションペーパー・理解度確認のための小テストおよび試験により総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）： アドレスは初回の授業時に伝えます。

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

夜間 木曜日

時間	18：30～21：25							
授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9

※以下の木曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
B1D1	政治学 B	関根　二三夫	B11700	政治学		1年	
B1D2	英語 J	田中　竹史	C10100	英語Ⅰ		1年	・Ⅰ～Ⅳのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			C10200	英語Ⅱ		1年	
			C10300	英語Ⅲ		2年	
			C10400	英語Ⅳ		2年	
B1D3	知的財産権法	三村　淳一	K31400	知的財産権法		2年	
B1D4	英作文 I	ｱﾚｯｸｽ ﾌﾞﾗｳﾝ	N30400	英作文Ⅰ	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
B1D5	英語学演習 G	真野　一雄	N401S0	英語学演習Ⅰ	×	3年	・英文学専攻のみ申込可。 ・Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させるのか充当科目コードを必ず記入してください。
			N402S0	英語学演習Ⅱ			
			N403S0	英語学演習Ⅲ			
B1D6	経済史総論	飯島　正義	R20200	経済史総論		条件参照	・経済学部のみ1学年以上申込可。 ・その他は2学年以上申込可。
B1D7	現代教職論	古賀　徹	T10100	現代教職論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。
B1D8	博物館展示論	岡部　幹彦	Y20800	博物館展示論	×	2年	・スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

◇政治を基礎から学びましょう　〔政治学〕

木曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：関根　二三夫**

◆学修到達目標　基礎教育としての講義を行います。議会及び内閣若しくは大統領の動きを見ますと，政治が難しい事のように感じられます。しかし，法律や予算の制定や執行は，国家や社会や個人の発展の寄与するものです。この講義においては，政治が我々の生活に大きな影響を及ぼすと同時に，身近な現象であることを学びます。

◆授業方法　講義形式で行います。講義においては，政治に関する受講生の問題意識を高め，それに対する解決能力を啓発するように進めて行きます。講義で知り得た内容が如何なる意義を有するのか，それが個人や社会や国家にとってどのように関係してくるのかを客観的に理解しなければなりません。受講に際しては，予習や復習が必要になります。

◆準備学修　政治学は社会科学のカテゴリーに入り，人間社会を対象にする学問です。現実の社会を理解し，社会における問題を解決して，あるべき社会を築く必要があります。学修の準備として，メディアの情報等に関心を持ち，テキストを参考に各単元2時間程度の予習と，2時間程度の復習が必要になります。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	政治学の変遷，政治の概念 ※　政治学は長い歴史を有していること，現実の政治とは何かを学びます。
2回目	政治の本質，政治権力（概念・構造） ※　あるべき政治とは何か，政治の世界における力関係や影響力，政治権力の仕組みを学びます。
3回目	政治権力（支配の手段），国家（成立の要素・分類） ※　支配の典型的な手段，国家を成立させる要素，一定の基準に基づく国家の分類を行います。
4回目	議会政治（沿革・原理），議会の構成，立法部と行政部 ※　議会政治の歴史や議会政治の基本的な考え方，一院制や二院制，議院内閣制や大統領制について学びます。
5回目	選挙制度の原則，選挙区の画定，選挙区制，代表選出の形態 ※　選挙の仕組みを支える基本的な原則，選挙区を作成し決定するための基本的な考え方，代表を選出する方法などを学びます。
6回目	政党（概念・特徴・発展過程・機能・問題点） ※　政党とは如何なるものか，特徴や沿革，機能や問題点を学びます。
7回目	圧力団体（概念・特徴・活動・問題点） ※　圧力団体とは如何なるものか，特徴や活動，問題点を学びます。
8回目	コミュニケーションとリーダーシップ ※　コミュニケーションの機能，類型，方向，リーダーの役割について学びます。

◆教科書　通材『政治学　B11700』 通信教育教材（教材コード000279） 1,800円（送料込）

◆参考書　丸沼『教養政治学』岩井奉信，黒川貢三郎，関根二三夫他　南窓社　3,132円（税込）（送料300円）

◆成績評価基準　試験７０%，平常点３０%
※試験同様，質問や小テストへの解答等，平常点も重視しますので，受講に際しては欠席をしないように注意して下さい。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ことばへの気づきと英語学習　〔英語　J〕

木曜日　**開講単位：1 単位**　**担当者：田中　竹史**

◆学修到達目標　多くの日本人にとって英語は外国語であり，母語ではなく，狭い意味での第二言語でもありません。従って，身に付けるためには意識的な努力が必要になるという点を理解することが重要です。しかしながら，昨今，巷には「英語学習に英文法は不要である」,「英語学習は母語を身につけるのと同じ手順で進めるのが効果的である」,「英語はネイティブから習うのが効果的である」など英語学習に関して種々の誤解が溢れています。

この講座では，ヒトのことばがどのような性質を持っているのか，母語話者の頭の中にはどのような言語知識が入っているのか，子供はどのように母語を獲得するのか，などを取り上げることにより，様々な誤解に惑わされることなく英語学習を進めていけるような知識を身につけること，あわせて，論理の正確さやイメージの具体性を特色とする科学論説文を取り上げ，英文をできるだけ正確に読解できる力を養成することを目標とします。

◆授業方法　講座の前半では，母語，第二言語，外国語の違いを確認し，母語話者の持っている言語知識，子供による母語獲得の過程などを扱います。講座の後半では，受講生が中心となって教科書を読み進めていきます。

なお，受講生の学力程度により進度や内容を調整します。

◆準備学修　事前に教科書各 Unit の In Advance と Reading 部分の予習を行うことが必要です。

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	初回ガイダンス 母語（第一言語），第二言語，外国語
2 回目	母語話者の言語知識
3 回目	ことばと心
4 回目	子供の母語獲得
5 回目	Unit 9 Alien Gases in Our Atmosphere
6 回目	Unit 10 ‘Altitude Doping’ Has Its Limits
7 回目	Unit 11 When Pigeons Flock, Who’s in Command?
8 回目	まとめ

◆教科書　丸沼 *Science Fair*『Science』で読む科学の世界　野崎嘉信，松本和子，Kelvin Cleary　南雲堂
2,052 円（税込）（送料 215 円）

◆参考書　丸沼『探検！ことばの世界』大津由紀雄　ひつじ書房　1,728 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『ことばに魅せられて　対話編』大津由紀雄　ひつじ書房　1,728 円（税込）（送料 300 円）

『英語学習　7 つの誤解』大津由紀雄　NHK 出版
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆成績評価基準　毎回出席することを前提として，授業に対する取り組みとスクーリング終了後提出のレポートにより総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆特許・意匠・商標・著作権の基礎知識　〔知的財産権法〕

木曜日　**開講単位：２単位　担当者：三村　淳一**

◆学修到達目標　知的財産権は，企業の運命を左右する重要な財産である。本講義は，知的財産権の中でも中核をなす特許法・実用新案法を中心に，概要及び制度を理解することを目的をし，また意匠法・商標法・著作権法・関連条約についても基礎的な知識の習得を行うことを目的とする。さらに，知的財産権を巡り，どのような争いがなされているのかを理解する。

◆授業方法　講義形式による授業を行う。講義では，各法毎に，法目的などの基本的な解説から始め，さらに，PPT を用いることにより視覚を通じて法律の理解を深めるような工夫をしている。従い，各法の予備知識が無くても講義内容が理解できるような形態としている。尚，授業では，受講者に逐次質問する予定である。また，授業では条文を参照することが多いので，工業所有権法令集を持参すること。

◆準備学修　スクーリング開始前に，教科書は一読して置き，知的財産権法の概略を掴んでおく。また，参考書を利用し，各講義前に，講義内容に関する該当箇所を読んでおく。

◆授業計画〔各 170 分〕

１回目	知的財産権法の概要 特許法（１）：特許法の目的及び特許権成立までの概略
２回目	特許法（２）：特許要件（発明性，産業上の利用可能性） 特許法（３）：特許要件（新規性，進歩性）
３回目	特許法（４）：新規性喪失の例外及び不特許事由 特許法（５）：先願主義と拡大された先願の地位
４回目	特許法（６）：出願公開制度と補償金請求権 特許法（７）：特許権の効力と効力が及ばない範囲
５回目	特許法（８）：職務発明 実用新案法：権利取得までの概略，技術評価書，特許法との相違
６回目	条約：パリ条約と特許協力条約 意匠法：概要，登録要件，特殊な意匠
７回目	商標法：概要，登録制度，マドリッドプロトコル 著作権法：概要，著作権，著作権の制限，著作隣接権，二次的著作物
８回目	知的財産権の活用：ライセンス，訴訟 試験

◆教科書　丸沼『産業財産権標準テキスト（総合編）第４版』工業所有権情報・研修館　720 円（税込）（送料 300 円）

◆参考書　丸沼『知的財産権法入門（第 14 版）』土肥一史　中央経済社　3,672 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準　毎回出席することを前提に，試験（60%），授業への参加や貢献による平常点（40%）により行う。

◆授業相談（連絡先）：

◆English Composition 1　〔英作文Ⅰ〕

木曜日　**開講単位：２単位　担当者：アレックス・ブラウン**

◆学修到達目標　This course begins with a look at the writing process and it structure. The course also explores other forms of writing; creative writing, narratives, comparative essays and persuasive approaches.

◆授業方法　We will work on developing essays through the writing process, generating ideas in group activities, organizing ideas and constructing essays all within a workshop-like environment.

◆準備学修　There are no prerequisites for this course. Students are encouraged to write a journal during the course. The journal will be reviewed but not graded.

◆授業計画〔各 170 分〕

１回目	Orientation. Writing activity
２回目	The Writing Process Brainstorming essay ideas
３回目	Paragraph construction First draft of Essay 1
４回目	Organize ideas for Essay 2
５回目	Essay analysis
６回目	Critique for Essay 2
７回目	Review of various essays
８回目	Make revisions Final analysis

◆教科書　No text will be required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook, dictionary and folder for handouts.

◆参考書

◆成績評価基準　Students will be graded on two essays with strong consideration on class participation and group contribution.

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘英文法をより深く理解しよう　〔英語学演習　G〕

木曜日　**開講単位：1単位**　**担当者：真野　一雄**

◆学修到達目標　英語学，言語学の研究成果をふまえ，そこから英語の間違いやすい点を分析することにより，英語力の拡大を図る。英文法・語法についてより深く理解できるよいうにする。

◆授業方法　1日1章の割合で進む予定である。各章の文法事項・語法の理解を深め，最後に章末の練習問題を行う。

◆準備学修　テキストを熟読し，練習問題（おもに和文英訳）の解答を考える。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	第1章　抽象名詞と形容（動）詞．英語語形成の概観 第2章　第2章　心理動詞と心理形容詞
2回目	第3章　有界性と事態の分類
3回目	第4章　完了（現在完了と単純過去の区別を中心に）
4回目	第5章　法助動詞の諸問題
5回目	第6章　動詞の目的語と前後置詞の目的語，受動化
6回目	第7章　授与動詞と与格交替
7回目	第8章　日本語受動態の英訳
8回目	第9章　不定の主語 試験＋質疑応答

◆教科書　丸沼『英文法の再発見』ブレント・デ・シェン著　研究社　2,700円（税込）（送料300円）

◆参考書　『現代英文法辞典』三省堂　などの英文法辞典
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆成績評価基準　試験（100%）で評価します。（試験は途中退出なしです）毎回出席することを前提として評価します。

◆授業相談（連絡先）：

◘前近代社会と近代社会への移行　〔経済史総論〕

木曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：飯島正義**

◆学修到達目標　講義を通して，近代資本制社会に先立つ原始社会・貢納制社会・奴隷制社会の特徴について理解し，西欧の封建制社会がどのように近代資本制社会に移行していったのかを理解することを目標とする。

◆授業方法　講義形式。当日配布するプリントを中心に授業を進めていくが，授業時における理解を確認するために数回確認プリントを実施する予定である。

◆準備学修　授業内容が世界史と関連するので高校の世界史の参考書などを事前に読んでおくと理解が深まると思われる。また，通信教材で関係する部分を予め読んでおくこと。そして，授業時に紹介する参考文献を利用してほしい。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	前近代社会（1） ＊原始社会・貢納制社会の特徴について学びます。
2回目	前近代社会（2） ＊古代奴隷制社会の特徴について学びます。
3回目	西欧封建社会の成立と構造 ＊西欧封建社会の経済構造の特徴について学びます。
4回目	西欧封建社会の変容 ＊中世都市と遠隔地貿易の発展について学びます。
5回目	西欧封建制の危機と絶対王政の成立過程 ＊地理上の発見と商業革命・価格革命，封建制の危機について学びます。
6回目	産業革命（1） ＊イギリスの産業革命とその意義について学びます。
7回目	産業革命（2） ＊後進国（フランス・アメリカ・ドイツ・日本）の産業革命について学びます。
8回目	まとめ・筆記試験 ＊これまでの総まとめを行います。

◆教科書　当日資料配布　授業時にプリントを配布します。

◆参考書　丸沼『エレメンタル欧米経済史』馬場哲・山本通・廣田功・須藤功著　晃洋書房，2012年
3,024円（税込）（送料300円）

◆成績評価基準　平常点（取組み・確認プリント等）：30%，筆記試験：70%

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆教師としての考え方　〔現代教職論〕

木曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：古賀　徹**

◆学修到達目標　教職の意義，教員の資質，及び教員の役割，教員の職務内容（服務），等に関する理解を深めることをねらいとする。自らの教職者としての適性を問いなおし，教員に必要なものとは何かを考え深めることとする。現代の教育の現実的問題に焦点をあてて考察していく。

◆授業方法　講義形式を中心とするが，グループワーク等の演習方式もとりいれる。活動・学習ごとにワークシート（ミニレポート）を書くこととそのフィードバックにより，さらに学習効果があがるよう試みる。

◆準備学修　この授業は，教員養成の段階で学んでおくべき事項や学校現場で直面する課題を≪題材（教材）≫としてとりあげ学んでいくことで，諸々の問題に対して“教員としてどのように考えるのか”という意識・心得をつくりあげられるようにするのがねらいです。授業以外にも，様々な教育問題，教育に関する話題・情報について関心をもち，のぞんでください。2回目までに，各々過去に受けた教育から判断できる「教師に必要とされる能力」について考え，ノート等に記し，発言の準備をしておくこと。10回目までの内容では「教師としてどのように動くべきか」という判断力について考えていくので，事前に様々なケースを想定してシミュレーションしておくこと。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	①	教職を履修する意味（学習指導・生活指導）	②	教師の他者理解能力
2回目	①	教師の一日・教師の成長	②	理想の教師とは？（グループワーク）
3回目	①	仮想・教職員会議（ロールプレイ）	②	学級運営・学習指導
4回目	①	最近の子ども事情（非行）	②	最近の子ども事情（いじめ）
5回目	①	最近の子ども事情（不登校）	②	最近の子ども事情に関するロールプレイ
6回目	①	教師観・教員養成の歴史的変遷（近代以降）	②	諸外国の教師養成のしくみ
7回目	①	法律上の教師（教員）	②	教員の研修（向上するための現職教育）
8回目	①	現場で求められる力とは？	②	試験

◆教科書　当日資料配布　資料・レジュメを配布する。

◆参考書　当日資料配布　授業中に指示する。適宜に資料・レジュメを配布する。

◆成績評価基準　この授業の評価は，授業への参加（グループ学習含む），提出物・課題，試験成績の総合的評価とする。出席状況の悪いもの，課題未提出の場合は評価を行なわない。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

🔲モノが語る博物館の展示　〔博物館展示論〕

木曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：岡部　幹彦**

◆**学修到達目標**　博物館の主要な機能の一つである展示とは何か。加速する情報社会にあって，モノを観ること，モノを展示することの意味を探り，博物館における展示の理念および意義に関して理解を深めます。また，内外の展示事例を通じて展示の実際を学び，展示に係る基礎的な能力を養うことを目標とします。

◆**授業方法**　資料プリントを配布し，スライドを用いて講義形式で進めることを基本としますが，積極的な学習とより深い理解を促すため，適宜テーマを設けて意見を求めます。また映像資料や実物資料を用いて多様な視点を提供するとともに，展示計画の作成体験をします。

◆**準備学修**　館種を異にする身近な博物館（美術館を含む）を訪れ，館案内リーフレットや展示リスト等を入手し，少なくとも利用者として博物館を理解しておいてください。また，特別展（企画展）や常設展を観覧して，展示テーマや展示構成，展示方法，展示設備等と，観覧者の反応などを観察しておいてください。

◆**授業計画〔各170分〕**

1回目	《ガイダンス》授業の進め方と留意点 《展示の歴史と現代》をテーマに下記の項目を学習します。 博物館と展示の歴史，博物館の機能と展示の変遷，博物館の現状と展示の課題
2回目	《展示の意義》をテーマに下記の項目を学習します。 博物館の定義と展示の目的・意義，モノを観るとはどういうことか（実物資料を使用），観察と鑑賞，学術的価値と芸術的価値，展示の社会性
3回目	《展示の諸形態》をテーマに下記の項目を学習します。 館種と展示の諸形態，展示主体と展覧会の形式，個々の資料と資料群，展示テーマの設定，展示と資料情報
4回目	《展示環境とマネジメント》をテーマに下記の項目を学習します。 展示環境と展示施設・設備，ファシリティーレポート，資料保存と展示，展示のリスクマネジメント，保険と国家補償，展示と関連法規等
5回目	《展示の方法と技術》をテーマに下記の項目を学習します。 多様な展示方法，資料の特性と適切な展示，展示施設と設備，展示と演出，ユニバーサルデザイン，展示の評価
6回目	《展示の実務－構想・計画から展示作業》をテーマに下記の項目を学習します。 展示構想の要点，準備プロセスと各種の交渉・連携，企画展実施計画書の作成実習
7回目	《展示と情報》をテーマに下記の項目を学習します。 展示による教育活動と自由な学び，展示と資料情報・関連情報の提供，展示と情報機器
8回目	《まとめ》今日の博物館の課題と展示の可能性，学芸員の果たす役割 《試験》

◆**教科書**　使用しない。当日資料配布 授業時に資料プリントを配布する。

◆**参考書**　通材『博物館概論　Y20300』　通信教育教材（教材コード000492）　2,500円（送料込）
〈この教材は市販の『新時代の博物館学』全国大学博物館講座協議会西日本部会編（芙蓉書房出版）と同一です〉

◆**成績評価基準**　授業への取組と試験により総合的に評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：アドレスを初回授業時に伝える。

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆ 開講講座表及び講座内容（シラバス）

夜間 金曜日

	時間	18：30～21：25							
	授業日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目 <試験を含む>
		5/22	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10

※以下の金曜日開講の講座から 1 講座を選択してください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目 科目コード	充当科目 科目名	併用	制限・注意 配当学年	制限・注意 受講条件
B1E1	法学	高須 則行	B11500	法学 （日本国憲法２単位を含む）		1年	
B1E2	英語基礎	佐藤 惠一	C 10600	英語基礎		1年	・英文学専攻は申込不可。
B1E3	刑法Ⅰ	設楽 裕文	K20300	刑法Ⅰ		条件参照	・法律学科のみ１学年以上申込可。 ・その他は２学年以上申込可。
B1E4	国文法	鈴木 浩	M30300	国文法		2年	
B1E5	宗教学基礎講読	合田 秀行	P30100	宗教学基礎講読		2年	
B1E6	西洋史概説	荒木 洋育	Q30400	西洋史概説		2年	・文理・経済・商学部のみ申込可。
			K32400	西洋史概論			・法学部のみ申込可。
B1E7	証券市場論	髙嶋 勝平	S30800	証券市場論		2年	

注　意
　各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合，大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの，受講制限を行います。
　その結果，必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合，受講をお断りする場合があります。あらかじめ，ご了承ください。

講座内容（シラバス）

私たちと法の関わりを知りましょう　〔法学〕

金曜日　**開講単位：2 単位　担当者：高須　則行**

◆**学修到達目標**　現代社会における紛争解決で重要視されている裁判制度とその法的思考の道具立てを理解し，それが現実の社会の中でどのように機能しているかを理解してもらうことを目的とする。

◆**授業方法**　講義形式で行いますが，その都度，受講生の皆さんに質問し，自らの考えを述べてもらいたいと思っています。そのような双方向の授業を心掛けていきたいと思います。

◆**準備学修**　新聞等で社会的な問題を意識しておいてください。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	法学へのいざない 裁判の種類：民事訴訟・刑事訴訟・行政訴訟
2 回目	裁判所の種類：地方裁判所・高等裁判所・最高裁判所：三審制 判決の作法：法的三段論法
3 回目	法の形式と種類（1）：成文法 憲法・条約・法律・命令・
4 回目	犯罪の成立（1） 行為性・構成要件該当性
5 回目	犯罪の成立（2） 違法性・責任性
6 回目	法解釈の方法：解釈の必要性 文理解釈・縮小解釈・拡張解釈・類推適用
7 回目	法の形式と種類（1）：不文法 慣習法・判例法
8 回目	裁判員制度

◆**教科書**　当日資料配布　特定の教科書は使用せず，授業中にプリント（当日）を配布します。

◆**参考書**　その都度，授業中に指示します。

◆**成績評価基準**　定期試験（80%）と授業態度（20%）とを総合して評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

文法の基礎を確認しましょう　〔英語基礎〕

金曜日　**開講単位：1 単位　担当者：佐藤　惠一**

◆**学修到達目標**　文法の基礎を確認し，コミュニケーションに必要な英文法を理解することを目指します。そのため英文法と言っても基礎の基礎を理解するのが目標になります。今より更に文法を知りたいという学習者にはこの授業は合いません。

◆**授業方法**　できるだけ文法の説明はシンプルにし，大枠でそれぞれの文法を把握してもらい覚えやすい例文で文法を身につけます。段階を追って問題をこなし理解・確認を深めます。例文はなるべく短文を使用します。

◆**準備学修**　少しでもわかるようになりたいと言う人を対象に開講しますので，テキストを手に入れたら最初に英文法用語集という重要用語をリストアップした簡単な説明（数ページ）があります。その確認と各 Unit で何を学ぶか見ておきましょう。

◆**授業計画〔各 170 分〕**

1 回目	オリエンテーション Unit1. コトバの役割を知ろう。　Unit2. 文が伝える目的
2 回目	Unit3. 文の基本は「だれが」「何を」「する」　Unit4「X は Y だ」になる文
3 回目	Unit5. 時間・配置・つながりを示すコトバ　Unit7. 過去が今に影響を与えるできごと　Unit8. 完了形は過去未来にも使える
4 回目	Unit9. 二つの文をつなげよう　Unit11. 比較のしかた（別プリント有）　Unit12. スル・サレル（別プリント有）
5 回目	Unit13. 人をくわしく描写しよう　Unit14. モノをくわしく描写しよう
6 回目	Unit15. 分詞を使ってなにかを描写しよう　Unit17. 主語と接続詞を省略した従属節
7 回目	Unit21. もしもの世界を述べる　Unit22. 不定詞と動名詞の働き
8 回目	(Unit16. 関係副詞　Unit23. 形式主語他)

◆**教科書**　丸沼『Step-by-Step Basic English Grammar』Asahi Press　1,944 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書**　特になし。

◆**成績評価基準**　毎回出席することを前提に評価します。授業への意欲・参加・及び課題等の平常点 30%，発表 30%，試験 40%

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◇刑法の判例と理論を学ぶ　〔刑法Ⅰ〕

金曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：設楽　裕文**

◆学修到達目標　最近の裁判例を素材にして最新の刑法理論学の考え方を学ぶことにより，刑事事件に刑法を適切に解釈適用するとはどのようなことかを認識し，批判的に思考する力を獲得する。

◆授業方法　1回目から7回目までは講義＋小テスト（解答時間30分），8回目は講義＋試験（解答時間60分）

◆準備学修　教科書をよく読んで，疑問点を見つけ出しておくこと。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	（1）講義全体の説明　（2）刑法の解釈と罪刑法定主義　（3）刑罰法規の明確性と罪刑法定主義　（4）小テスト
2回目	（1）第三者の行為の介在と因果関係　（2）脱線転覆事故と安全対策責任者の過失　（3）小テスト
3回目	（1）刑事製造物責任と過失不作為犯　（2）早すぎた構成要件の実現　（3）小テスト
4回目	（1）正当行為と精神鑑定を命じられた医師の秘密漏示　（2）安楽死と治療行為の中止　（3）小テスト
5回目	（1）事後的過剰防衛　（2）間接正犯　（3）小テスト
6回目	（1）共謀共同正犯　（2）承継的共同正犯　（3）小テスト
7回目	（1）共犯関係からの離脱　（2）中立的行為の幇助　（3）小テスト
8回目	（1）窃盗罪の実行の着手　（2）まとめ　（3）試験

◆教科書　丸沼『現代の判例と刑法理論の展開』板倉宏監修･著　沼野輝彦＝設楽裕文編　八千代出版　4,104円（税込）（送料300円）

◆参考書　丸沼『法学刑法1総論』設楽裕文編　信山社　1,296円（税込）（送料215円）
丸沼『法学刑法5判例インデックス1000』設楽裕文編　信山社　3,456円（税込）（送料300円）

◆成績評価基準　小テスト49%（1回7%），試験51%とする。最低限，2回分の小テストと試験を受験しないと（60%に達しないため）単位はつかない。なお，小テスト・試験の追試験やレポートへの変更等は行わない。

◆授業相談（連絡先）：

◇付属語から見た日本語の文法　〔国文法〕

金曜日　**開講単位：2単位**　**担当者：鈴木　浩**

◆学修到達目標　付属語をてがかりに日本語の文法を理解することが目標である。現代日本語を主対象とするが，理解の助けになる場合は異なる時代の日本語をも扱う。付属語（いわゆる助詞･助動詞）は名詞や動詞などの実質的な意味をもった単語に付属する形態である。したがって，名詞や動詞などとのつながりのなかで，ひいては文のなかでとらえる理解のしかたが必要になる。この「理解のしかた」を身につけるのが目標である。

◆授業方法　講義形式。ただし，学習者の主体的なかかわりを要求するので，演習的側面をもつ。具体的には，発問をひんぱんにおこない，それに対して自発的に挙手して回答・発言することを求め，双方向のやりとりをしながら授業を進行する。グループを形成して討議することも人数や進行状況に応じて取り入れる。

◆準備学修　（1）指定する学術論文について，その論旨を批判的に読みとった結果をまとめたものを授業1日目に提出する。記載のしかたを説明した文書を履修生あて二週間前をめどに送付するので，それにのっとって行うこと。
（2）その日の授業内容に関して理解を確認する質問文を作成し，2日目～7日目に提出する（したがって，1日目から6日目までの6回についておこなう）。（2）については授業1日目に詳しく説明する。

◆授業計画〔各170分〕

1回目	付属語の形態論上の位置づけ 品詞論概説
2回目	助詞（1）格助詞と単語結合
3回目	助詞（2）副助詞（・係助詞）と文の情報伝達　付）終助詞
4回目	助詞（3）接続助詞と複文
5回目	助動詞（1）否定・時制にかかわる形態　付）態
6回目	助動詞（2）叙法にかかわる形態
7回目	助動詞（3）名詞述語にかかわる形態
8回目	補足と総括 試験

◆教科書　当日資料配布　当日，プリントを配布する。

◆参考書　適宜紹介する。

◆成績評価基準　試験　35%，準備学習　45%（（1）〔1日目に提出〕は15%，（2）〔2日目～7日目に提出〕は各5%で計30%），参加行動　20%。参加行動20%は，発言･質問など，授業内で受講生が自発的に行った学習行動に対して認めるものである。出席点ではないから，出席して受け身の態度でいる場合，この20%は得点できない。

◆授業相談（連絡先）：

E-mailを送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘親鸞と道元の思想を読み解く　〔宗教学基礎講読〕

金曜日　**開講単位：2 単位**　**担当者：合田　秀行**

◆学修到達目標　鎌倉仏教を代表する親鸞と道元の思想に関して，それぞれの弟子によって編纂されたと伝えられる『歎異抄』（唯円）と『正法眼蔵随聞記』（懐奘）との読解を通して学ぶことを目標とする。

◆授業方法　基本的には講義形式で読み進めますが，古文テキストの読みに慣れてもらうように，皆さんに輪読してもらうことも考えています。『歎異抄』については，全文を読みますが，『正法眼蔵随聞記』については，分量的にすべてを講読することは不可能であるため，各章の主要部分に限定して取り上げる予定でいます。

◆準備学修　第１回目と第３回目にそれぞれのプリントを配布しますので，２回目以降については前もってプリントに目を通して臨んで下さい。また，通信教育部の宗教学関連のテキストなどに記述されている「仏教」に関する箇所などを復習しておいて下さい。

◆授業計画〔各 170 分〕

１回目	親鸞の生涯と思想的特徴の概説 / 『歎異抄』講読１　序文～第五条
２回目	『歎異抄』講読２　第六条～第十三条
３回目	『歎異抄』講読３　第十四条～後記
４回目	道元の生涯と思想的特徴の概説 / 『正法眼蔵随聞記』講読１　序・第一
５回目	『正法眼蔵随聞記』２　第二・第三
６回目	『正法眼蔵随聞記』３　第四・第五
７回目	『正法眼蔵随聞記』４　第六・跋語
８回目	質疑応答 / 試験

◆教科書　[当日資料配布] 担当者の作成したプリントを使用します。

◆参考書　講義内において指示します。

◆成績評価基準　平常点（30%），試験（70%）講義に取り組む姿勢と８回目の試験とで総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◆西洋史パノラマ：フランク王国から EU まで　〔西洋史概説〕

金曜日　**開講単位：2 単位　担当者：荒木　洋育**

◆学修到達目標　中世から現代に至る西洋（ヨーロッパに加えてアメリカ等の地域含む）の歴史について，全体論，各地域の動向の二つの面から概観する。講義を通じて，受講者の方々が西洋世界のイメージをつかみ，また学問として「西洋史」を研究する際に，出発点として最低限必要になる程度の基本的知識を「西洋」を構成する諸地域に関し一通り身につけることを本講義の目標としたい。

◆授業方法　下記のような時代区分を設定し，各回の中で更に細かく時期を区分し，総論＋各地域史の順序で説明しながら講義形式で授業を進める。毎回配布するプリントに基づいて授業を行うが，双方向的な授業を求める立場から，受講者の方々とコミュニケーションをとる時間を設定するので，受講者の方々には能動的な受講姿勢を求めたい。

◆準備学修　特に受講者の方々が準備学習を必要とするタイプの講義ではない。ただし，受講前・後含め，興味を抱いた地域をある程度絞込み，山川出版社『各国史』シリーズの中から選んで読む，ネットを含む各種媒体で調べるなどの準備作業を行っておくと，授業内容の理解および更に進んだ知識の習得の上で役立つであろう。

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	ガイダンス，西洋中世世界の成立 授業の進行方法の説明，フランク王国の分裂と西洋各地域の動向
2 回目	西洋中世世界の隆盛 皇帝・教皇と封建社会，西洋中世国家の成立と競合
3 回目	中世から近世へ（～ 1534 年） 中世末の動乱・社会変化とイタリア・ルネサンス，新航路の探索
4 回目	西洋近世国家の成立（～ 1689 年） 宗教改革と宗教戦争，西洋主権国家体制の成立とその拡大
5 回目	近世国家の動揺と革命（～ 1815 年） 絶対主義国家の興亡とアメリカ独立戦争，フランス革命，産業革命
6 回目	近代国民国家の成立（～ 1890 年） 工業化の進展と資本主義・自由主義の時代
7 回目	西洋世界の拡大と内部抗争（～ 1945 年） 帝国主義の広がりと二つの世界大戦
8 回目	統合に向かう西洋世界，試験 「冷戦」秩序とその終焉，欧州世界の統合の動き，今後の展望

◆教科書　当日資料配布　各回ごとに，当日講師側がプリントを配布する。

◆参考書　全体論に関しては 丸沼『西洋世界の歴史』近藤和彦編　山川出版社　3,456 円（税込）（送料 350 円）
各地域に関しては上記山川出版社『各国史』シリーズなど。その他授業中に適宜指示する。

◆成績評価基準　平常点（30%），試験（70%）。平常点に関しては，質問など授業参加状況を対象として評価を行う。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部　24151999　日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

◘証券市場をより身近なものに感じられるために 〔証券市場論〕

金曜日 **開講単位：2 単位** **担当者：髙嶋 勝平**

◆学修到達目標 証券市場というものの基本的理解と一部より専門的な分野まで理解を深めるためのものとする。

◆授業方法 授業計画に沿った講義を主とする。その他証券市場およびそこを取り巻く環境で発生するトピックスを取り上げ，質疑応答，フリーディスカッションを行う。

◆準備学修 証券市場に関するトピックス等を日経新聞はじめ各種新聞，雑誌等の記事をスクラップしておくこと。

◆授業計画〔各 170 分〕

1 回目	・講義の方向性 ・証券市場の定義 ・証券会社論
2 回目	・証券会社の機能と役割について ・証券会社の業務と実態
3 回目 4 回目 5 回目 6 回目	・証券会社の取扱う商品について（エクィティ，債券，証券投資信託，デリバティブ，代替商品） ・証券会社における商品取扱いの実態（流通市場におけるエクィティ取引，債券取引，デリバティブ取引，証券投資信託） 理解度チェック ・証券会社における商品取扱いの実態（発行市場におけるエクィティ取引，債券取引）
7 回目	・リスクマネジメントとコンプライアンス（リスクとは，マネジメント手法について，コンプライアンスとは）
8 回目	・証券市場における利害関係者について（自主規制団体，監督官庁，金融商品取引所，その他） ・証券市場を取り巻く変遷（証券取引法から金融商品取引法へ）

◆教科書 特になし。

◆参考書 特になし，**計算機（簡易の）携行のこと。**

◆成績評価基準 試験の他，中間時における理解度チェック，講義時における質疑応答の度合を考慮

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」「学生番号」および「氏名」を記入のこと。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

MEMO

Ⅴ　講座の申込方法

1　受講手続の流れ

ここでは，受講手続の流れをまとめています。まず，この流れを把握し，受講手続を行ってください。なお，受講講座の選定にあたっては，『手引』のほかに『学修要覧』を参照してください。

項　　目	手　続　内　容
・『手引』入手 ・受講科目選択	・『手引』を読み，受講講座を決定する。
・受講講座 ・科目の単位修得方式決定	・受講講座・科目の単位修得方式を決定する。 各修得方法の詳しい内容は『学修要覧』の「単位修得方式」のページを参照。

履修登録	・単位修得と希望する科目の履修登録をする。 以下の２通りで登録してください。 ①在学生専用サポート（Web 報） ②「履修届」用紙 「履修届」用紙の配布は前期生は『部報』３月号，後期生は『部報』９月号に同封（１枚）にて行います。

スクーリング併用試験方式希望者のみ	リポート提出	・リポートを提出する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目でリポート未提出のものは表紙記載の締切日までに教務課必着で提出する。

受講希望の講座を申し込む	・受講を希望する講座・科目を「在学生専用サポート（Web 報）」から申込み手続を行う。又は，『手引』巻末の「受講届」に記入し，教務課へ提出する。 表紙記載の締切日に注意してください。

スクーリング受講許可通知書の確認	・「スクーリング受講許可通知書」及び振込用紙を受け取り次第，許可された内容を確認する。
許可講座の辞退 【許可講座の取消を行う場合のみ】	・受講を許可された講座（全講座･一部の講座とも）を受講しない場合，表紙記載の締切日までに辞退手続をする。詳しくは「許可講座を辞退する」のページを参照。
受講料の納入	・表紙記載の締切日までに受講料を振り込む。受講料未納者は受講できません。
使用教材の入手	・シラバスを参照し，許可された講座の教材を入手する。

授業開始	・各スクーリング会場やホームページの新着情報で，講堂表を確認した上で，それぞれの講堂で受講する。

スクーリング結果確認	・教務課から送付される通知又は「在学生専用サポート（Web 報）」で，受講した講座の成績を確認する。 ・発送日程は表紙記載。

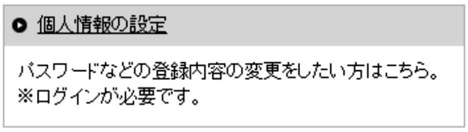
2　講座を申し込む

申し込み上の注意事項
「受講届」（はがき）と「在学生専用サポート（Web 報）」の両方で申込みがあった場合は，「在学生専用サポート（Web 報）」の内容を有効とします。

①　「在学生専用サポート（Web 報）」による申込み

〔東京（５月期）第１・２期のみ。第３期以降は web 申込の方法が変わります（113 ページ参照）〕

●申込みの前に

1	申込みには，ID とパスワードが必要です。 ID ＝学生番号 初期パスワード＝自分の西暦生年月日（半角数字８桁）	
2	申込みには，パソコンのメールアドレスの登録が必要です。 登録していない場合は，「在学生専用サポート（Web 報）」にある「個人情報の設定」で登録してから手続をしてください。	

〈メールアドレスについて〉

正科生は大学から配布しているメールアカウント（G メール）で申込みできます。G メールを利用するためには，承認が必要となりますので，「在学生専用サポート（Web 報）」に掲載されている「NU-AppsG（在学生専用メール）」から手続きをしてください。

●申込方法

1	通信教育部公式ホームページ（URL：http://www.dld.nihon-u.ac.jp/index.html）の「在学生専用サポート（Web 報）」をクリックしてください。	
2	「スクーリング申し込み」でスクーリングごとに申込みができる期間が表示されていますので，申込期間の確認をし[申込] ボタンをクリックしてください。	

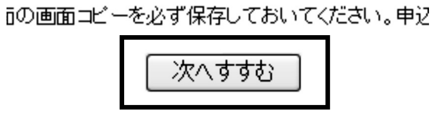
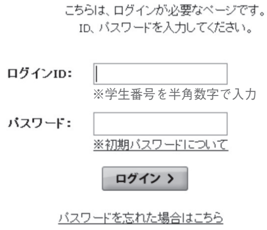
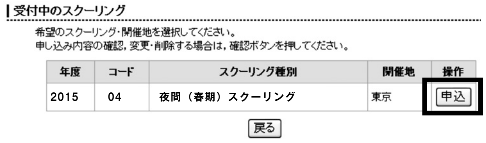
スクーリング申し込み

※昼間スクーリングは学生専用ホームページでの申込対象外です
(受講手続説明会に参加してください〔詳細は部報3月号参照〕)。

	学生専用ホームページでの申込期間					
	東京(春期)第1･2期	2012年3月3日	10:00～	2012年3月15日	24:00	辞退願(PDF)
	夜間(春期)	2012年4月6日	10:00～	2012年4月18日	24:00	辞退願(PDF)
	地方(春期)第1･2期	2012年4月6日	10:00～	2012年4月18日	24:00	辞退願(PDF)
申込 ※ログインが必要です。	東京(春期)第3期	2012年4月6日	10:00～	2012年4月18日	24:00	辞退願(PDF)
	夏期	2012年6月6日	10:00～	2012年6月14日	24:00	辞退願(PDF)
スクーリングの手引きはこちら	東京(秋期)第1･2期	2012年8月4日	10:00～	2012年8月15日	24:00	辞退願(PDF)
	夜間(秋期)	2012年8月21日	10:00～	2012年9月3日	24:00	辞退願(PDF)

【各スクーリングの Web 報による申込期間】

<table>
<tr><th>スクーリング名</th><th>Web 報による申込期間</th></tr>
<tr><td>東京（5月期）第１・２期</td><td>2015 年3月　9日（月）　10：00～　2015 年3月 18 日（水）　24：00</td></tr>
<tr><td>東京（5月期）第３期</td><td rowspan="2">2015 年4月　6日（月）　10：00～　2015 年4月 14 日（火）　24：00</td></tr>
<tr><td>夜間（春期）</td></tr>
<tr><td>東京（7月期）</td><td>2015 年5月 25 日（月）　10：00～　2015 年6月　3日（水）　24：00</td></tr>
<tr><td>地方（6月期）</td><td>2015 年4月 30 日（木）　10：00～　2015 年5月 13 日（水）　24：00</td></tr>
<tr><td>地方（7月期）</td><td>2015 年6月　8日（月）　10：00～　2015 年6月 17 日（水）　24：00</td></tr>
</table>

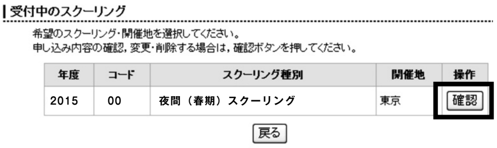
3	申込みの流れの説明が表示されますので，手順・注意事項を確認してから，画面下の 次へすすむ ボタンをクリックしてください。	【画面下】 
	【ログインしていない場合】 ログイン ID・パスワードを入力する画面が表示されますので，入力してください（すでにログイン済みの場合は表示されません）。	
4	申込みを受け付けているスクーリングが表示されますので，申込 ボタンをクリックし，後は画面の指示に従って，手続を完了してください。	

●受付完了

申込受付が完了すると，登録されているパソコンのメールアドレスに受付メールが配信されますので，必ず確認してください。配信されない場合は，申込確認画面で申込受付が完了しているか確認してください。

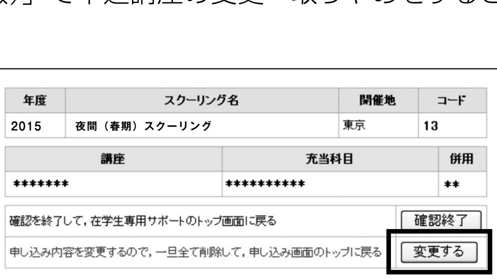
●申込確認

申込期間に限り，「在学生専用サポート（Web 報）」で確認することができます。

1	申込方法の１～３の手順で，受付中のスクーリングの画面まで進んでください。	
2	申込みをしたスクーリングの 確認 ボタンをクリックして，内容を確認してください。	

●申込内容の変更・取りやめ

申込期間内に限り，「在学生専用サポート（Web 報）」で申込講座の変更・取りやめをすることができます。

申込内容を変更する場合には，いったん申込内容を削除する必要があります。 変更する ボタンをクリックして，内容を削除してから，再度申込みを行ってください。	

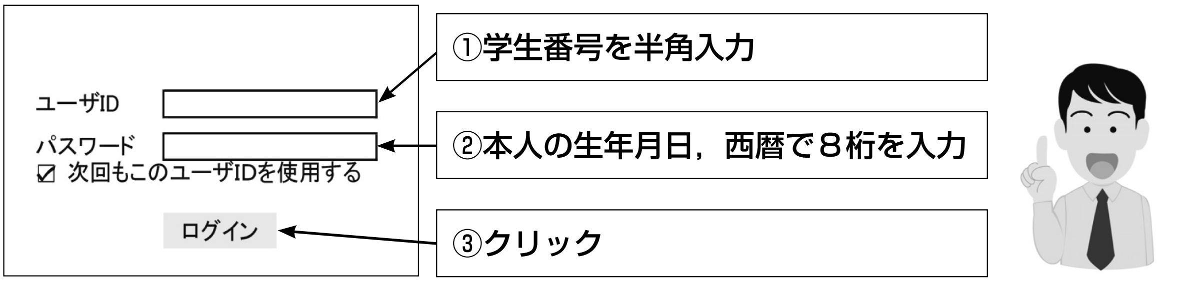
注意）申込期限の経過した場合，申込内容の変更・取りやめはできません。

平成 27 年度４月からポータルサイトが新しくなります。
サイトへのログインは，以下のとおりです。

１　ホームページトップの「在学生ログイン」をクリック（ここは今までと同じ）

２　次にログイン画面になります。ユーザーＩＤに“学生番号”を半角入力，パスワードは，本人の“生年月日”西暦の８ケタ（昭和３５年１０月１０日の場合，19601010）を入力してください（今まで使用していたパスワードは，リセットされます）。

注：以降はポータルサイトの「学生メニュー」の下部「パスワード変更」から任意のパスワードに変更をしてください（半角英数５桁以上で作成。なお，次の文字等は使用できません \ : , ; * ＜ ＞ | ' [ ] ＝ ＋ . ` ( ) ～ ＄ " / ? 空白やハイフン - ）。



３　学生自身のポータルサイト画面へ遷移します。この画面から，“履修登録”“科目修得試験”“スクーリング・メディア授業”等の各種申込や“学習状況”の確認ができます。

利用方法の詳細については，画面の上部にある赤い帯のタグ「リンク」画面に取扱説明の PDF ファイルを添付しましたので，ダウンロードの上，確認をしながら操作をしてください。

② 「受講届」による申込み

「受講届」による申込みは，以下の要領で本誌巻末の「受講届」を作成し，教務課に提出してください。

※東京（５月期）第１・２期のみ，従来の科目コード（４桁）となります。
それ以降のスクーリングについては，新科目コード（６桁）を記入してください。

（１）記入上の注意

□内を必ず御記入ください　　平成27年　月　日作成

平成27年度東京スクーリング（5月期）受講届〔43〕
第１・2期 東京用

期	開催地コード	講座コード	講座名	充当科目コード	受講希望方式
1					
2	（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
3					

※併用試験方式を希望する場合は，この欄に『併用』と明記してください。
なお，希望しない場合は，空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生番号	
フリガナ	
氏名	（カ）
自宅電話番号	
緊急時電話番号	

※提出締切日　平成27年3月18日（水）【締切日までの消印有効】
※本票は**東京スクーリング（5月期）第1・2期用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合，無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ，修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

（ア）開催地コード

開催地のコード番号です。

（イ）講座コード

開講講座のコード番号です。記入にあたっては，「開講講座表」の「講座コード」欄を参照してください。

（ウ）講座名

開講される講座の名称です。この講座名を「開講講座表」を参照の上，記入してください。間違えて**「充当科目名」を記入しないよう注意してください。**

（エ）充当科目コード

開講講座の単位修得により充当できる科目のコード番号です。記入にあたっては，「開講講座表」の「科目コード」欄，及び後掲の「（２）注意事項」を参照してください。

（オ）受講希望方式

スクーリング併用試験方式による受講希望の有無を意思表示する欄です。スクーリング併用試験方式による受講を希望する場合についてのみ，次のとおり講座ごとに記入してください。

履修方法	記入方法
スクーリング併用試験方式を希望する	「併用」と記入
スクーリング併用試験方式を希望しない	無記入（空欄のまま）

（カ）学生番号・氏名・電話番号

電話番号は記載事項を確認する場合に使用します。確実に連絡のとれる電話番号を記載してください（緊急時電話番号に優先的に連絡しますので，あらかじめご了承ください）。

（２） 注意事項（「総合科目」，「英語」などの外国語科目及び「各演習科目」など）

例えば，「英語」の講座は，「英語Ⅰ」，「英語Ⅱ」，「英語Ⅲ」及び「英語Ⅳ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語Ⅰ～Ⅳ」のどの科目に充当させるかは，各自の履修状況・履修計画によって異なります。したがって，英語をスクーリングで受講する際には，「受講届」に記載する充当科目コードによって「英語Ⅰ～Ⅳ」のうちどの科目で受講するのか，各自が大学に申告しなければなりません。

「受講届」では講座コードと充当科目コードによって，受講講座（科目）を登録します。コードは「開講講座表」の「講座コード」欄，「科目コード」欄に記載されています。

「英語」の場合，「開講講座表」の「科目コード」欄に４つのコードが記載されていますが，各自の履修計画に合致する科目（「英語Ⅰ～Ⅳ」のいずれか）のコードを，１つ選択してください。

《記入例》（講座「英語 C」において「英語Ⅲ」を選択した場合）

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目	
			科目コード	科目名
15	英語　B	○○　○○	0041	英語　Ⅰ
			0042	英語　Ⅱ
			0043	英語　Ⅲ
			0044	英語　Ⅳ
16	英語　C	○○　○○	0041	英語　Ⅰ
			0042	英語　Ⅱ
			0043	英語　Ⅲ
			0044	英語　Ⅳ

（2）　（1）　（4）　（3）

（1）希望する講座として「英語 C」を選択。
（2）「英語 C」を選択したことによって講座コードは「16」となる。
（3）その講座で充当する科目として「英語Ⅲ」を選択。
（4）「英語Ⅲ」を選択したことによって充当科目コードは「0043」となる。
（5）「受講届」の記入は，講座コードに「16」，充当科目コードに「0043」と記入します。また講座名に「英語 C」と記入します。

※「・・・演習」という講座も同様で，例えば「英語学演習」の場合，「英語学演習Ⅰ」，「英語学演習Ⅱ」及び「英語学演習Ⅲ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語学演習Ⅰ～Ⅲ」のどの科目に充当させるかを「受講届」に記入する充当科目コードによって各自が大学に申告してください。

記入上の注意事項

（1）黒のボールペンを使用し，楷書で正確に記入してください。
（2）**「受講届」提出締切後の追加，変更はできません。**
（3）**記入誤り，記入漏れによる追加変更は一切いたしません。**
（4）次の場合，大学の判断により事務的な処理にて講座の決定を行いますので，希望講座を受講できない可能性があります。
・乱雑な記入
・記入誤り，記入漏れ
・記入した講座コード，講座名，充当科目コードの不一致

（3）「受講届」を提出する（提出締切日は表紙を参照）

「受講届」の記入が終わったら，申込内容の控えをとり，「受講届」を教務課に提出してください。提出方法は以下の２通りです。

ア　教務課窓口に直接提出

教務課カウンターに提出用ポストを設置しますので，そちらに投函してください。**【提出は事務取扱時間内】**

イ　郵送で提出する

「受講届」に切手を貼付し，郵送してください。**【提出締切日までの消印有効】**

3　受講講座の変更・追加

①　受講講座変更届の作成

受講講座の変更・追加をする場合は，市販の便箋等を使用し，以下の記入例を参考に「変更届」を作成してください。

※変更・追加のために，複数の「受講届」用紙を使用した場合や他のスクーリングの「受講届」を使用した場合は，正しい申込みが判別不能となり，申込みが「無効」となりますので，決して使用しないでください。

②　記入事項

変更・追加する事項の記入を行うほかに変更前の申込講座の「スクーリング名称」,「開催期」,「講座コード」,「講座名」,「充当科目コード」及び「受講希望方式」の併用申込有無を明記してください。また，自己の所属学部・学科（専攻）・学生番号・氏名も忘れずに記入してください。

③　提出先・提出方法

「受講届」提出と同様です。

④　提出締切

「受講届」提出の締切日と同一です。別途の日程はありません。

※郵送の場合は受講届の提出と同様に提出締切日までの消印有効です。

《記入例》

〈市販の便箋等〉

①東京スクーリング（５月期）第１・２期の場合

平成○年○月○日

日本大学通信教育部教務課長 殿

平成 27 年度東京スクーリング（５月期）受講講座変更届

標記のことについて，既に「受講届」にて申し込んだ東京スクーリング（春期）受講講座を下記のとおり変更したく，本書面をもってお願いいたします。

記

（当初の受講講座）

	講　座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
１期	A1	文学	0017	併用
２期	B2	英語　C	0041	－

（変更後の受講講座）

	講　座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
１期	A2	英語　A	0041	併用
２期	BC	英語　D	0041	－

上記のとおり相違ありません。

文理学部史学専攻　学生番号：24153999

氏　名：日大　太郎

②夜間スクーリング（春期）の場合

平成○年○月○日

日本大学通信教育部教務課長 殿

平成 27 年度夜間スクーリング（春期）受講講座変更届

標記のことについて，既に「受講届」にて申し込んだ夜間スクーリング（春期）受講講座を下記のとおり変更したく，本書面をもってお願いいたします。

記

（当初の受講講座）

曜日	講　座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
水	B1C1	刑法Ⅱ	K20300	併用
金	B1E1	英語　L	C10100	－

（変更後の受講講座）

曜日	講　座 コード	講座名	充当科目 コード	受講希望方式
水	B1C2	英語　J	C10300	併用
木	B1E2	政治学　C	B11700	－

上記のとおり相違ありません。

法学部法律学科　学生番号：11153999

氏　名：日大　太郎

MEMO

Ⅵ　申込講座の許可と不許可

1　受講許可通知書を確認する

申込内容に基づき大学が受講資格審査を行い，その結果を「スクーリング受講許可通知書」により通知します。

なお,「スクーリング受講許可通知書」の発送は, 下記の日程を予定しています（発送完了をもって「在学生専用サポート（Web 報）」にも掲載します）。

〈受講許可通知書発送予定日〉

スクーリング名			在学生	平成 27 年度新入生（4月生）
東　京	5月期	第１・２期	4月 13 日（月）	4月 20 日（月）
		第３期	5月　1日（金）	5月 13 日（水）
	7月期		6月 17 日（水）	6月 24 日（水）
夜　間（春期）			4月 27 日（月）	5月　7日（木）
地　方	6月期		6月　1日（月）	6月　8日（月）
	7月期		6月 29 日（月）	7月　6日（月）

「スクーリング受講許可通知書」を受領したら，以下の要領で許可内容を必ず確認してください。

① **充当科目コードの確認**

必ず充当科目コード・単位を確認してください。

「充当科目コード」及び「開講単位数」欄に記載された内容が，申込み内容と同一であることを確認してください。

「英語」や「演習」などのように「Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ…」の区別のあるものや，科目の名称が類似している科目がありますので，十分注意してください。

スクーリング併用試験方式で申込みをした科目であっても，単位数はスクーリング開講単位が記載されています。

② **講座コード・講座名・時間割の確認**

必ず講座コード・講座名・時間割を確認してください。

「講座コード」欄に記載された内容が，申込み内容と同一であることを確認してください。受講申込者数により講座が分割されている場合があります。

③ **スクーリング併用試験方式の確認**

併用試験の許可・不許可について下表のとおり記載されていますので確認してください。

「併用手続」欄表示	許可・不許可	備　　考
○	許　可	
―	不許可	スクーリングの受講は可能です

※　受講許可後にスクーリング併用試験の申込みをすることはできません。

2　講座振り分け及び受講不許可について

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者が定員を超えた場合，以下の①から③のいずれかで対応させていただきます。

①　超過した人数分の学生を他講師担当の同一科目講座へ振り分ける

②　新たに他講師担当の同一科目講座を増設し，超過した人数分の学生をその講座へ振り分ける

※①及び②の場合，振り分けられた講座を受講することになります。担当講師，授業内容は振り分けられた講座の内容に変更されますのでご注意ください。

③　超過した人数分の学生を受講不許可にする

※希望した講座が受講できないことになります。また，新たに代わりの講座を申し込むこともできません。あらかじめご了承ください。

振り分けられた講座の受講を辞退する場合には，「3　許可講座を辞退する」を参照し，辞退手続を行ってください。なお，①及び②についても受講辞退後，新たに代わりの講座を申し込むことはできません。あらかじめご了承ください。

3　許可講座を辞退する

この手続は，「スクーリング受講許可通知書」を受け取った後，やむを得ない理由等により受講許可講座の全部又は一部の受講ができなくなった場合，その講座の辞退を行う手続です。

ただし，この辞退手続はスクーリング受講料等納入前であることが条件となります。スクーリング受講料等納入後に受講辞退の意思表示があったとしても受講料等は一切返還しません。

講座の辞退を行う場合には以下により手続を行ってください。

①　手続書類

【すべての講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されているすべての講座を辞退する場合，以下の（1）及び（2）を同封の上，教務課試験係まで提出してください。

【一部の講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されている講座の一部を辞退する場合，以下の（1），（2）及び（3）を同封の上，教務課（試験係）まで提出してください。

この場合，受講希望の許可講座のみ記載された「スクーリング受講許可通知書」等を大学から再送付します。

（1）「受講申込辞退願」【各種用紙】
（2）振込用紙
（3）362 円分郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した，長形３号（A4 判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号，住所及び氏名を明記）

② **手続期限　いかなる場合でも期限後は手続できません。**

スクーリング名			受講申込辞退の手続期限	
東　京	5月期	第１・２期	4月20日（月）	《事務取扱時間内必着》
	第４期	第３期	5月13日（水）	
	7月期		6月24日（水）	
夜間（春期）			5月　7日（木）	
地　方	6月期		6月　8日（月）	
	7月期		7月　6日（月）	

③ **提出先　教務課試験係**

事務時間内であれば窓口での提出もできます。

※　この手続は他の講座への変更・追加申込みではありませんので注意してください。

※　辞退手続は１回しかできません。

MEMO

Ⅶ　受講料の納入

申込講座の辞退がない場合，受講料等を期限までに納入してください。

1　受講料

スクーリング名			受　講　料
東　京	5月期	第1・2期	1講座　10,000円×受講講座数
		第3期	
	7月期		
夜　間（春期）			
地　方	6月期・7月期		1講座　13,000円×受講講座数

2　振込用紙発送予定日

スクーリング名			在学生	平成27年度新入生（4月生）
東　京	5月期	第1・2期	4月13日（月）	4月20日（月）
		第3期	5月　1日（金）	5月13日（水）
	7月期		6月17日（水）	6月24日（水）
夜　間（春期）			4月27日（月）	5月　7日（木）
地　方	6月期		6月　1日（月）	6月　8日（月）
	7月期		6月29日（月）	7月　6日（月）

発送予定日から5日を経過しても通知が届かない場合は，至急，会計課（電話 03-5275-8925）に連絡してください。

3　納入期限

スクーリング名			納入期限	
東　京	5月期	第1・2期	4月27日（月）	銀行窓口　<u>※当日取扱時間まで</u>
		第3期	5月20日（水）	
	7月期		7月　1日（水）	
夜　間（春期）			5月14日（木）	
地　方	6月期		6月15日（月）	
	7月期		7月13日（月）	

４　納入方法

必ず大学から送付される振込用紙を使用し銀行窓口から振り込んでください。

注　意　事　項
① 納入に際しての注意事項 （1）銀行窓口のみの取扱いとなります。会計課窓口及び郵送での納入はできません。 （2）自動振込機（ＡＴＭ）及びネットバンキングからの納入は受け付けません。銀行係員が勧めても使用しないでください。 （3）振込用紙に記載された事項を訂正したものは受付けません。 **② その他の注意事項** （1）期日までに納入できない事情が発生した場合は，至急教務課に連絡してください。 （2）領収書は，受講期間中，常に携帯してください。 （3）受講料等を納入した後に，受講申込辞退の意思表示があったとしても，受講料等の返還は行いません。

Ⅷ　受講準備

1　使用教材の入手

　スクーリングは集中講義形式の授業ですので予習なしでの受講は学修効果が期待できません。受講許可通知書を受け取った後，本誌のシラバス（教科書，参考書）で使用教材が，『通信教育教材』か『市販教材（市販本）』かを確認の上，以下の要領で教材を入手してください（教科書等の価格・送料はシラバスに記載されています）。
　教材購入方法の見分け方は，後掲の「③教材購入方法の見分け方」を参照してください。

注　意　事　項
すでに所持している『通信教育教材』であっても，教材改訂によりシラバスに記載されている「教科書」や「参考書」と異なる場合がありますので，科目名のみによらず，シラバスに掲載されている「教材コード」と所持する『通信教育教材』の教材コードとを照合し，不一致の場合は，教材を入手してください。 　なお，教材購入後の変更・取消及び費用の返還はできませんので注意してください。

①　使用教材が『通信教育教材』の場合

　通材印が付されている教材は，本誌「各種用紙」の「教材購入願」を使用し購入または配本申請（部報４月号参照）してください。**既に今回の使用教材を入手している場合は，改めて「教材購入願」によって購入する必要はありません。**教材の送付先は，すべて大学に登録されている各自の住所への発送となります。教材が手元に届くまでは手続完了後，約１週間を要しますので，「受講許可通知書」を確認した後，速やかに手続きを行ってください。
　なお，『通信教育教材』について不明な点は，研究事務課（電話 03-5275-8890）に問い合わせください。

②　使用教材が『市販教材（市販本）』の場合

　『市販教材（市販本）』は，一般書店で購入してください。住居地周辺の書店で購入できない場合，**丸沼**印のついている本については，丸沼書店で購入できます。
（書店名）（株）丸沼書店
（所在地）〒101-0061　東京都千代田区三崎町２-８-12
（電　話）03-3261-4540
（ＦＡＸ）03-3261-0118
（営業時間）９：00 ～ 20：00（日曜日は休み）
（購入方法）　直接店頭（162 ページを参照）で購入のほか以下（1）～（3）の方法で通信販売も可能です。

（1）代金引換払（手数料 250 円が別途かかります）
　本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上，上記あてに郵送又は FAX をしてください。

（2）郵便為替（前納）
　本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して上記あてに郵送してください。

（3）現金書留（前納）
　本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額を同封して上記あてに郵送してください。

不明な点は，丸沼書店に直接問い合わせてください。
『市販教材（市販本）』の価格・送料は『手引』作成時の金額です。改訂等により金額が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

③　教材購入方法の見分け方

◆○○○　　　　〔○○○〕

開講単位：○単位　　担当者：○○○○

◆学修到達目標　○○○

◆授業方法　○○

◆準備学修　○○

◆授業計画〔1日目：480分，2日目：510分，3日目：360分〕

1日目	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2日目	○○○○○
3日目	○○○

◆教科書　通材『政治学　B11700』通信教育教材（教材コード000279）1,800円（送料込）
事前資料送付 事前に資料プリントを配布します。

◆参考書　丸沼『教養政治学』黒川貢三郎他　南
当日資料配布 当日プリント資料を配付

◆成績評価基準　平常点と試験によって総合的に

◆授業相談（連絡先）：○○○○○○

（1）使用教材が『通信教育教材』の場合（通材を付記），「教材購入願」を使用して購入してください。

「教材購入願」の教材コード欄には，この6桁の数字を記入してください。

（2）使用教材が『市販教材（市販本）』の場合（丸沼を付記），「教材購入用紙（丸沼書店用）」を使用して購入してください。

（3）使用教材が「事前にプリント配布」の場合（事前資料送付 を付記），授業開始前に資料を送付します。予習して授業に臨んでください。※ただし，資料準備が整わない場合，授業初日配布に変更になる場合があります。

（4）使用教材が「授業当日にプリント配布」の場合（当日資料配布 を付記），授業日に資料が配付されるため，このマークのみの場合は教科書を用意する必要はありません。

※事前資料送付・当日資料配布については，教務課（電話03-5275-8911）にお問い合わせください。

④　スクーリング受講に伴う六法の携行及び指定の六法

法律系の科目をスクーリング受講する場合，特にシラバスに記載がなくとも『六法』は必携となりますので，各自用意の上，授業に臨んでください。

通信教育部指定の六法について

スクーリング試験時に参照が許可される『六法』は，次の9種類に限ります。ただし，担当講師から別途指示がある場合は，この限りではありません。

《試験時に参照が許可される六法》
岩波書店『コンパクト六法』，『セレクト六法』，『基本六法』
有 斐 閣『六法全書』，『ポケット六法』
第一法規『司法試験用六法』，『旧司法試験用六法』，『新司法試験用六法』
三 省 堂『デイリー六法』

注意事項：（1）上記指定の『六法』に，書き込み等がある物は，参照物として認められません。したがって，『六法』は学修時に使用するものと試験時に使用するものとで別に用意してください。
（2）判例・解説つきのもの（『六法』付録の小冊子等を含む）は参照物としては認められません。

２ 「休暇依頼状（勧奨状）」と「出席証明書」の発行

① 休暇依頼状（勧奨状）

休暇依頼状は，スクーリングに出席するために勤務を休む必要がある場合に，大学から勤務先に対して発行するものです。日本大学通信教育部長名でスクーリングの開講期間等を明記した「休暇依頼状」と，文部科学省発行で通信教育の主旨等を記載した「勧奨状」の２通を発行します。なお，発行はスクーリングの受講許可後となります。

休暇依頼状（勧奨状）希望者は，送付先を明記した返信用封筒（定形・82 円切手貼付）を添えて，本誌「各種用紙」の「休暇依頼状（勧奨状）申込書」により庶務課あてに申し込んでください。

② 出席証明書

勤務先にスクーリングに出席したことを証明する書類が必要な場合には，大学として「スクーリング出席証明書」を発行します。「在学生専用サポート（Web 報）」の「各種手続用紙（様式）」からのダウンロード又は『部報』（４月号又は 10 月号）巻末の「証明書交付願」を使用し，教務課あてに申し込んでください。「出席証明書」の発行は，講義日程が終了した後となります。窓口で申し込む場合は，返信用封筒（定形・82 円切手貼付）を添えてください。郵送での申し込みは，約 10 日間の日数を要します（手数料は１通につき 300 円）。

３ 通学定期券の購入

通学定期券は，正科生がスクーリング受講を目的として通学する場合に限り購入できます。通学定期券購入の手続き等は，以下のとおりです。

① 学生証裏面学籍シールへの記入

（１）「学生番号」，「氏名」，「現住所」を黒のボールペンで記入してください。
（２）「通学区間」欄に対象区間及び経由（乗り換え駅）を記入してください。また，定期券が２枚に分かれる場合は２行に分けて記入してください。

② 購入手続き

（１） 学生証及び「スクーリング受講許可通知書」持参で事務取扱時間内に学生課窓口に来校し，所定の用紙に記入して「在籍確認」印の押印を受けてください。
（２） 通学定期券取扱い駅の窓口にて定期券購入用紙に必要事項を記入し，押印済の学生証を提示することで通学定期券が購入できます。

③ 学生課窓口で記入する所定用紙について

（１） 通学定期乗車券発行控（全員必要）
（２） 滞在先届（スクーリング期間中に現住所以外から通学する場合に限り必要）
（３） 通学証明書（都営地下鉄，都電，各路線バス等を利用する場合に必要）

④　対象区間

自宅（又は滞在先）の最寄り駅から以下「通信教育部最寄り駅」までの最短経路を対象とします。

【通信教育部最寄り駅】

鉄道会社	最寄駅
ＪＲ東日本	市ヶ谷駅
都営地下鉄	新宿線　市ヶ谷駅
東京メトロ	有楽町線・南北線　市ヶ谷駅

※最短経路とは所要の時間が最短，交通費が最安，乗換が最少である等の合理的な経路のことをいいます。

※途中経路や迂回経路は一切認められません。

⑤　禁止事項

通学定期券を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると，鉄道会社等の営業規則に基づき定期運賃の数倍の罰則金等が科せられます。また，大学自体も通学定期券発行の指定から外され，他の学生に多大な迷惑をかけることになります。

不正使用は絶対に行わないでください。

【不正使用例】

①　現住所及び通学区間を偽ること。	②　他人に譲渡・貸与すること。
③　記名人以外が使用すること。	④　その他，不正に使用すること。

⑥　その他注意事項

（1）　通学区間が変更となった場合は，学生課に届け出てください。

（2）　年度内に「通学定期乗車券発行控」欄が不足となった場合は，学生課へ届け出てください。

（3）「在籍確認」印は，年度内に限り有効です。

4　学割証の発行について（長距離区間乗車時の学生割引制度）

「学割証」は，科目修得試験やスクーリングをはじめとする大学所定の行事に出席するため，片道100km を超えて鉄道・バス等を利用する場合に限り使用することができ，運賃が２割引となります。

①　申込方法

巻末の「学割証交付願」に必要事項を記入し，学生課まで郵送又は大学窓口のいずれかで申し込んでください。

郵送の場合は，82 円切手を貼付した宛名明記の返信用封筒が必要です。

②　発行対象条件（全項目該当が条件）

（1）　正科生であること。

（2）　科目修得試験やスクーリング等の大学所定の行事に出席することが目的であること。

（3）　JR 各社の鉄道又はバスを使用すること。
JR 以外の会社における学割証の適応の可否は，当該会社に各自で問い合わせてください。

（4）　乗車距離が片道 100km 以上であること。

③　割引額

普通乗車券運賃の２割（特急券・指定席は割引き対象外）

④　乗車日（有効期間）

乗車日は当該行事初日の 10 日前から最終日の 5 日後までの間に限り選択できます。

⑤　発行枚数

原則として１枚です。（１枚で往復が購入できます）

ただし，毎日通う場合等は往復乗車券購入枚数分の学割証を発行します。

また，往復乗車券の有効期間は以下のとおりです。期間外になる場合には片道乗車券を２枚購入することになり，学割証も２枚必要です。

【往復切符有効期間】

片道の距離（㎞）	200㎞まで	400㎞まで	600㎞まで	800㎞まで	1000㎞まで
有効期間	４日間	６日間	８日間	10 日間	12 日間

⑥　発行所要期間

科目修得試験やスクーリングごとに定められた発行開始日以降で，「学割証交付願」を受け付けしてから２日後に発行します。（即日発行はできません）

郵送の場合も同様で，受付日の 2 日後にポストに投函しますので，郵送に係る日数を考慮して申し込んでください。

※　急ぎの場合は速達で郵送し，返信用封筒も 362 円分（速達代 280 円＋ 82 円）の切手を貼ってください。

ただし，優先的な発行はいたしません。また，「郵送料＞割引額」とならないように注意してください。

⑦　発行開始日

科目修得試験やスクーリングの各手引に発行開始日が明記されていますので，確認してください。

なお，時期的には，科目修得試験やスクーリングの受講許可通知の到着後となります。

スクーリング名			発行開始日
東　京	５月期	第１・２期	4月 13 日（月）
		第３期	5月　1 日（金）
	７月期		6月 17 日（水）
夜　間（春期）			①4月 27 日（月）
			②6月 10 日（水）
地　方	６月期		6月　1 日（月）
	７月期		6月 17 日（水）

※学割発行後の有効期間は 1 か月ですので，夜間スクーリングでの「学割証」発行開始日を，2 回に分けています。夜間スクーリング全期間を通して毎週通学する必要があり，「学割証」の発行を希望する場合は，事前に学生課にご相談ください。

⑧　購入方法

JR 各駅の窓口で，学割証及び学生証を提示することにより，学生割引の切符（乗車券）が購入できます。

⑨　購入日

乗車券が購入できるのは，原則として乗車当日であり，事前の購入はできません。

新幹線等の座席を事前に確保したい場合は，特急券のみを事前に購入し，乗車券は乗車当日に購入するのが良いでしょう。

⑩　禁止事項

学割証を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると，学割証の発行が停止されるだけでなく，鉄道会社等の営業規則に基づき使用区間普通運賃の数倍の追徴金が課せられます。

また，大学に対しても割引特典取り消し等の処分がなされ，他の学生に多大な迷惑をかけることになるため，不正使用は絶対に行わないでください。なお，学割証を使用しなかった場合は，必ず学生課まで返却してください。

【不正使用一覧】

①　記載事項を改変すること。	④　購入した乗車券を他人に譲渡すること。
②　記名人以外が使用すること。	⑤　鉄道会社等の規則に違反して使用すること。
③　有効期間外に使用すること。	⑥　その他，不正に使用すること。

⑪　よくある質問

Ｑ１．複数のスクーリングで学割証を利用する場合は，巻末の「学割証交付願」も複数必要ですか？

→Ａ１．複数必要です。返信用封筒も複数必要な場合があるので，学生課に問い合わせてください。

Ｑ２．スクーリングに毎日（４月 30 日～５月２日の３日間）通学しますが，乗車日はどう記入すれば良いですか？

→Ａ２．乗車日欄に行４月30日, 帰５月２日と記入し, 必要枚数欄に３枚, 理由欄に「毎日通学します。」と記載してください。

Ⅸ　受講及び試験

1　講座の受講

① スクーリングは出席が重視されます。遅刻，欠席のないように準備してください。
② スクーリング受講の際は「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているもの）」を携帯してください。

2　試験の受験

試験は最終日に実施されます。特に大学が指定する科目や担当講師から特別の指示のあった科目の試験は，教室・時間を別に定めて実施します。試験の実施に関する指示は掲示，又は授業中に告知します。

なお，スクーリング試験を受験できなかったり，不合格になった場合でも，追・再試験は実施しません。

その他注意事項を次に挙げます。参照してください。

「スクーリング試験」受験上の注意

❶ 「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているもの）」を机上通路側の試験監督者が見やすいところに置くこと。受講手続及び受講料納入がない場合，受験できない。

❷ 「学生証」を忘れた場合又は未更新の場合は，事前に教務課（講師室）に申し出て指示を受けること。

❸ 携帯電話等は一切使用を禁止する。試験場内では電源を切ること。また，時計・電卓としての使用も禁止する。

❹ 持ち込みを許可されたもの以外は机上に置かないこと。

❺ 解答用紙は，１人１枚とし，再交付はしない。

❻ 解答用紙の下段，太線枠内※印の事項については，必ずペン又はボールペンで記入すること。当該事項について記載がない場合又は誤記等は採点の対象にならない場合がある。

❼ 試験開始後 20 分以上遅刻した者は受験することができない。

❽ 途中退室は，試験監督者の指示がある場合に限り，試験開始 30 分後から認める。解答用紙を試験監督者に提出して退室すること。なお，用紙の持ち帰りは一切認めない。

❾ 試験場では，試験監督者の指示に従うこと。

❿ 不正行為（不正とみなされる行為含む）は絶対行わないこと。不正行為を行った場合は，学則により処分（停学・退学等）される。

※　試験中の参照物等の貸し借りは不正行為とみなす。

3　スクーリング結果の確認

スクーリングの結果は，平成 27 年度授業料及びスクーリング受講料を納入した学生に教務課から郵送で通知します。また,「在学生専用サポート（Web 報)」でもお知らせします。掲載の開始はホームページの新着情報に掲載します。

電話・郵便による問い合わせには一切応じることができません。また,「スクーリング結果通知書」の再発行はいたしません。天災による郵便の遅延・未着や，その他の事故に対していかなる配慮も行いませんので,「スクーリング結果通知書」を紛失した場合などは「在学生専用サポート（Web 報)」で確認，又は「単位照合票」の交付を受け，確認してください。

スクーリング名			結果発送時期
東　京	5月期	第１・２期	6月上旬
		第３期	7月中旬
	7月期		8月下旬
夜　間（春期）			8月下旬
地　方	6月期		8月上旬
	7月期		8月下旬

①　結果の表示

結果は,「合格」,「不合格」又は「未受講」で発表します。

※受講許可のない講座を受験した場合には「無効」とし，単位は修得できません。

②　単位数

結果が「合格」の場合，開講単位（１単位又は２単位）のスクーリング単位を修得したことになります。「講座内容（シラバス)」に記載されている単位数が，それぞれの科目（講座）のスクーリング単位数です。

スクーリング併用試験方式で受講が許可されている場合，スクーリングの合格及び提出されたリポートが全て合格した時点で科目の所定単位の修得が認められますが，スクーリング単位はあくまで「講座内容（シラバス)」に記載された単位数での修得となります。そのため「スクーリング結果通知書」には併用試験方式による受講であっても，単位数欄は，所定単位ではなく，スクーリング単位が記載されます。

X　受講期間中の学生生活

1　受講にあたっての諸注意

①　学生証の携帯

「学生証」は学生としての身分を証明するものであり，常に携帯している必要があります。また，スクーリングの受講，「通学定期券」購入等の際にも必要となります。

②　健康保険証の携帯

スクーリング受講中は，万一の病気や事故に備えて，「健康保険証」（又は「保険証」に代わる「資格証明書」）を必ず携帯してください。

③　掲示板の閲覧

スクーリング期間中は，実施校舎の掲示板に重要な事項について掲示します。授業，卒業論文指導の日程，各種行事等についての変更，注意事項等を伝達する場合は，スクーリング実施校舎に掲示します。来校の際は必ず確認してください。

④　貴重品等の管理及び紛失に関する注意

衣類，カバン，学生証，教材及び貴重品等各自の所持品を身辺から手放さないよう注意してください。大学の施設内であっても，校舎内には学外者の往来も多数あり，係員の監視が十分に行き届かない場合があります。盗難や紛失には十分注意してください。

なお，盗難や紛失があった場合には，速やかに学生課まで申し出てください。

⑤　紛失及び落し物の拾得

校舎内で所持品を紛失したり，他人の落し物を拾得した場合は，速やかに学生課まで届け出てください。届けられた物品は学生課で保管します。

⑥　自転車・オートバイ等の車両による通学の禁止

スクーリング実施校舎周辺は，駐車・駐輪できる場所がありません。また，無断で駐車・駐輪すると違反になるばかりでなく，近隣の方の迷惑になるので，公共の交通機関を利用してください。なお，自転車による通学も禁止です。

⑦　その他の注意事項

（1）　授業中の教室の出入り及び授業中の廊下の往来は静粛にすること。
（2）　所定以外の場所には立ち入らないこと。
（3）　所定場所以外での喫煙（教室内喫煙，歩行喫煙及び吸い殻の投げ捨て等）は禁止。
（4）　授業中及び試験中は携帯電話等の電源を必ず切ること。なお，試験中は時計としても使用不可。
（5）　体調が悪い場合は，保健室（開室時間や場所は掲示板で確認）へ申し出ること。

2　スクーリング期間中の滞在先届

スクーリングを受講するためにホテル等の宿泊施設や知人宅等に滞在する場合は，本誌「各種用紙」の「滞在先届」又は学生課窓口に設置してある「滞在先届」を記入し，受講初日までに学生課に提出してください。

※　**不測の事故発生時の対応に必要なため，必ず提出してください。**

※　**郵送では受け付けしません。**

※　**通学定期券購入手続の際にも必要です。**

3 「千代田区生活環境条例」について

千代田区では，歩きタバコや吸いガラ・空き缶などのポイ捨てを禁止する「生活環境条例」が施行されています。

JR 市ヶ谷駅，JR 水道橋駅及びスクーリング実施校舎周辺は，「路上禁煙地区」及び「環境美化地区」に指定されています。スクーリング受講生は，条例を遵守してください。

4　緊急時の避難行動の指針について

東日本大震災で被災された皆様には，心よりお見舞い申し上げます。

さて，学事日程に従いスクーリングを開講しておりますが，授業中に起きる不測の事態に備え，身の安全が確保できるよう，以下のとおり対応についての行動方針を示しますので，熟読の上，ご理解ご協力をお願いいたします。

①　学生の服装について

突発的な災害に備え，学生は普段から身を守る服装に心掛ける。

※例えば，帽子，長袖，安全な靴，タオルやマスク，学生証（身分証明書）の携行など。また，日頃から自分で準備しておくと良い物（懐中電灯，自宅までの帰宅経路の地図，携帯ラジオ等）を携行していることが望ましい。

②　避難について

（1）地震発生時

ア　地震が発生し，教室内で強い揺れを感じた場合は，机の下に隠れ，身を守る姿勢を取る。

イ　教室外の場合は，その場で，頭を保護し，揺れに備えて身構える。釣り下がっている照明・機器等の下からは退避する。

（2）避難時

ア　強い揺れが収まった場合，担当教員の指示に従い非常口などからあわてず整然とすみやかに避難場所に避難する。

イ　救護を必要とする者がいる場合，状況により救護活動を行う。

ウ　緊急一斉放送が入った場合にはその指示に従う。

※緊急放送例：「揺れが収まりました。身の回りの安全を確認し落ち着いて避難してください。」

　　一あわてて出口，階段に殺到しないように心掛けること。一

（3）避難場所

ア　避難場所では，担当教員又は職員が学生の安否の確認を行うので，確認しやすい安全な場所で待機をしていること。

イ　避難場所は安全な場所を前提に「通信 1 号館 1 階学生ホール」とし，必要に応じて千代田区指定の避難所へ移動する。

（4）あわてて帰宅をしない

強い地震の後には大きな余震が予測されるため，周囲の状況（何が起きたのか），被害情報，余震情報，交通機関に運行状況等により判断し，帰宅が困難な場合は避難場所の通信 1 号館学生ホールで待機する。状況によっては一晩待つこともあり得る。また，必要に応じて千代田区指定の帰宅困難者支援場所に移動する。

XI　各種用紙

・教材購入用紙（丸沼書店用）

・教材購入願（通信教育教材購入用）

・通学定期乗車券発行控

・学割証交付願

・滞在先届

・休暇依頼状（勧奨状）申込書

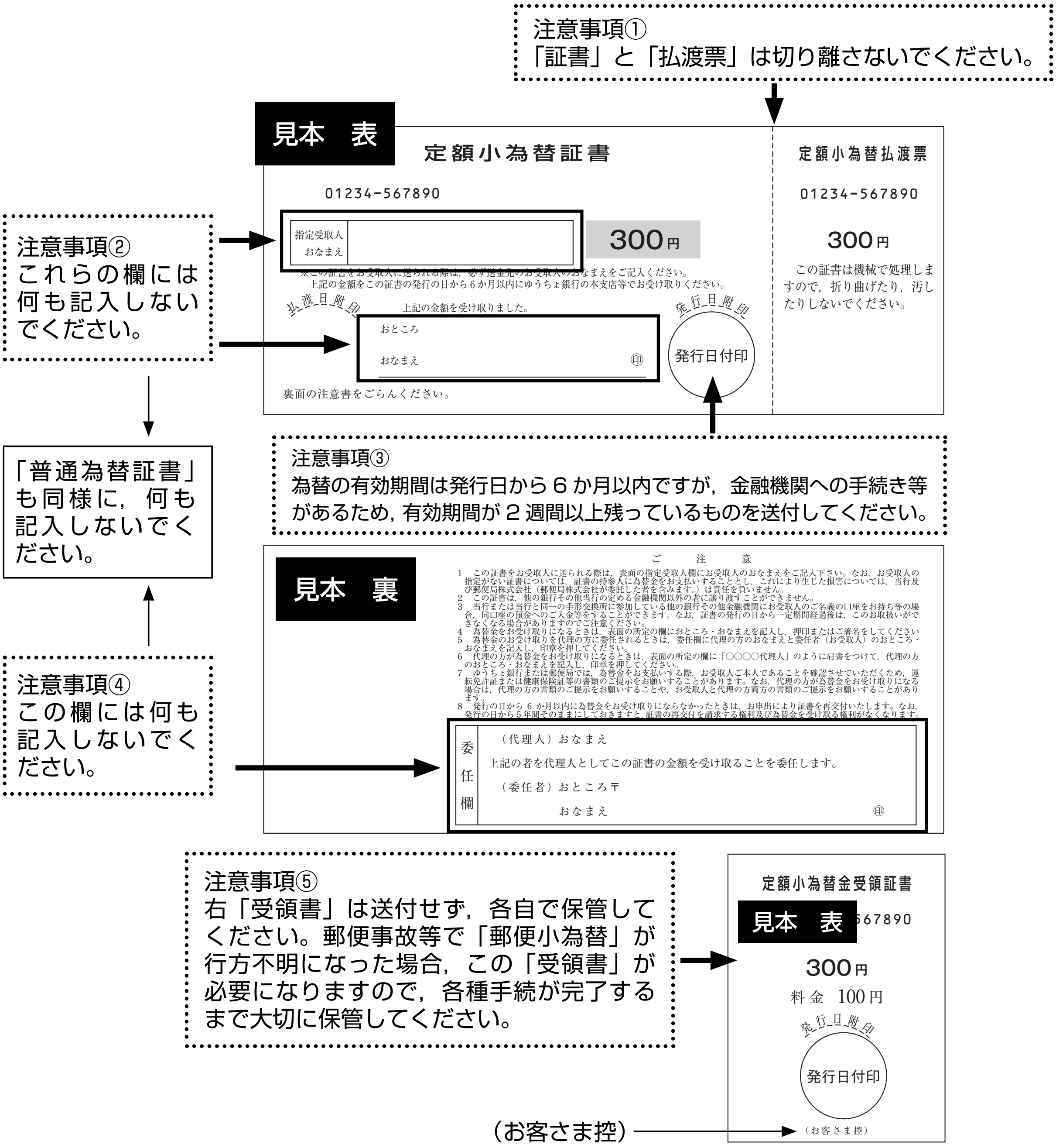
・＜受講申込辞退願＞

- ・東京スクーリング（５月期）　第１・２期
- ・東京スクーリング（５月期）　第３期
- ・東京スクーリング（７月期）
- ・地方スクーリング（６月期）
- ・地方スクーリング（７月期）
- ・夜間スクーリング（春期）

「為替」送付時の注意事項

「証明書交付願」「教材購入願」等の各種手続において，手数料等を郵送にて「定額小為替証書」又は「普通為替証書」で納入する場合には，以下のことに注意してください。

なお，「定額小為替証書」又は「普通為替証書」をゆうちょ銀行又は郵便局窓口で購入する際は，手数料がかかります（詳細は郵便局窓口でご確認ください）。



丸 沼

教 材 購 入 用 紙（丸沼書店用）

市販教材（市販本）購入用

※丸沼印の教材を郵送にて購入の際は，この用紙で申し込んでください。
詳細は，「使用教材の購入」のページを参照してください。

（送付先）丸沼書店

平成27年度　スクーリング（4月～7月期）			
申 込 日	平成 27 年　　月　　日		
科 目 名	書　名	教材費（税込）	送　料
小　計		円	円
合　計		円	
購入方法（いずれかに○）	①代金引換　②定額小為替・郵便為替　③現金書留		

※下記の住所，氏名の欄は返信用に使用しますのではっきり書いてください。

送り先	住　所	〒　－
	氏　名	
	電話番号	（　　）

※この用紙で『通信教育教材』は購入できません。
※不足する場合は複写の上，使用してください

購入方法は裏面を参照してください。

【購入方法】

（1）～（3）の方法で通信販売も可能です。

（1）　代金引換払（手数料 250 円が別途かかります）
　本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上，下記宛に郵送又は FAX をしてください。

（2）　郵便為替（前納）
　本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して下記へ郵送してください。

（3）　現金書留（前納）
　本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額を同封して下記へ郵送してください。

不明な場合は，丸沼書店に直接問い合わせてください。

※送料について
送料は書籍の総重量で変わります。それぞれの書籍の組み合わせにより送料が異なりますので，郵便為替･現金書留の場合，ご注文各書籍の送料の合計をお送りください。余った送料については，ご返金いたします。また，代金引換払の場合，書籍代＋送料（実費）＋手数料（250 円）を受取時にお支払いください。

（書　店　名）（株）丸沼書店
（所　在　地）〒 101 - 0061
　　　　　　　東京都千代田区三崎町 2 - 8 - 12
（ 電　　話 ）03 - 3261 - 4540
（Ｆ　Ａ　Ｘ）03 - 3261 - 0118
（営業時間）9：00 ～ 20：00（日曜日は休み）

通 材

平成　　年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中
（提出先：会計課）

教 材 購 入 願（通信教育教材用）

（太線枠内にボールペンで記入してください）

学 生 番 号	氏名	フリガナ
連絡先電話番号（携帯電話可）	－ －	

	教材コード	科 目 名	金 額	スクーリング種別 / 講 座 名
1	000			
2	000			
3	000			
4	000			
5	000			
6	000			

合計科目数　　　　科目

合計金額　　　　円

会計課領収印

※ボールペンで記入してください。

※「教材コード･科目名･金額」は『部報』及び『スクーリング手引』で確認し，必ず記入してください。
「教材コード（6 桁）」と「科目コード」は異なりますので，注意してください。

※「スクーリング種別・講座名」にはスクーリング・メディア授業において『通信教育教材』を使用する場合にのみ記入してください。

※『スクーリングの手引』における各講座の教科書（参考書）欄で指定されているもの，例えば，「通材『政治学 B11700』通信教育教材（教材コード 000279）」と記載されている教材を購入する場合は「政治学」を科目名として記入してください（受講科目ではなく指定された教材の科目名を記入）。

「通信教育教材」の購入について

『通信教育教材』を購入する場合,「教材購入願」を使用し，以下の手続きにしたがって教材を入手してください。また「教材購入願」で購入できる教材は,『通信教育教材』のみです。スクーリング等で教科書・参考書に指定された『市販教材（市販本)』は丸沼書店又はお近くの書店で購入してください。

1　購入手続

①　窓口手続

「教材購入願」に必要事項を記入し，現金を添えて会計課窓口（本館１階）へ提出してください（なるべく釣り銭のないようにしてください)。

②　郵送手続

現金書留又は為替が利用できます。

(1)　現金書留での購入

「教材購入願」と合計金額分の「現金」を現金書留封筒にて会計課あてに送付してください。**その際，必ず釣り銭のないようにしてください。**

注意：普通郵便の中に現金を封入することは，郵便法によって禁止されています。また，郵便事故による補償もありませんので，必ず現金書留を利用してください。

(2)　為替での購入

「教材購入願」と合計金額分の「定額小為替証書」又は「普通為替証書」を会計課あてに送付してください。

注意：郵便事故防止のため，なるべく簡易書留や特定記録郵便を利用してください。
為替には何も記入せず送付してください。

2　教材購入対象者

①　面接授業（スクーリング)，メディア授業で『通信教育教材』を使用する場合
②　教材を紛失した場合
③　学習する際に，参考として使用する場合
④　教材が改訂された場合
⑤　配本申請単位，回数をこえた場合
⑥　科目履修生

3　注意事項

①　手続後の変更･取り消しはできません。また，返金もしませんので注意してください。

②　教材は大学に登録されている住所へ発送し，**窓口ではお渡ししません。**
教材が手元に届くまでに約１週間要しますので，特にスクーリング，メディア授業で使用する場合は「受講許可通知書」を確認した後，速やかに購入手続きをしてください。

③　「教材購入願」で入手した教材でリポート提出はできません。リポート＋科目修得試験方式，スクーリング併用試験方式，メディア授業併用試験方式で単位修得する場合は，履修登録（履修届・追加科目履修届）で教材を入手してください。

通学定期乗車券発行控

平成　　年　　月　　日

学　科		学 年	学生番号
大 学 院			
フリガナ		性 別	年 齢
氏　名		男・女	才
現 住 所			
電　話	(　　　　)		
通学区間	駅〜　　　駅　　　経由		
	駅〜　　　駅　　　経由		

※記入後，学生課に提出すること。

※現住所・通学区間等に変更が生じた場合は学生課に届けること。
※現住所・通学区間等に偽りがあった場合には，学則により懲戒を行う。

注意事項

※　通学定期券購入の手続きについては郵送では一切受け付けません。
※　通学区間の「経由」欄には「乗り換えを行う駅名」を記入してください。

例

正しい記入	新橋	駅〜	市ヶ谷	駅	**秋葉原**	経由
誤った記入	新橋	駅〜	市ヶ谷	駅	**総武線**	経由

日本大学通信教育部長 殿

学 割 証 交 付 願

下記の事由のため，学割証の交付をお願いします。

記

				平成　　年　　月　　日 申請
学部		学科（専攻）	学生番号	
氏　　名			年齢	歳
現住所　〒　　－ TEL　　　（　　　）				
申請事由（該当箇所に○を記入してください）				

	東京スクーリング（　　　月期）		卒業論文面接指導（　　月　　日）
	夏期スクーリング（第　　　　　期）		総合面接試問
	地方スクーリング（　　　月期） （開催地　　　　　）		科目修得試験（第　　回）
	昼間・夜間スクーリング （　　　曜日　　　時限）		その他（　　　　　　）

乗 車 区 間	自	線　　　　駅	至	線　　　　駅
乗　車　日	行	年　　　月　　　日	帰	年　　　月　　　日
必 要 枚 数	＿＿＿＿＿枚（**1 枚で往復乗車券購入可能。複数枚の場合は理由を明記すること**） ※理由			
利用交通機関	鉄道・バス・その他（　　　）		受取方法	窓　口　・　郵　送

【注意事項】

① 科目履修生には，鉄道会社等の規定により発行できません。
② 大学主催行事以外（旅行等個人的事由）には使用できません。
③ 乗車区間が 100km を超える場合に限り発行します。
④ 郵送の場合は，返信用封筒（あて名明記，82 円切手貼付）を同封してください。
⑤ 1 枚で往復乗車券が購入できます。ただし，学割証の有効期間内に限ります。
⑥ この交付願では通学定期券の購入はできません。

滞在先届　平成 27 年度　東京スクーリング（４月～７月期）

<table>
<tr><td>学　部</td><td>学科（専攻）</td><td>学　生　番　号</td><td colspan="2">氏　　　　　名</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="5">スクーリング期間中滞在先住所（宿泊施設名，知人宅名等もご記入ください。）</td></tr>
<tr><td colspan="5">〒　　－

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿方
電　　　話　　　（　　　）
最　寄　駅［　　　　　　　　駅］
受講期間　　５月期第１期　・　５月期第２期　・　５月期第３期　・　７月期　（○で囲む）</td></tr>
<tr><td colspan="4">現　住　所</td><td>学生課受付印</td></tr>
<tr><td colspan="4">〒　　－

TEL　　　（　　　）</td><td></td></tr>
</table>

※ 本届によって得られた情報は，受講者が事故に遭遇した際など，
緊急時において大学が各種対応をするために利用します。

キ　リ　ト　リ

注意事項

※記入後にコピーしたものを添えて（計２部必要）受講初日までに学生課窓口に提出してください。

※郵送では受け付けません。

日本大学通信教育部長　殿

休暇依頼状（勧奨状）申込書

スクーリング受講のため，休暇依頼状（勧奨状）の発行をお願いいたします。

平成　　年　　月　　日　申請

申込者	学部		学科（専攻）	
	学生番号		学年	
	氏名			
	日中連絡先 電話番号			
	勤務先 正式名称			
	所属部署			
受講するスクーリング	種別		開催地	
	受講期間			
提出先	勤務先 正式名称			
	役職名			
	役職者 氏名			

【注意事項】
＊スクーリング受講許可後に発行します。
＊勤務先に対してのみ発行します。
＊休暇依頼状に記載する受講期間は，スクーリング開講期間となります。
＊送付先を明記した返信用封筒（長形３号・82円切手貼付）を必ず同封してください。
＊複数のスクーリングで発行を希望する場合には，この用紙をコピーして使用してください。

庶務課受付印

併せて提出するもの
全講座辞退→振込用紙 一部講座辞退→振込用紙 返信用封筒（長形３号, 362 円切手貼付）

平成 27 年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成 27 年度東京スクーリング（５月期）第１・２期受講申込辞退願

1　学　生　番　号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　氏　名（フリガナ） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　連絡先電話番号　　　　　－　　　　－

4　辞　退　内　容　□　全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）
（□にチェック）　□　一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合，辞退講座のみを以下へ記入）

期	講座コード	辞　退　講　座　名
１期		
２期		

5　辞　退　理　由（詳述）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　**提出期限４／20（月）【教務課必着】**
※　振込用紙と一緒に送付のこと。
※　この「辞退願」は「平成 27 年度東京スクーリング（５月期）第１・２期」専用です。
　他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので，各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。
※　一部講座辞退の場合，362 円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した，長形３号（A4 判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと。
※　各スクーリングの辞退手続きは１回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの
振込用紙

平成27年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成27年度東京スクーリング(5月期)第3期受講申込辞退願

1　学　生　番　号　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　氏　名(フリガナ)　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　連絡先電話番号　　　　－　　　　－

4　辞　退　内　容

講座コード	辞　退　講　座　名

5　辞　退　理　由(詳述)

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　**提出期限5／13(水)【教務課必着】**
※　振込用紙と一緒に送付のこと。
※　この「辞退願」は「平成27年度東京スクーリング（5月期）第3期」専用です。
　他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので，各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。
※　各スクーリングの辞退手続きは1回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの
振込用紙

平成27年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成27年度東京スクーリング(7月期)受講申込辞退願

1　学　生　番　号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　氏　名(フリガナ) ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　連絡先電話番号　　　－　　　－

4　辞　退　内　容

講座コード	辞　退　講　座　名

5　辞　退　理　由（詳述）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　**提出期限６／24（水）【教務課必着】**
※　振込用紙と一緒に送付のこと。
※　この「辞退願」は「平成27年度東京スクーリング（7月期）」専用です。
　他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので，各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。
※　各スクーリングの辞退手続きは１回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの
振込用紙

平成 27 年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成 27 年度地方スクーリング（6 月期）受講申込辞退願

1　学　生　番　号 ______________________

2　氏　名（フリガナ）______________________

3　連絡先電話番号　　　－　　　－

開催地 （開催地に○）	期	講座コード	辞　退　講　座　名
札　幌 大　阪 福　岡	6 月期		

5　辞　退　理　由（詳述）

____

____

____

※　**提出期限 6 ／ 8（月）【教務課必着】**
※　振込用紙と一緒に送付のこと。
※　この「辞退願」は「平成 27 年度地方スクーリング（6 月期）」専用です。
　　他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので，各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。
※　各スクーリングの辞退手続きは 1 回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの
振込用紙

平成 27 年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成 27 年度地方スクーリング（7 月期）受講申込辞退願

1　学　生　番　号 ____________________

2　氏　名（フリガナ） ____________________

3　連絡先電話番号　　　　－　　　　－

開催地 （開催地に〇）	期	講座コード	辞　退　講　座　名
仙　台 名古屋	7 月期		

5　辞　退　理　由（詳述）

____

____

____

※　**提出期限 7 ／ 6（月）【教務課必着】**
※　振込用紙と一緒に送付のこと。
※　この「辞退願」は「平成 27 年度地方スクーリング（7 月期）」専用です。
　他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので，各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。
※　各スクーリングの辞退手続きは 1 回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

併せて提出するもの
全講座辞退→振込用紙 一部講座辞退→振込用紙 返信用封筒（長形３号, 362 円切手貼付）

平成 27 年　　月　　日

日本大学通信教育部　御中

平成 27 年度夜間スクーリング(春期)受講申込辞退願

1　学　生　番　号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2　氏　名（フリガナ） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3　連絡先電話番号　　　　－　　　　－

4　辞　退　内　容　□　全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）
（□にチェック）　□　一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合, 辞退講座のみを以下へ記入）

曜　日	講座コード	講　座　名
月		
火		
水		
木		
金		

5　辞　退　理　由（詳述）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　**提出期限５／７（木）【教務課必着】**

※　振込用紙と一緒に送付のこと。

※　**この「辞退願」は「平成 27 年度夜間スクーリング（春期）」専用です。**
他のスクーリングの辞退手続きには使用できませんので, 各スクーリング専用の「辞退願」を使用してください。

※　一部講座辞退の場合, 362 円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した, 長形３号（A4 判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと。

教務課受付印	会計課受付印

付　録

1　交通案内・校舎案内

①　交通案内～通信教育部までの交通～

〔東京駅乗継の場合〕

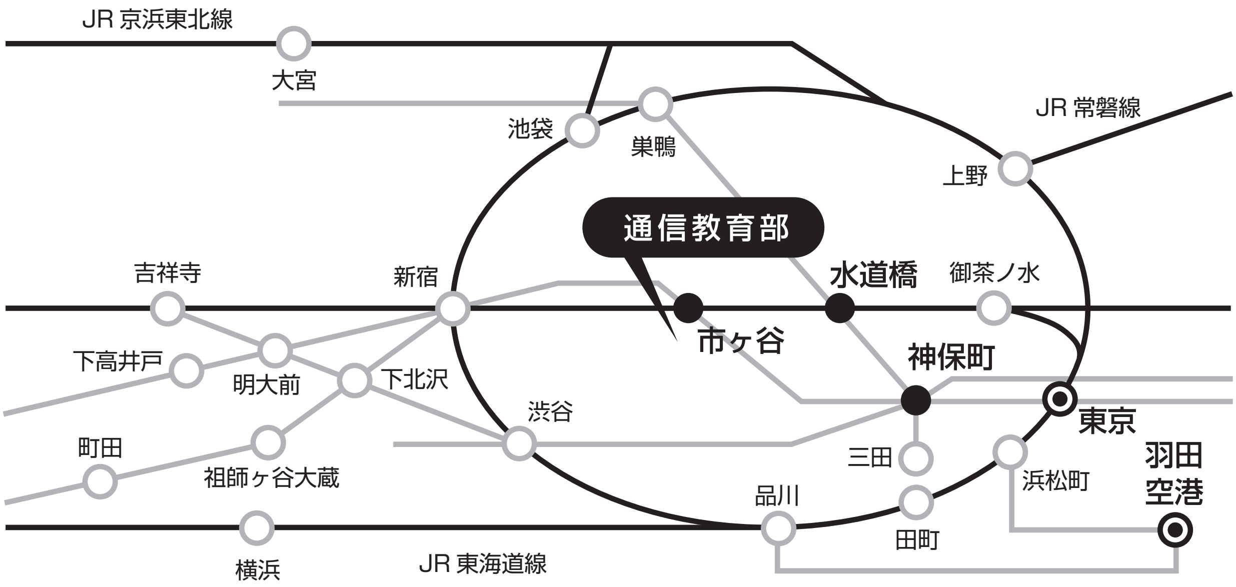
JR 中央線（1･2 番線から発車する電車いずれも可）に乗車，御茶ノ水駅で JR 総武･中央線の各駅停車（新宿・中野方面）に乗り換え，市ヶ谷駅下車徒歩約 3 分。東京駅から約 20 分。

〔上野駅乗継の場合〕

JR 山手線・京浜東北線（東京方面）に乗車，秋葉原駅で JR 総武・中央線各駅停車（新宿・中野方面）に乗り換え，市ヶ谷駅下車徒歩約 3 分。上野駅から約 20 分。

〔羽田空港乗継の場合〕

東京モノレールで浜松町駅下車，JR 山手線･京浜東北線（東京･上野方面）に乗車，秋葉原駅で JR 総武線･中央線各駅停車（新宿・中野方面）に乗り換え，市ヶ谷駅下車徒歩約 3 分。羽田空港駅から約 50 分。



■市ヶ谷キャンパス

JR 中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車　徒歩 3 分

都営地下鉄新宿線，東京メトロ有楽町線・南北線　市ヶ谷駅 A2 出口から　徒歩 2 分

■三崎町キャンパス

JR 中央・総武線（各駅停車），都営地下鉄三田線　水道橋駅東口から　徒歩 3 分

都営地下鉄三田線・新宿線，東京メトロ半蔵門線　神保町駅 A4 出口から　徒歩 5 分

② 校舎案内

市ヶ谷キャンパス　【所在地】〒 102-8005　東京都千代田区九段南 4-8-28

JR 中央・総武線（各駅停車）市ヶ谷駅下車　徒歩３分
都営地下鉄新宿線，東京メトロ有楽町線・南北線　市ヶ谷駅 A2 出口から　徒歩２分

③ 丸沼書店案内図

JR 中央・総武線（各駅停車），都営地下鉄三田線　水道橋駅東口から　徒歩３分
都営地下鉄三田線・新宿線，東京メトロ半蔵門線　神保町駅 A4 出口から　徒歩５分

スクーリング手続　チェックシート

このシートは，受講届の記入からスクーリングを受講するまでの確認用です。

チェック項目	参照
◆受講届の記入	
□ 希望する科目の履修登録は済んでいますか	Ⅴ-1　受講手続の流れ 表紙（ⓐ 履修登録締切日）
□ 申し込む「受講届」用紙の選択に間違いはありませんか	巻末「受講届」
□ ［　　　］内の必要事項の記入漏れはありませんか （講座コード・講座名・充当科目コード・学生番号・氏名・電話番号）	Ⅴ-2　講座を申し込む ◆各スクーリングの開講講座表
□ 講座コード・講座名・充当科目コードは一致していますか	◆各スクーリングの開講講座表
□ 希望科目の受講条件は満たしていますか （配当学年・適用カリキュラム・その他受講条件）	Ⅰ-3「開講講座表」の見方 ◆各スクーリングの開講講座表
□ 申し込む開講時期は間違って記入していませんか	◆各スクーリングの開講講座表
□ 修得済科目を申込んでいませんか	・単位照合票 ・単位修得状況確認 （在学生専用サポート）
◆併用　※希望者のみ	
□ スクーリング併用試験方式希望の場合は，受講届の「受講希望方式」欄に『併用』を記入していますか	Ⅴ-2　講座を申し込む
□ 希望する科目の履修登録は済んでいますか	Ⅴ-1　受講手続の流れ 表紙（ⓐ 履修登録締切日）
□ 併用希望科目のリポートは，必要通数分を期限内に提出していますか	Ⅴ-1　受講手続の流れ 表紙（ⓑ リポート提出締切日）
◆受講届の提出	
□ 提出締切日に間に合いますか （郵送の場合は締切日消印有効）	表紙（① 受講届提出締切日） Ⅴ-2　講座を申し込む
□ 〈推奨〉申込内容の控えはありますか（受講届のコピー） □ 申込完了のメールは届いていますか（ホームページからの申込の場合のみ）	
□ 〈推奨〉特定記録郵便で発送しましたか	Ⅴ-2　講座を申し込む
◆受講料の納入	
□ 受講許可通知書の内容に間違いはありませんか	Ⅵ-1　受講許可通知書を確認する
□ 受講料の納入期限は厳守していますか	Ⅶ　受講料の納入

郵　便　は　が　き

切手貼付

特定記録郵便をお勧めします

1　0　2　8　0　0　5

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課

東京スクーリング（5月期）第1･2期　係

差出人	住　所　〒
	氏　名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

□ 内を必ず御記入ください

平成27年　月　　日作成

平成27年度東京スクーリング（5月期）受講届〔43〕

第1・2期 東京用

期	開催地コード		講座コード		講座名	充当科目コード				受講希望方式
1										
2										
3										

※併用試験方式を希望する場合は，この欄に『併用』と明記してください。
なお，希望しない場合は，空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日　平成27年3月18日（水）【締切日までの消印有効】
※本票は**東京スクーリング（5月期）第1・2期用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合，無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ，修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵　便　は　が　き

切手貼付

特定記録郵便
をお勧めします

1　0　2　8　0　0　5

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課

東京スクーリング（5月期）第3期　係

差出人	住　所　〒
	氏　名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

	内を必ず御記入ください

平成27年　月　　日作成

平成27年度東京スクーリング（5月期）受講届〔D9〕
第３期　東京用

講　座 コード				講　座　名	充当科目コード						受講希望 方式

※併用試験方式を希望する場合は，この欄に『併用』と明記してください。
なお，希望しない場合は，空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学　生　番　号								
フ リ ガ ナ								
氏　　　名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日　平成27年4月14日(火)【締切日までの消印有効】
※本票は**東京スクーリング(5月期)第3期用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合,無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ,修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵 便 は が き

切手貼付

特定記録郵便
をお勧めします

1 0 2 8 0 0 5

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課
東京スクーリング（7月期） 係

差出人	
	住 所 〒
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

□ 内を必ず御記入ください

平成27年　月　　日作成

平成27年度東京スクーリング（7月期）受講届〔DA〕
東京用

講座コード				講座名	充当科目コード						受講希望方式

※併用試験方式を希望する場合は，この欄に『併用』と明記してください。
なお，希望しない場合は，空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日　平成27年6月3日（水）【締切日までの消印有効】
※本票は**東京スクーリング（7月期）用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合，無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ，修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵　便　は　が　き

切手貼付

特定記録郵便をお勧めします

1　0　2　8　0　0　5

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課

地方スクーリング（6月期）　係

差出人	住　所　〒
	氏　名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

	内を必ず御記入ください

平成27年　月　　日作成

平成27年度地方スクーリング（6月期）受講届〔F8〕
札幌・大阪・福岡

開催地	講　座 コード				講　座　名	充当科目コード						受講希望 方式
札 幌 大 阪 福 岡												

開催地を○で囲むこと。

※併用試験方式を希望する場合は，この欄に『併用』と明記してください。
なお，希望しない場合は，空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学　生　番　号								
フ リ ガ ナ								
氏　　　名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日　平成27年5月13日（水）【締切日までの消印有効】
※本票は**地方スクーリング（6月期）用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合，無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ，修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵　便　は　が　き

切手貼付

特定記録郵便をお勧めします

1 0 2 8 0 0 5

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課

地方スクーリング（7月期）　係

差出人	住　所　〒
	氏　名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

□ 内を必ず御記入ください

平成27年　月　　日作成

平成27年度地方スクーリング（7月期）受講届〔F9〕
仙台・名古屋

開催地	講座コード				講座名	充当科目コード						受講希望方式
仙台 名古屋												

開催地を○で囲むこと。

※併用試験方式を希望する場合は, この欄に『併用』と明記してください。
なお, 希望しない場合は, 空欄のままで提出してください。

上記のとおり相違ありません。

学生番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日　平成27年6月17日（水）【締切日までの消印有効】
※本票は**地方スクーリング（7月期）用の受講届**です。それ以外のスクーリングをこの受講届で申し込んだ場合,無効となります。
※書き損じた場合は修正テープ,修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

郵　便　は　が　き

切手貼付

特定記録郵便
をお勧めします

１　０　２　８　０　０　５

東京都千代田区九段南4−8−28

日本大学通信教育部教務課

夜間スクーリング（春期）　係

差出人	住　所　〒
	氏　名

※ 郵便事故による受講届未着の場合，受講ができません。
特定記録郵便［212円切手貼付］をお勧めいたします。

□ 内を必ず御記入ください

平成27年　月　日作成

平成27年度夜間スクーリング（春期）受講届〔B1〕

曜日	講座コード				講座名	充当科目コード						受講希望方式
月												
火												
水												
木												
金												

※併用試験方式を希望する場合は,この欄に『併用』と明記してください。
なお,希望しない場合は,空欄のままで提出してください。

私の申込みは，上記のとおり相違ありません。								
学生番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

＊提出締切日　平成27年4月14日(火)【締切日までの消印有効】
＊各曜日から1講座ずつ申込みできます。
＊書き損じた場合は修正テープ，修正液で訂正してください
＊本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

DISTANCE LEARNING DIVISION, NIHON UNIVERSITY
編集兼発行人 福田弥夫 〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28 日本大学通信教育部